

# 2020A and 2030A ProGator™

## Utility Vehicle



### JOHN DEERE OPERATOR'S MANUAL

ProGator™ Utility Vehicle  
OMTCU39901      ISSUE H5      (MULTI-LINGUAL)

カリフォルニア州

プロポジション65に関する警告

ディーゼルエンジンの排気ガスおよびその成分の一部は、カリフォルニア州において、癌、出生異常、およびその他の生殖障害を引き起こすことが知られています。

警告

本製品から排出されるエンジン排気ガスには、カリフォルニア州において、癌、出生異常、またはその他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。

カリフォルニア州は、上記の2つの警告を義務付けています。その他のプロポジション65に関する警告は、本マニュアルに記載されています。

**John Deere Turf Care**

**North American Edition  
Printed in U.S.A.**

## もくじ

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 00 - 製品の識別                 | 5  |
| 記録識別番号                     | 5  |
| 05 - 安全ラベルのテキスト            | 6  |
| 安全ラベルの場所                   | 6  |
| 機械の安全ラベルを理解する              | 7  |
| 警告                         | 7  |
| 転倒防止構造                     | 7  |
| 注意                         | 8  |
| 警告                         | 8  |
| 注意                         | 8  |
| 警告                         | 8  |
| ドローバーロード                   | 8  |
| 警告                         | 9  |
| 10 - 安全ラベル 文字なし            | 10 |
| 安全ラベルの場所                   | 10 |
| 文字なしの機械安全ラベルを理解する          | 11 |
| ライダーは転落して死亡する可能性があります      | 11 |
| 機械を安全に駐車する                 | 11 |
| 取扱説明書を読む                   | 11 |
| 大きな騒音による怪我を避ける             | 11 |
| 転倒を避ける                     | 11 |
| 衝突による怪我を避ける                | 12 |
| ドローバー荷重                    | 12 |
| 15 - 安全性                   | 12 |
| 監督者の安全責任                   | 12 |
| オペレーターのトレーニングが必要           | 12 |
| 安全に動作する                    | 13 |
| スパークアレスタの使用                | 13 |
| 安全に駐車する                    | 14 |
| 子どもたちを守り、事故を防ぐ             | 14 |
| シートベルトを正しく着用してください         | 14 |
| ROPS を正しく取り付けましょう          | 15 |
| 転倒を避ける                     | 15 |
| 乗客を車両から遠ざける                | 16 |
| 荷物を安全に輸送する                 | 16 |
| ユーティリティビークルで荷物を安全に牽引       | 16 |
| 運転する前に                     | 16 |
| 不整地での運転                    | 17 |
| 丘を登ったり下りたりする               | 17 |
| 坂道を走行する場合                  | 17 |
| 水の中を走る                     | 18 |
| ホイールのハードウェアをチェックする         | 18 |
| 適切な服装をする                   | 18 |
| 回転するドライブラインに近づかないでください     | 18 |
| 高圧流体を避ける                   | 18 |
| 安全なメンテナンスを実践する             | 19 |
| 火災を防ぐ                      | 19 |
| マシンを改造しないでください             | 20 |
| タイヤの安全性                    | 20 |
| 燃料の安全な取り扱い                 | 21 |
| 廃棄物と化学物質の取り扱い              | 21 |
| リフトシリンダー安全サポートの使用          | 21 |
| 20 - 操作コントロール              | 23 |
| オペレーターステーションのコントロール        | 23 |
| 25 - 稼働中                   | 24 |
| 日常の操作チェックリスト               | 24 |
| プラスチックや塗装面への損傷を避ける         | 24 |
| シートの調整                     | 24 |
| シートベルトの使用                  | 24 |
| 安全システムのテスト                 | 25 |
| シートとパークブレーキスイッチのテスト        | 25 |
| ニュートラルスイッチのテスト             | 25 |
| 補助油圧システムスイッチのテスト           | 26 |
| ライトスイッチの使用                 | 26 |
| 燃料遮断弁の使用                   | 26 |
| 燃料遮断弁の使用 (ディーゼルモデル)        | 26 |
| パーキングブレーキの使用               | 26 |
| デフロックレバーの使い方               | 27 |
| 四輪駆動 (4WD) を使用する           | 27 |
| 油圧 PTO コントロールレバーの使用        | 28 |
| リフトシリンダーレバーの使い方            | 28 |
| 4 速および/または 5 速ギアのロックアウトの使用 | 29 |
| インストルメントパネル                | 31 |
| エンジンスピードメーターの切り替え          | 32 |
| 5速シンクロトランスミッションの操作方法       | 33 |

|  |    |
|--|----|
| オプションのマルチモード スロットル コントロールの使用 (ガス モデルのみ)  | 34 |
| オプションのスロットル/ガバナ コントロールの使用 (ディーゼル ユニットのみ) | 36 |
| 非係合垂直モードの使用                              | 37 |
| スロットルモードの使用                              | 37 |
| ガバナーモードの使用                               | 38 |
| エンジンの始動                                  | 39 |
| エンジンを停止する                                | 39 |
| オペレーターが席を外して車両エンジンを操作する                  | 40 |
| 牽引用ユーティリティビークル                           | 40 |
| 荷物の牽引                                    | 41 |
| ユーティリティビークルの輸送                           | 41 |
| カーゴボックスの積み込み                             | 42 |
| カーゴボックスを備えた車両積載量                         | 43 |
| カーゴボックスなしの車両積載量                          | 43 |
| カーゴボックスの上げ下げ                             | 43 |
| カーゴボックスステールゲートの操作                        | 44 |
| カーゴボックスステールゲートの取り外し                      | 45 |
| 30 - 交換部品                                | 45 |
| サービス資料                                   | 45 |
| 部品                                       | 45 |
| 35 - サービス間隔                              | 46 |
| マシンのメンテナンス                               | 46 |
| 毎回の使用前に                                  | 46 |
| 毎回の使用后                                   | 46 |
| 慣らし運転 - 最初の 50 時間後                       | 46 |
| 100時間ごと                                  | 46 |
| 200時間ごと                                  | 46 |
| 500 時間ごとまたは毎年                            | 47 |
| 800時間ごと                                  | 47 |
| 1500時間ごと                                 | 47 |
| 2000 時間ごとまたは 24 か月ごと                     | 47 |
| 3000 時間ごとまたは 36 か月ごと                     | 47 |
| バイオディーゼル燃料に切り替えた後のサービス間隔                 | 47 |
| Bio Hy-Gard への変換後の保守間隔                   | 48 |
| 40 - サービス潤滑                              | 48 |
| グリース                                     | 48 |
| ドライブシャフトの潤滑 (4WD車)                       | 48 |
| 45 - サービスエンジン                            | 48 |
| 排出ガスサービス情報                               | 48 |
| 煙を避ける                                    | 49 |
| ガソリンエンジンオイル                              | 49 |
| エンジンオイル                                  | 50 |
| エンジンオイルレベルの点検                            | 50 |
| エンジンオイルとフィルターの交換                         | 51 |
| スパークプラグの点検 (ガスモデル)                       | 52 |
| ラジエタースクリーンの掃除                            | 53 |
| ラジエター冷却フィンとファンシュラウドの掃除                   | 54 |
| 清掃ダストアンロードバルブ                            | 54 |
| 空気制限インジケータの確認 (ディーゼルモデル)                 | 55 |
| エアクリーナーエレメントのメンテナンス (ガスモデル)              | 55 |
| エアクリーナーエレメントのメンテナンス (ディーゼルモデル)           | 56 |
| エアインテークホース、油圧ホース、ラジエターホース、クランプを確認してください  | 57 |
| 冷却システムを安全に保守する                           | 58 |
| ディーゼルエンジン冷却液                             | 58 |
| 冷却システムの保守                                | 59 |
| 燃料フィルターを交換する (ガスモデル)                     | 61 |
| 燃料フィルターの沈殿物ボウルの整備 (ディーゼルモデル)             | 61 |
| オルタネーターベルトの点検・調整                         | 62 |
| オルタネーターベルトの交換                            | 63 |
| PCVバルブの整備                                | 64 |
| 50 - サービスの送信                             | 64 |
| トランスミッションオイル                             | 64 |
| トランスミッションオイルレベルの点検                       | 64 |
| トランスミッションオイルとフィルターの交換                    | 65 |
| クリーントランスミッションオイルストレナー                    | 66 |
| フロントアクスルオイル                              | 67 |
| フロントアクスルオイルレベルの点検 (4WDモデル)               | 67 |
| フロントアクスルオイルの交換 (4WDモデル)                  | 68 |
| クラッチおよびアクセルケーブルの調整                       | 69 |
| 55 - サービス油圧装置                            | 70 |

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| オプションの補助油圧装置の保守 .....               | 70 |
| オイルクーラーの清掃 .....                    | 71 |
| 60 - サービスステアリングとブレーキ .....          | 71 |
| ブレーキ液 .....                         | 71 |
| ブレーキ液レベルをチェックする .....               | 71 |
| パーキングブレーキの調整 .....                  | 72 |
| 65 - サービス電気 .....                   | 72 |
| 電気 .....                            | 72 |
| バッテリーを安全に整備する .....                 | 72 |
| バッテリーの電解液レベルの確認 .....               | 73 |
| バッテリーと端子の掃除 .....                   | 73 |
| バッテリーの取り外しと取り付け .....               | 73 |
| ブースターバッテリーの使用 .....                 | 74 |
| ストップランプ/テールランプの電球の交換 .....          | 75 |
| インジケーター電球の交換 .....                  | 75 |
| ヘッドライトバルブの交換 .....                  | 76 |
| ヒューズの点検と交換 .....                    | 77 |
| 70 - サービスその他 .....                  | 77 |
| ガス燃料 .....                          | 77 |
| ディーゼル燃料 .....                       | 77 |
| 燃料タンクに充填する .....                    | 79 |
| フロントグリルの取り外しと取り付け .....             | 79 |
| ホイールアセンブリの取り外しと取り付け .....           | 80 |
| 転倒防止構造 (ROPS) ハードウェアの確認と締め付け .....  | 80 |
| 締め付けホイールハードウェア .....                | 81 |
| トインの確認と調整 .....                     | 81 |
| プラスチック表面の洗浄 .....                   | 82 |
| 金属表面の洗浄と修復 .....                    | 82 |
| カーゴボックスの取り外し .....                  | 83 |
| カーゴボックスの取り付け .....                  | 83 |
| ブリンクコード機能 (ガスモデルのみ) .....           | 84 |
| 診断プラグを使用して診断トラブル コードを取得する .....     | 85 |
| ジャンパー ワイヤを使用して診断トラブル コードを取得する ..... | 85 |
| 75 - トラブルシューティング .....              | 87 |
| トラブルシューティングチャートの使用 .....            | 87 |
| エンジン .....                          | 87 |
| 操舵 .....                            | 89 |
| ブレーキ .....                          | 89 |
| 電気系統 .....                          | 90 |
| 油圧 .....                            | 90 |
| トラブルシューティング点滅コード チャートの使用 .....      | 91 |
| ブリンクコード (ガスモデルのみ) .....             | 91 |
| 85 - 仕様 .....                       | 93 |
| エンジン (モデル 2020A-ガス) .....           | 93 |
| エンジン (モデル 2030A-ディーゼル) .....        | 93 |
| ドライブトレインと移動速度 .....                 | 94 |
| 電気系統 .....                          | 94 |
| 燃料システム (ガスモデル) .....                | 94 |
| 燃料システム (ディーゼルモデル) .....             | 94 |
| ステアリングとブレーキ .....                   | 94 |
| タイヤ .....                           | 95 |
| 容量 .....                            | 95 |
| 寸法 .....                            | 95 |
| 重量* .....                           | 95 |
| トルク値 .....                          | 96 |
| 回転半径クリアランス .....                    | 96 |
| 曳航 .....                            | 96 |
| カーゴボックス .....                       | 96 |
| 推奨潤滑剤 .....                         | 96 |
| 80 - ストレージ .....                    | 97 |
| 安全な保管 .....                         | 97 |
| 機械を保管する準備をしています .....               | 97 |
| 燃料とエンジンを保管するための準備 .....             | 97 |
| ストレージからマシンを取り外しする .....             | 98 |
| バイオディーゼル燃料の保管 .....                 | 98 |
| John Deere 品質に関する声明 .....           | 99 |
| John Deere™ 品質 .....                | 99 |

## John Deere 製品をお買い上げいただきありがとうございます。

お客様に感謝し、末永く安全に満足して機械をご使用いただけることを願っております。

### 取扱説明書の使用方法

このマニュアルはマシンの重要な部分であり、マシンを販売するときも付属しておく必要があります。

取扱説明書を読むことは、あなたや他の人が人身傷害や機械への損傷を避けるのに役立ちます。このマニュアルに記載されている情報は、オペレータに機械を最も安全かつ効果的に使用するためのものです。この機械を安全かつ正しく操作する方法を知ることで、この機械を操作する他の人を訓練することができます。

アタッチメントをお持ちの場合は、アタッチメントの取扱説明書に記載されている安全性と操作に関する情報を機械の取扱説明書とともに使用して、アタッチメントを安全かつ正しく操作してください。

このマニュアルと機械の安全標識は他の言語でも入手できる場合があります（注文するには正規ディーラーにお問い合わせください）。

オペレーターズマニュアルのセクションは、すべての安全メッセージを理解し、この機械を安全に操作できるように制御方法を学ぶのに役立つ特定の順序で配置されています。このマニュアルを使用して、操作やサービスに関する特定の質問に答えることもできます。この本の巻末にある便利な索引により、必要な情報をすぐに見つけることができます。

このマニュアルに示されているマシンは、お使いのマシンとは若干異なる場合がありますが、手順を理解するには十分に似ています。

右側と左側は、機械が前進するときに進行する方向を向いて決定されます。破線 (-----) が表示されている場合、参照されている項目は表示されません。

この機械を納入する前に、ディーラーは最高のパフォーマンスを保証するために納入前検査を実施しました。

MX00654,000020C-19-20140821

### 特別なメッセージ

マニュアルには、潜在的な安全上の問題、機械の損傷、および役立つ操作およびサービス情報に注意を促すための特別なメッセージが含まれています。怪我や機械の損傷を避けるために、すべての情報をよくお読みください。

#### **⚠ 注意:**

怪我を避けてください！このシンボルとテキストは、危険または手順を無視した場合に発生する可能性のある、オペレーターまたは傍観者に対する潜在的な危険または死亡を強調しています。

#### **重要:**

ダメージを避けてください！このテキストは、機械に損傷を与える可能性のある行為や状態をオペレータに伝えるために使用されます。

#### **ノート:**

マニュアルには、オペレータが機械の操作やサービスを行う際に役立つ一般的な情報が記載されています。

MX00654,000020D-19-20140821

### マシンのアタッチメント

John Deere のアタッチメントまたはキットを使用すると、新しい機械が芝生トラクター、小型ユーティリティトラクター、または多用途車であっても、より多くのタスクを実行したり、より多用途に使用できるようになります。

JohnDeere.com で、お使いのマシンのアタッチメントの全製品をチェックするか、John Deere ディーラーにお問い合わせください。エアレーターから電動リフト キット、耕耘機まで、あらゆるニーズを満たす John Deere アタッチメントまたはキットがあります。

OUMX068,000051C-19-20140821

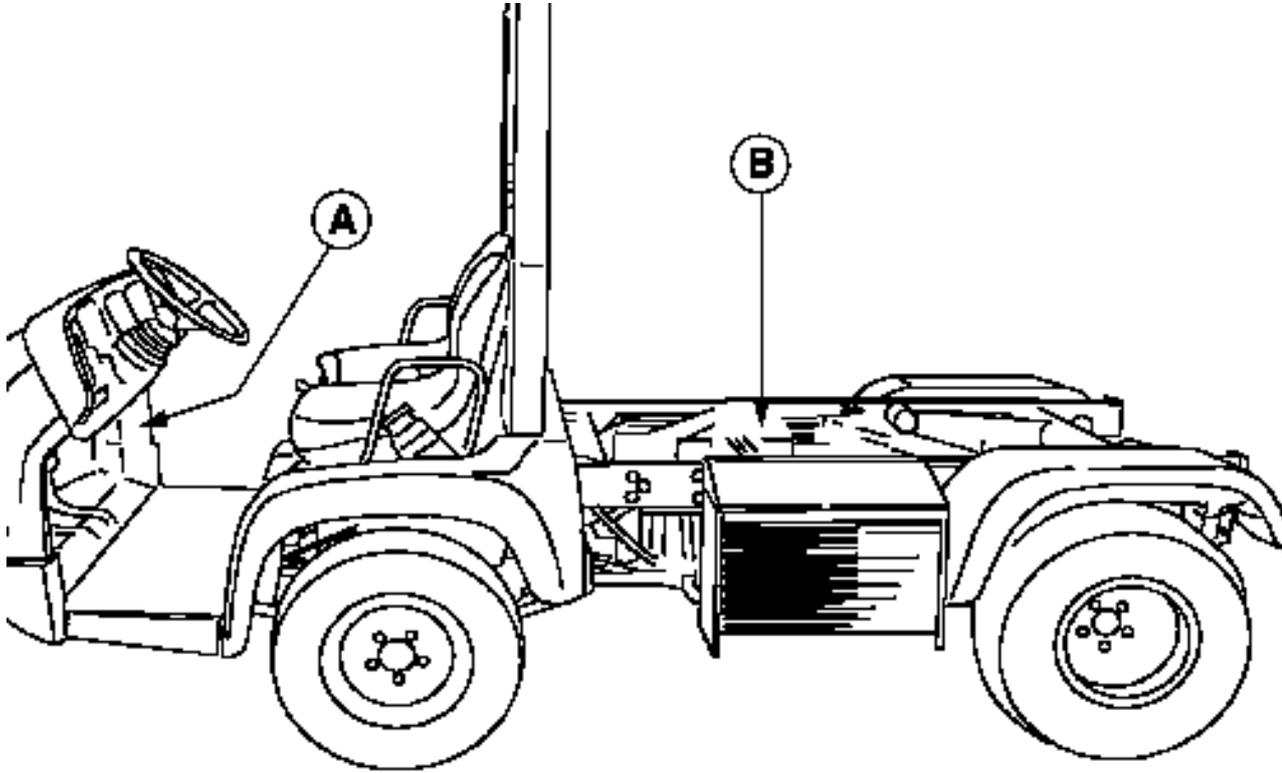
00 - 製品の識別

記録識別番号

ユーティリティビークル ProGator™

シリアルNo.(085001-)

修理については、認定サービスセンターにお問い合わせください。必ず製品モデルとシリアル番号を入力してください。  
マシンとマシンのエンジンのモデルとシリアル番号を見つけて、次のスペースに情報を記録します。



TCAL44970-UN: レコード識別番号  
購入日:

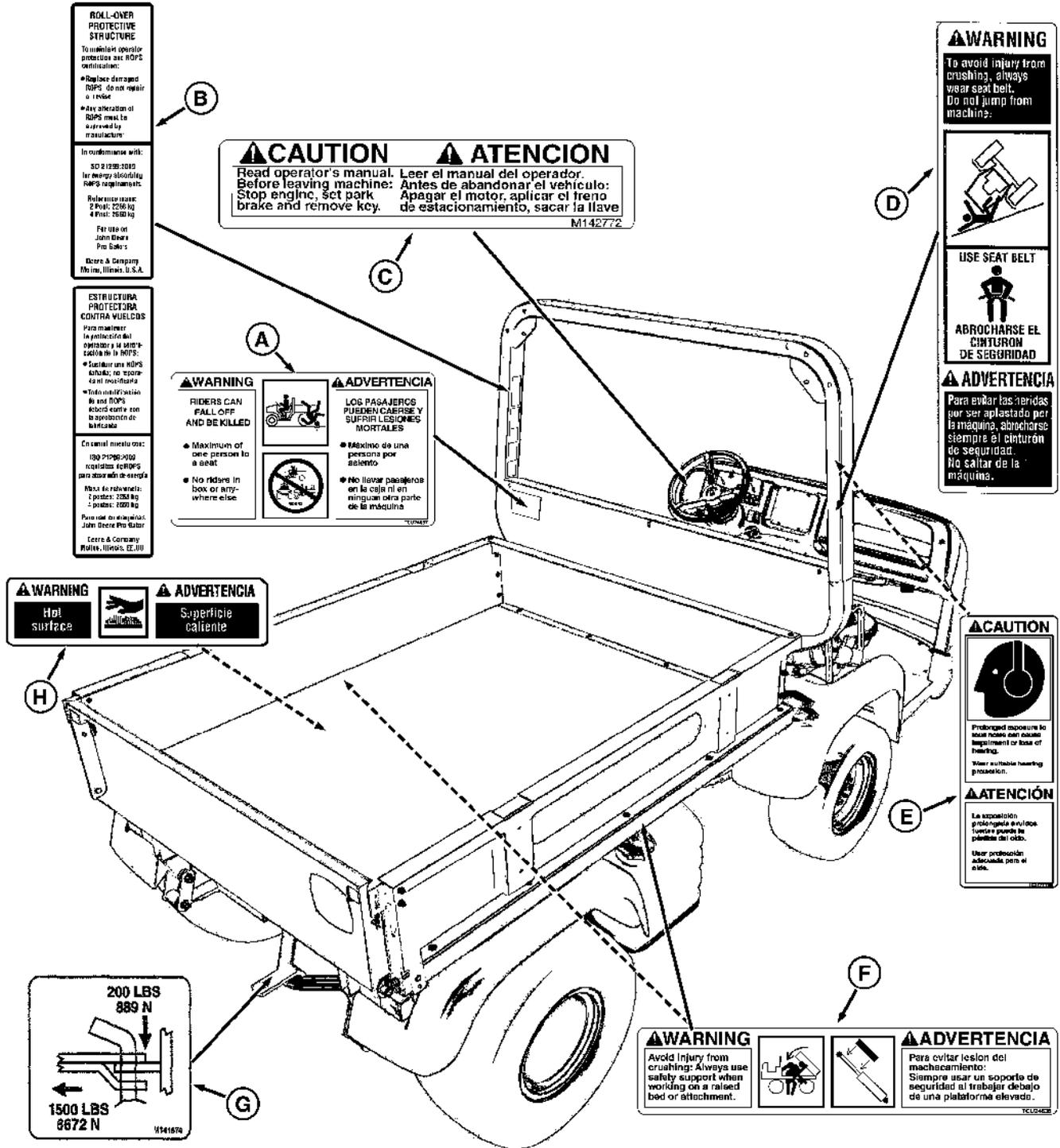
販売業者名:

ディーラーの電話番号:

製品識別番号 (A):

エンジンのシリアル番号 (B):

OUMX068,0000C77-19-20150629



05 - 安全ラベルのテキスト

安全ラベルの場所

TCT007072-UN: ラベル配置用のグラフィック:

- A - 警告 TCU24637
  - B - ROPS TCU29978/TCU29979
  - C - 注意 M142772
  - D - 警告 MT4391
  - E - 注意 TCU27738
  - F - 警告 TCU24636
  - G - ドローバー M141874
  - H - 警告 TCU13554 (ガスのみ)
- DK75838,000076A-19-20150716



### 機械の安全ラベルを理解する

MXAL42363-UN: 警告

このセクションに示されている機械の安全ラベルは、潜在的な安全上の問題に注意を促すために、機械の重要な領域に貼られています。

機械の安全ラベルでは、「危険」、「警告」、および「注意」という言葉が、この安全警告シンボルとともに使用されています。危険は最も深刻な危険を示します。

また、取扱説明書には、「注意」という言葉と安全警告記号で識別される特別な安全メッセージで、必要に応じて潜在的な安全上の問題についても説明されています。

紛失または破損した安全ラベルを交換します。安全ラベルを正しく貼り付けるには、この取扱説明書を使用してください。

サプライヤーから調達される部品やコンポーネントには、この取扱説明書には掲載されていないさらなる安全情報が含まれている場合があります。

フランス語またはスペイン語の安全ラベルと取扱説明書  
この機械の取扱説明書と安全ラベルは、フランス語またはスペイン語で書かれており、John Deere 正規ディーラーから入手できます。John Deere ディーラーにお問い合わせください。

ノート: テキストラベルとテキストなしラベルの両方が表示されます。お使いのマシンには、これらのタイプのラベルのいずれか 1 つだけが装備されています。

MP47322,00F4601-19-20150619

### 警告

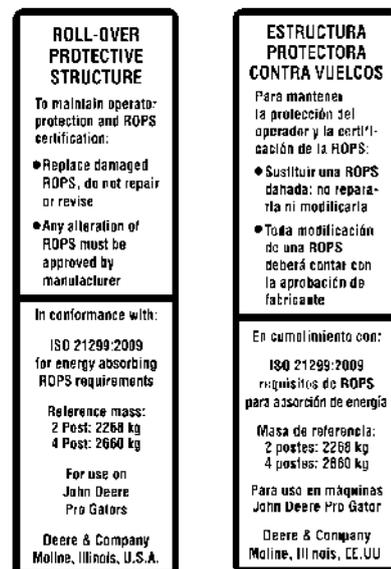
ライダーは転落して死亡する可能性があります

TCAL44972-UN: ライダーは転落して死亡する可能性があります

- 1席につき最大1名様まで
- ボックス内にも他の場所にもライダーはいない

DK75838,000076C-19-20130923

### 転倒防止構造



TCAL44979-UN: オペレーター保護と ROPS 認証を維持するため。

オペレーター保護と ROPS 認証を維持するには:

- 損傷した ROPS は交換し、修理や修正は行わないでください。
- ROPS を変更する場合はメーカーの承認が必要です

以下に準拠:

エネルギー吸収 ROPS 要件に関する ISO 21299:2009 基準質量:

2ポスト: 2268kg

4ポスト: 2660kg

John Deere プロゲイター向け

Deere & Company モリーン、イリノイ州、米国

DK75838,0000773-19-20130926

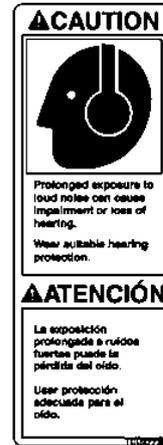


シートベルトを使用してください

- 衝突による怪我を防ぐため、必ずシートベルトを着用してください。機械から飛び降りないでください。

DK75838,0000770-19-20130923

注意



注意

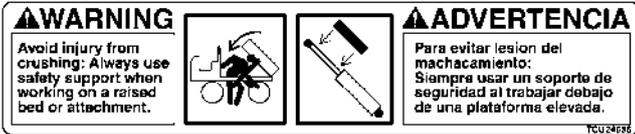
TCAL44974-UN: 取扱説明書をお読みください。

- 取扱説明書をお読みください。機械を離れる前に: エンジンを停止し、パーキングブレーキをかけて、キーを取

TCAL44973-UN: 適切な聴覚保護具を着用してください。

- 大きな騒音に長時間さらされると、聴覚障害や聴覚障害を引き起こす可能性があります。
- 適切な聴覚保護具を着用してください。

DK75838,000076D-19-20130923



り外します。

DK75838,000076E-19-20130923

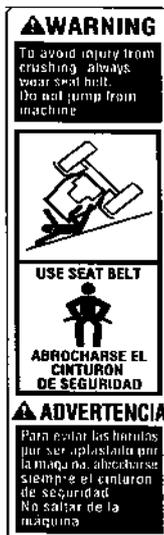
警告

TCAL44977-UN: ラベルは各車両フレームのサイド レールにあります。

- 押しつぶされて怪我をしないようにする: 高さのあるベッドまたはアタッチメントで作業するときは、必ず安全サポートを使用してください。

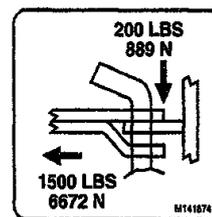
DK75838,0000771-19-20130923

警告



TCAL44976-UN: 常にシートベルトを着用してください。

ドローバーロード



ラベルに記載されている推奨ドローバー荷重を超えないようにしてください。

TCAL44978-UN: ラベルに記載されている推奨ドローバー荷

重を超えないようにしてください。

- 水平 1500 ポンド (6672 N)
- 垂直 200 ポンド (889 N)

DK75838,0000772-19-20130923

---



**警告**

TCAL44980-UN: 表面が熱い。

熱い場所に注意しましょう。

DK75838,0000774-19-20130923

---

## 10 - 安全ラベル 文字なし

## 安全ラベルの場所



TCT007073-UN: ラベル配置用のグラフィック。

- A -ライダーは転落して死亡する可能性があります MT3562
  - B -機械を安全に駐車 M120056
  - C -オペレーターマニュアル M142773 を読む
  - D -大きな騒音による怪我を避ける TCU27739
  - E -転倒を避ける MT6349 (EU 地域) TCU31360 (非 EU 地域)
  - F -押しつぶされて怪我をしないように M141954
  - G -ドローバー ロード M141875
  - H -高温表面 TCU13555
- OUMX068,0000748-19-20150716



### 文字なしの機械安全ラベルを理解する

TCT005498-UN: 安全警告シンボル

この機械のいくつかの重要な場所には、潜在的な危険を示すための安全標識が貼られています。危険は警告三角形の絵によって識別されます。隣の図には、人身傷害を避けるための情報が記載されています。これらの安全標識、機械上の配置、および簡単な説明文は、この「安全性」セクションに示されています。

サプライヤーから供給される部品やコンポーネントには、この取扱説明書には掲載されていない追加の安全情報が含まれている場合があります。

MX00654,0000389-19-20130904



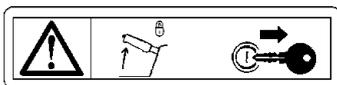
### ライダーは転落して死亡する可能性があります

MXT008453-UN: テキストライダーはありません

- 1席につきお一人様までとさせていただきます。
- ボックス内にも他の場所にもライダーはいません。

MX00654,00000D6-19-20131028

### 機械を安全に駐車する



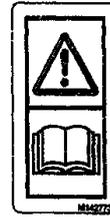
TCAL44987-UN: 機械を安全に駐車する

車から離れる前に:

- エンジンを停止する
- パーキングブレーキを設定する
- キーを外す

### 取扱説明書を読む

機械の安全な操作



TCAL44985-UN: 機械の安全な操作

この取扱説明書には、機械を安全に操作するために必要な重要な情報が含まれています。事故を避けるためにすべての安全規則を遵守してください。

DK75838,000077A-19-20130923

### 大きな騒音による怪我を避ける

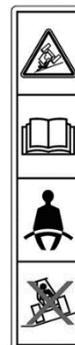


TCAL44986-UN: 適切な聴覚保護具を着用してください。

- 大きな騒音に長時間さらされると、聴覚障害や聴覚障害を引き起こす可能性があります。
- 適切な聴覚保護具を着用してください。

DK75838,000077B-19-20130923

### 転倒を避ける

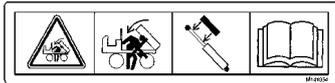


TCAL44982-UN: 安全な操作のための傾斜を特定して転倒を回避します。

- 衝突による怪我を防ぐため、必ずシートベルトを着用してください。機械から飛び降りないでください。
- 取扱説明書をお読みください。
- 必ずシートベルトを使用してください。
- 安全に作業するために傾斜地を特定して転倒を防ぎます。

DK75838,0000777-19-20130923

### 衝突による怪我を避ける

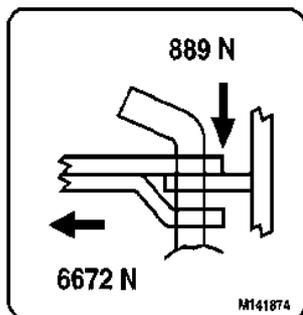


TCAL44988-UN: 粉碎 - 上げ床またはアタッチメントでの作業。

高さのあるベッドまたはアタッチメントで作業する場合は、必ず安全サポートを使用してください。

DK75838,000077D-19-20130923

### ドローバー荷重



ラベルに記載されている推奨ドローバー荷重を超えないようにしてください。

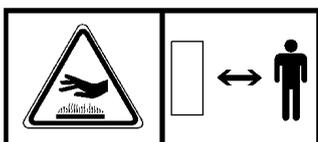
TCAL44991-UN: 推奨されるドローバー荷重を超えないようにしてください。

水平 6672 N (1500 ポンド)

垂直 889 N (200 ポンド)

DK75838,0000780-19-20130926

### 熱い表面



MXT008445-UN: テキストホットサーフェスがありません  
高温の表面に近づかないようにしましょう。

MX00654,00000D3-19-20130827

## 15 - 安全性

### 監督者の安全責任

- この機械のすべてのオペレーターが十分な訓練を受けており、オペレーターマニュアルを熟知し、機械の警告ラベルを理解していることを確認してください。
- 既存の作業条件に対する特別な安全手順を必ず確立し、その手順に従ってオペレータを訓練してください。
- 監督者、オペレーター、整備士は、この機械に適用される安全基準を熟知し、実践する必要があります。

RH75544,0000159-19-20130408

### オペレーターのトレーニングが必要

- 操作マニュアルやその他のトレーニング資料をお読みください。オペレーターまたは整備士が英語を読めない場合、この資料について説明するのは所有者の責任です。この出版物は他の言語でも入手できます。
- 機器の安全な操作、オペレーター制御、安全標識についてよく理解してください。
- すべてのオペレーターと整備士は訓練を受ける必要があります。マシンの所有者は、ユーザーをトレーニングする責任があります。
- 子供や訓練を受けていない人には決して機器の操作や整備をさせないでください。地域の規制により、オペレーターの年齢が制限される場合があります。
- 所有者/使用者は、自分自身、他人、または財産に発生する事故や傷害を防止することができ、その責任を負います。
- トレーニング中は、経験豊富なオペレーターの指示の下、障害物のないオープンな場所で機械を操作してください。

RH75544,000015A-19-20130430

## 安全に動作する

- 開始する前に、操作マニュアル、機械および安全ビデオのすべての指示を読み、理解し、従ってください。
- ユーティリティビークルを悪用しないでください。それは実用車であり、レクリエーション車ではありません。
- 多用途車のタイヤはオフロードでのみ使用するように設計されています。舗装された路面は、車両の操作と制御に重大な影響を与える可能性があります。舗装された路面で作業する必要がある場合は、ゆっくりと走行し、急な方向転換や停止をしないでください。
- 凍結した水域でこの車両を運転しないでください。車両が氷を突き破り、怪我をしたり、場合によっては死亡事故を引き起こす可能性があります。
- 雪や氷で覆われた地形を走行する場合は、ゆっくりと慎重に走行してください。
- 道路の近くまたは道路を横断する場合は、速度を落とし、交通に注意してください。死角、低木、木、または視界を遮る可能性のあるその他の物体に近づくときは注意してください。
- オペレーターは、ユーティリティビークルに乗っている間、乗客が正しい安全手順を認識していることを常に確認する必要があります。
- 車道の近くで運転する場合は、車両に正しい旗、ライト、標識、反射板を使用して他のドライバーに警告してください。これらの特徴がきれいで、500 フィート (152 m) 先でも見えることを確認してください。
- 乗客は常にハンドホールドを使用する必要があります。
- 重傷を避けるため、車両を発進させる前に、乗員がシートベルトを安全に締めていることを必ず確認してください。
- 乗馬やレクリエーションとしての乗馬は、事故、重傷、死亡につながる可能性があります。前輪を地面から浮かせるためにスタント、ジャンプ、または急加速を試みしないでください。これらの行為は事故や車両の横転につながる可能性があります。
- シートの中央に座り、両足をフットプラットフォームの周囲内に保ちます。フットプラットフォームが汚れている場合は清掃し、フットコントロールの周囲からゴミを取り除きます。
- エンジン ルーム、特にトランスアクスルの両側のブレーキ リンケージの周囲にゴミがないか確認します。
- ハンドル操作は必ず両手で行ってください。
- コントロールの場所と、それらがどのように、どのように動作するかを把握します。
- 立った状態でユーティリティビークルを操作しないでください。
- カーゴボックスを上げた状態でユーティリティビークルを運転しないでください。
- 車両の運転を開始する前にブレーキの動作を確認してください。必要に応じてブレーキを調整または整備します。
- 適切な制動能力と牽引力を提供するために、カーゴボックスに荷物が満載でない限り、アタッチメントや荷物を積んだトレーラーを牽引しないでください。
- 後進にシフトする前に、必ず機械の後ろに障害物や人がいないことを確認してください。
- 常にゆっくりと戻ります。
- 運転前に車両を点検してください。ハードウェアがしっかりと固定されていることを確認してください。損傷した部品、ひどく磨耗した部品、または欠落した部品を修理または交換します。ガードとシールドが良好な状態にあり、所定の位置に固定されていることを確認してください。操作する前に必要な調整を行ってください。
- 走行中は車両から目を離さないでください。
- 日中または適切な人工光の下で操作し、夜間に運転する場合はライトを使用してください。
- アルコールまたは他の薬物の影響下で車両を運転しないでください。
- 急な発進、停止、急旋回は避けてください。
- 常に水平な方向転換エリアを使用してください。
- ラジオや音楽用ヘッドフォンを着用しないでください。安全なサービスと操作には細心の注意が必要です。

DK75838,0000784-19-20130401

## スパークアレスタの使用

カリフォルニア州公共資源法、セクション 4442.5 では次のように規定されています。

購入者に書面による通知を提供しない限り、いかなる人も、健康安全法第 4442 条または第 4443 条の適用を受け、かつ第 13005 条の適用を受けない内燃機関を、他人に販売、売り出し、リース、またはレンタルしてはなりません。また

は、販売時またはリースまたはレンタル契約の締結時に、森林、藪に覆われた草地でエンジンを使用または操作することは第 4442 条または第 4443 条の違反である旨を述べた受託者-セクション 4442 に定義されているように、エンジンにスパーク アレスタが装備され、有効な作動状態に維持されている場合、またはエンジンがセクション 4443 に従って火災を防止するために製造、装備、およびメンテナンスされている場合を除きます。パブ。解像度 コード4442.5。

他の州または管轄区域でも同様の法律が定められている場合があります。ご使用の機械用のスパーク アレスタは、認定ディーラーから入手できる場合があります。設置されたスパークアレスタは、オペレータによって正常に動作する状態に維持されなければなりません。

OUO2005,0000213-19-20140121

### 安全に駐車する

1. 車両は坂道ではなく平らな場所に停車してください。
2. ギアシフトレバーを1速またはリバースの位置に置きます。
3. パーキングブレーキをロックします。
4. エンジンを停止してください。
5. キーを取り外します。
6. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部品が停止するまで待ってください。
7. 機械を整備する前に、バッテリーのマイナスケーブルを外すか、点火プラグワイヤー（ガソリンエンジンの場合）を取り外してください。

DK75838,0000786-19-20130401

### 子どもたちを守り、事故を防ぐ

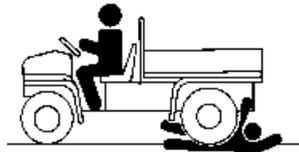
TCAL45385

TCAL45385-UN: 子どもたちを守り、事故を防ぐ

このユーティリティビークルは 16 歳未満の者が運転しないでください。

- このユーティリティビークルは、有効な運転免許証を持たない人が運転してはなりません。
- 若いドライバーは身体的にマシンを制御できない場合や、安全な運転に関する判断を下すのに十分な成熟度を

を備えていない可能性があります。



- この車両に子供を同乗させないでください。お子様は助手席に安全に座ることができず、適切に手すりを使用できない場合があります。
- 同乗者は、車両の走行中は常にハンドホールドを使用する必要があります。
- 乗員保護構造（OPS）を備えた多目的車両に取り付けられているシートベルトは、子供を拘束するように設計されていません。
- 貨物ボックスエリアに乗客、特に子供を乗せないでください。お子様をカートやトレーラーで牽引しないでください。
- 最後に会った場所に子供たちが残るとは決して考えないでください。子供の存在に注意してください。
- バックしたり方向転換する前に、子供用多目的車の後ろと周囲を確認してください。
- 常に注意を払い、前進および後進は慎重に運転してください。人々、特に子供は、作業領域に素早く移動する可能性があります。
- 死角、低木、樹木、または視界を妨げる可能性のあるその他の物体に近づくときは、特に注意してください。
- 誤った使用や娯楽目的での乗馬は、事故、重傷、死亡につながる可能性があります。

OUMX068,000078E-19-20140514

シートベルトを正しく着用してください



TCAL25959

## TCAL25959-UN: シートベルトの使用

- 転倒などの事故による怪我の可能性を最小限に抑えるために、ロールオーバー保護構造（ROPS）を使用して作業する場合はシートベルトを使用してください。
- シートベルトを改造、分解、修理しようとししないでください。
- 取り付け金具、バックル、ベルト、またはリトラクターに損傷の兆候がある場合は、シートベルト全体を交換してください。
- 少なくとも年に 1 回はシートベルトと取り付け金具を点検してください。切れ目、ほつれ、極度または異常な磨耗、変色、磨耗など、金具やベルトの緩みの兆候がないか確認してください。John Deere が承認した交換部品のみと交換してください。
- 厚手の衣類を重ね着すると、シートベルトの適切な位置が妨げられ、シートベルトの効果が低下する可能性があります。

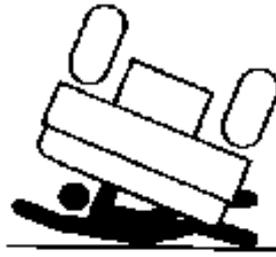
OUO2005,0000219-19-20130205

## ROPS を正しく取り付けましょう

- ROPS を取り付けずに機械を決して操作しないでください。
- 何らかの理由で ROPS 構造が緩んだり取り外されたりした場合は、ROPS のすべての部品が正しく取り付けられていることを確認してください。すべての ROPS ハードウェアは、メーカーの推奨に従って適切なトルクで締め付ける必要があります。
- ROPS を変更する場合は、メーカーの承認が必要です。ROPS が構造的損傷を受けた場合、転倒事故に巻き込まれた場合、または溶接、曲げ、穴あけ、または切断などの何らかの形で変更された場合、ROPS によって提供される保護は損なわれます。
- シートは ROPS セーフティ ゾーンの一部です。John Deere が承認したシートとのみ交換してください。
- 損傷したり変更された ROPS を修復しようとししないでください。メーカーの構造認証を維持するには交換する必要があります。

DK75838,0000789-19-20130401

## 転倒を避ける



## TCAL45388-UN: 転倒を避ける

ユーティリティビークルの転倒により、重傷または死亡事故が発生する可能性があります。事故を防ぐために次のことを守ってください。

- ユーティリティビークルを悪用しないでください。多用途車は娯楽目的での走行を目的として設計されていません。
- 曲がるときは非常にゆっくりと運転してください。急な方向転換は、ユーティリティビークルが転倒する可能性があります。
- 坂道や荒れた地面では速度を落とし、細心の注意を払ってください。
- 車両に過積載をしたり、荷物を移動したりしないでください。起伏のある地形や丘陵地での作業時の負荷を軽減します。
- 上り坂や下り坂では急停止・急発進しないでください。坂道で方向転換するときは特に注意してください。
- 地形にある穴、岩、その他の隠れた危険に注意してください。
- 落差、溝、堤防、池やその他の水域から遠ざけてください。車輪が崖や溝の端を乗り越えたり、端が陥没したりすると、機械が突然横転する可能性があります。
- 丘の頂上や段差を乗り越えるときは、前輪をまっすぐにしてください。
- 坂を下るときは、アクセルから足を放し、ブレーキをかけて速度を落とし、制御を維持します。
- ユーティリティビークルを改造したり改造したりしないでください。

DK75838,000078A-19-20130513

## 乗客を車両から遠ざける



MXAL43281-UN: ライダーを車両から遠ざけてください

- オペレーターと大人 1 名の乗客用の座席が用意されています。
- カーゴボックスやその他の座席のないエリアには決してライダーを乗せないでください。
- 車両に乗っている人は、異物に当たっていたり、車両から投げ出されたりして重傷を負ったり、死亡したりする可能性があります。
- ライダーは、車両の重心だけでなく、オペレーターの車両制御能力にも影響を与えます。また、ライダーがオペレーターの視界を妨げ、車両が危険な方法で操作される可能性があります。

MX00654,00000B7-19-20130824

## 荷物を安全に輸送する

- カーゴボックス内の荷重が均等に分散されていることを確認してください。
- ロードガードを超えて荷物を積まないでください。
- すべての荷物をカーゴボックスにしっかりと固定してください。
- 起伏の多い地形や起伏のある地形で作業する際のカーゴボックスの負荷を軽減します。

DK75838,000078C-19-20130401

## ユーティリティビークルで荷物を安全に牽引

- 適切なブレーキ能力と牽引力を提供するには、牽引される荷物（トレーラーと貨物）の重量が車両の積載重量（オペレーターと乗客と貨物ボックスの荷重）を決して超えてはなりません。
- この取扱説明書に指定されている、この車両の最大許容牽引荷重を超える荷物を牽引しないでください。
- 停止距離は速度と牽引荷物の重量に応じて増加しま

す。ゆっくりと移動し、停止するまでの時間と距離に余裕を持ってください。

- 制御を維持できる程度に遅い速度で荷物を牽引してください。
- 過度の牽引荷重は、坂道でのトラクションの喪失やコントロールの喪失を引き起こす可能性があります。坂道での走行時の牽引重量を軽減します。
- 子供や他の人を牽引装置の中または上に絶対に入れてください。
- 承認されたヒッチのみを使用してください。牽引用に設計されたヒッチを備えた機械でのみ牽引してください。承認された連結ポイント以外に牽引装置を取り付けしないでください。
- 牽引される機器および坂道での牽引の重量制限については、メーカーの推奨事項に従ってください。
- 牽引された荷物を持って坂道を後退できない場合は、その傾斜が急すぎて牽引された荷物を操作できないこととなります。牽引荷重を減らすか、運転しないでください。
- 急に曲がらないでください。悪い表面状態で旋回または操作する場合は、さらに注意してください。バックするときは注意してください。
- ニュートラルにシフトしたり、コーストダウンヒルをしないでください。

DK75838,000078D-19-20130401

## 運転する前に

1. フットプラットフォームが汚れている場合は清掃し、フットコントロールの周囲からゴミを取り除きます。シートの中央に座り、両足をフットプラットフォームの周囲の内側に保ちます。
2. ユーティリティビークルに摩耗や損傷の兆候がないか点検します。
3. すべての安全装置は良好な状態にあり、所定の位置に固定されている必要があります。
  - ライト。
  - シールズ。
  - 安全始動装置。
4. 移動する前に、ユーティリティビークルの周囲を確認し、近くに人がいないことを確認してください。

5. 怪我や立ち往生の可能性を最小限に抑えるために、使用する前に車両の機械的状態を点検してください。1時間で自転車に乗った方が、1日で歩くよりも遠くまで行けるということを覚えておいてください。
6. タイヤとホイールの状態、ホイールのハードウェアのトルクを必ず確認し、適切なタイヤ空気圧を維持してください。
7. すべての荷物をしっかりと固定します。

MX00654,00000B8-19-20130824

### 不整地での運転



TCAL45389-UN: 起伏の多い地形での運転

- 既存のトレイルを使用します。危険な坂道や通行できない沼地などの地形は避けてください。でこぼこ、穴、わだち、緩んだ地形、その他の障害物に注意してください。
- 前方の地形を見てください。何が起こるかを理解し、対応する準備をしてください。危険に注意してください。
- 丘の頂上や段差を乗り越えるときは、前輪をまっすぐにしてください。
- 道、地形、視界の状況に応じて速度を下げてください。
- 乗客は常にハンドホールドを使用する必要があります。

DK75838,000078F-19-20130513

### 丘を登ったり下りたりする



TCAL45388-UN: 丘を登る、または下りる

- 坂道を下るときは常にブレーキを使用してください。ユーティリティビークルは坂道を下るときにスピードを上げる(フリーホイール)ことができます。エンジンまたはクラ

ッチブレーキの効果は最小限です。

- 荷重を均等にバランスさせて固定します。ブレーキをかけると荷重が移動し、車両の安定性に影響を与える可能性があります。
- シートの中央に座り、両足をフットプラットフォーム内に保ちます。
- 視界の限界を超えて運転しないでください。丘の頂上近くで反対側がはっきり見えるまで速度を落とします。決して高速で丘の頂上を越えないでください。障害物、急な落差、別の車両や人が丘の向こう側にある可能性があります。
- 丘の頂上や段差を乗り越えるときは、前輪をまっすぐにしてください。
- 上り坂や下り坂では急停止・急発進しないでください。坂道で方向転換するときは特に注意してください。
- 坂道を登る途中で車両が停止したりパワーを失った場合は、パーキングブレーキをロックして車両を坂道で保持します。進行方向を維持し、ゆっくりとブレーキを解除してください。コントロールを維持しながら、ゆっくりと下り坂をまっすぐに戻ります。車両を横向きにしないでください。車両は、真っ直ぐ前方または後方の位置でより安定します。
- 坂を下るときは、アクセルから足を放し、ブレーキをかけて速度を落とし、制御を維持します。

OUMX068,000078F-19-20140523

### 坂道を走行する場合



MXAL43284-UN: 坂道を越える運転

- 坂道や急カーブでは速度を落として注意してください。
- 地形にある穴、岩、その他の隠れた危険に注意してください。
- 柔らかい地形を走行するときは、前輪をわずかに上り坂に向けて、ユーティリティビークルが丘を越える直線を維持できるようにします。

- 多目的車両が傾き始めた場合は、前に進む前に前輪を下り坂に向けて制御してください。

RH75544,000016A-19-20130408

### 水の中を走る

- 可能な限り水を避けてください。
- 深さがオペレーターにとって未知である可能性がある水域を決して渡らないでください。運用上のガイドラインとして、深海とは深さが 152 mm (6 インチ) を超えるものとみなされます。タイヤが浮いてコントロールが困難になる場合があります。
- 兩岸の傾斜が緩やかな水路内のコースを選びます。安全であることがわかっている地点で渡ります。
- 水没した障害物や滑りやすい岩を避けるために、ゆっくりと安定した速度で進みます。
- 多用途車両の運転により水路床が損傷したり、水路の海岸線が侵食されたりする可能性がある場合は、水を渡らないようにしてください。

DK75838,0000792-19-20130401

### ホイールのハードウェアをチェックする

- ホイールの金具がしっかりと固定されていないと、重傷を負う重大な事故が発生する可能性があります。
- 最初の 100 時間の運転中は、ホイールのハードウェアの締め付けを頻繁に確認してください。
- ホイールのハードウェアを緩める場合は、必ず適切な手順を使用して指定されたトルクで締め付ける必要があります。

OUO2005,000021D-19-20130205

### 適切な服装をする



TCAL45382-UN: 適切な服装を着用してください

- 作業に適したぴったりとした衣服と安全装備を着用してください。
- 特定の運転条件によっては、車両の運転中にオペレーターと乗客が適切な安全装置を着用することが求められる場合があります。機械を操作する前に、既存の状況および潜在的な状況に備えてください。
- 地域の安全規制または保険規制により、目の保護具やヘルメットなどの追加の安全装置が必要になる場合があります。
- 常に丈夫な履物と長ズボンを着用してください。裸足またはオープンサンダルを履いた状態で装置を操作しないでください。

DK75838,0000794-19-20130513

### 回転するドライブラインに近づかないでください



TCAL45381-UN: 回転するドライブラインに近づかないでください

- 回転するドライブラインに巻き込まれると、重傷を負ったり死亡したりする可能性があります。
- 体にぴったりとフィットする衣服を着用してください。
- PTO ドライブラインに近づく前に、エンジンを停止し、PTO ドライブラインが停止していることを確認してください。

DK75838,0000795-19-20130513

### 高圧流体を避ける



TCAL25960-UN: 高圧流体

- 油圧ホースおよび油圧ラインは、物理的な損傷、よじ

れ、経年劣化、および暴露により故障する可能性があります。ホースとラインを定期的にチェックしてください。損傷したホースとラインを交換します。

- 物理的な損傷や振動により、油圧流体の接続が緩む可能性があります。定期的に接続を確認してください。緩んだ接続部を締めてください。
- 圧力がかかって液体が漏れると、皮膚に浸透して重大な傷害を引き起こす可能性があります。油圧ラインやその他のラインを切断する前に圧力を解放して危険を回避してください。圧力を加える前に、すべての接続を締めてください。
- ボール紙を使って漏れを探します。高圧流体から手や体を守ります。
- 事故が発生した場合は、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚に注入された液体は数時間以内に外科的に除去する必要があり、除去しないと壊疽が発生する可能性があります。この種の傷害に慣れていない医師は、知識のある医学情報源を参照する必要があります。このような情報は、米国イリノイ州モリーンの Deere & Company Medical Division から入手できます。米国およびカナダでは、1-800-822-8262 に電話することによってのみ情報を入手できます。

OUO2005,0000220-19-20130205

## 安全なメンテナンスを実践する



### MXAL41933-UN: 安全なメンテナンスの実践

- この機械の保守は、訓練を受けた資格のある大人のみが行ってください。
- 作業を行う前にサービス手順を理解してください。周囲を清潔で乾燥した状態に保ちます。
- 機械の移動中は、決して注油、整備、調整をしないでください。安全装置を適切な場所に設置し、作動状態に保ちます。
- 手、足、衣類、宝石、長い髪などを可動部に近づけない

てください。巻き込まれないようにしてください。

- 修理を行う前に、バッテリーを外すか、点火プラグワイヤーを取り外してください（ガソリンエンジンの場合）。
- すべてのナットとボルトを締めたままにしてください。
- 整備作業のために持ち上げる必要がある機械要素を安全にサポートします。アタッチメントを上げた状態で機械を作業する前に、サービス ラッチをロックしてください。
- パーキングブレーキがロックされていない限り、絶対にエンジンを始動しないでください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、正しく取り付けてください。すぐにダメージを修復してください。磨耗または破損した部品を交換します。摩耗または損傷した安全および指示のステッカーをすべて交換します。
- 火災を防ぐために、機械、特にエンジンから蓄積したグリース、オイル、または破片を取り除きます。
- 機械や安全装置を改造しないでください。許可なく改造すると、機能や安全性が損なわれる可能性があります。
- 機械のメンテナンス中は、ラジオや音楽用ヘッドフォンを着用しないでください。安全なサービスには細心の注意が必要です。
- 機械で溶接する前に、機械のバッテリー アース ケーブル (-) を外すか、機械からアタッチメントを取り外してください。

RH75544,000016E-19-20130408

## 火災を防ぐ

- すべてのオペレーターとともにこれらの推奨事項を確認してください。ご質問がある場合は、John Deere デイラーにお問い合わせください。
- 機械およびこの操作マニュアルに記載されているすべての安全手順に従ってください。点検や清掃を行う前に、必ずエンジンを停止し、パーキングブレーキを掛け、イグニッションキーを取り外してください。
- 定期的なメンテナンスに加えて、John Deere 機器を効率的に稼働させ、火災の危険を軽減するための最良の方法の 1 つは、機械から蓄積した破片を定期的に除去することです。
- 動作後は、機械が冷えるまで屋外で冷却してから、掃除や保管を行ってください。木、布、化学薬品などの可

燃物の近く、または給湯器や炉などの裸火やその他の発火源の近くに機械を駐車しないでください。

- グラスキャッチャーバッグ、コンテナ、カーゴボックスを空にして、保管する前に機器から可燃性物質を完全に取り除いてください。
- 破片は機械のどこにでも、特に水平面に蓄積する可能性があります。機械を操作する前後に、エンジン コンパートメント、マフラー領域、芝刈りデッキの上部から草や破片を完全に取り除いてください。乾燥した状態で草刈りやマルチングを行う場合は、追加の洗浄が必要になる場合があります。
- 使用前および保管前に機械を洗浄することに加えて、エンジン周辺を清潔に保つことは、火災予防に最大の効果をもたらします。定期的な検査と清掃が必要なその他の領域には、ホイール リムの後ろ、ワイヤー ハネス、ホースまたはラインの配線、草刈り用アタッチメントなどが含まれます。圧縮空気、リーフ ブロワー、または高圧水がこれらの領域を清潔に保つのに役立ちます。
- これらの検査と清掃の頻度は、動作条件、機械の構成、動作速度、気象条件、特に乾燥、高温、風の強い条件などの多くの要因によって異なります。このような状況で動作している場合は、これらの領域を 1 日を通して頻繁に検査して清掃してください。
- 機械上の過剰な潤滑や燃料/オイルの漏れやこぼれも、破片の集積場所となる可能性があります。機械を迅速に修理し、オイルと燃料を清掃することで、破片が収集される可能性が減ります。
- ベアリングの故障や過熱により火災が発生する可能性があります。このリスクを軽減するには、注油の間隔と場所に関する機械の操作マニュアルの指示に従ってください。注油の間隔や位置についてご不明な点がある場合、またベアリングが配置されている可能性のある領域から異常な音が発生している場合は、最寄りの販売店にお問い合わせください。温かいうちに機械を洗浄すると、ベアリングの寿命が短くなり、ベアリングの早期故障の可能性が高まる可能性があります。
- 機械に燃料遮断機能がある場合、機械を保管または輸送するときは必ず燃料を遮断してください。
- 燃料ライン、タンク、キャップ、付属品に亀裂や漏れがないか頻繁に確認してください。必要に応じて交換してください。

OUO2005,0000221-19-20141103

### マシンを改造しないでください

いかなる形であっても、機械に不正な改造を加えないでください。

改造を行うと機械が不安定になり、横転して重傷を負ったり死亡したりする可能性が高まります。

RH75544,0000170-19-20130408

### タイヤの安全性



TCAL25965-UN: タイヤの爆発

タイヤとリムの部品が爆発的に分離すると、重傷または死亡事故を引き起こす可能性があります。

- 適切な設備と作業を行うための経験がなければ、タイヤを取り付けしないでください。
- 常に正しいタイヤ空気圧を維持してください。推奨空気圧を超えてタイヤに空気を入れないでください。ホイールとタイヤのアセンブリを溶接したり加熱したりしないでください。熱により空気圧が上昇し、タイヤの爆発を引き起こす可能性があります。溶接によりホイールが構造的に弱くなったり、変形したりする可能性があります。
- タイヤに空気を入れるときは、タイヤ アセンブリの前や上ではなく、片側に立えるように十分な長さのクリップ式チャックと延長ホースを使用してください。
- タイヤの空気圧が低下していないか、切れ目、気泡、リムの損傷、ラグボルトやナットの欠落がないかを確認してください。

OUO2005,0000222-19-20130816

## 燃料の安全な取り扱い



TCAL25966-UN: 燃料の取り扱い

人身傷害や物的損害を避けるため、燃料の取り扱いには細心の注意を払ってください。燃料は非常に可燃性が高く、燃料蒸気は爆発性があります。

- タバコ、葉巻、パイプ、その他の着火源をすべて消してください。
- 承認された燃料容器のみを使用してください。  
Underwriter's Laboratory (UL) または American Society for Testing & Materials (ASTM) によって承認された非金属の携帯用燃料容器のみを使用してください。漏斗を使用する場合は、漏斗がプラスチック製で、スクリーンやフィルターがないことを確認してください。
- エンジンがかけたまま燃料タンクのキャップを外したり、燃料を追加したりしないでください。燃料を補給する前にエンジンが冷えるまで待ってください。
- 屋内では絶対に機械に燃料を追加したり、機械から燃料を排出したりしないでください。機械を屋外に移動し、十分な換気を行ってください。
- こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。燃料が衣服にこぼれた場合は、直ちに衣服を着替えてください。燃料が機械の近くにこぼれた場合は、エンジンを始動しようとせず、燃料がこぼれた場所から機械を遠ざけてください。燃料蒸気が消散するまでは、着火源を作らないようにしてください。
- 機械や燃料容器を、裸火、火花、または湯沸かし器やその他の機器のパイロットライトがある場所に決して保管しないでください。
- 静電気放電による火災や爆発を防ぎます。静電気放電により、接地されていない燃料容器内の燃料蒸気が発火する可能性があります。
- 車内やトラック、トレーラーの荷台上の容器にプラスチ

ックライナーを決して詰めないでください。燃料を補給する前に、必ず容器を車両から離れた地面に置いてください。

- 燃料を使用する機器をトラックまたはトレーラーから取り外し、地上で燃料を補給します。それが不可能な場合は、燃料ディスペンサーのノズルからではなく、携帯用の容器を使用してそのような機器に燃料を補給してください。
- 給油が完了するまで、常にノズルを燃料タンクの縁または容器の開口部に接触させたままにしてください。ノズルロックオープン装置は使用しないでください。
- 決して燃料タンクに過給をしないでください。燃料タンクキャップを元に戻し、しっかりと締めてください。
- 使用後はすべての燃料容器のキャップをしっかりと取り付けてください。
- ガソリンエンジンの場合は、メタノールを含むガスを使用しないでください。メタノールは健康と環境に有害です。

OUO2005,0000223-19-20130816

## 廃棄物と化学物質の取り扱い

使用済みのオイル、燃料、冷却液、ブレーキ液、バッテリーなどの廃棄物は、環境や人々に悪影響を与える可能性があります。

- 飲料容器を廃液用に使用しないでください。誰かが容器から飲んでしまう可能性があります。
- 廃棄物をリサイクルまたは処分する方法については、最寄りのリサイクルセンターまたは認定ディーラーにお問い合わせください。
- 製品安全データシート (MSDS) には、物理的および健康上の危険、安全手順、緊急対応技術など、化学製品に関する具体的な詳細が記載されています。あなたの機械で使用される化学製品の販売者は、その製品のMSDSを提供する責任があります。

OUO2005,0000224-19-20130816

## リフトシリンダー安全サポートの使用方法

車両を整備する場合は、必ずリフトシリンダー安全サポートを使用してください。

**⚠注意:**

怪我を避けてください！アタッチメントが重くて潰れる可能性があります。

- ⚠ 整備前に、盛り上がったアタッチメントを機械的ロックまたはその他の安全な方法で支えてください。
- ⚠ 保守を行う前に、アタッチメントからすべての材料を空にしてください。

てください。

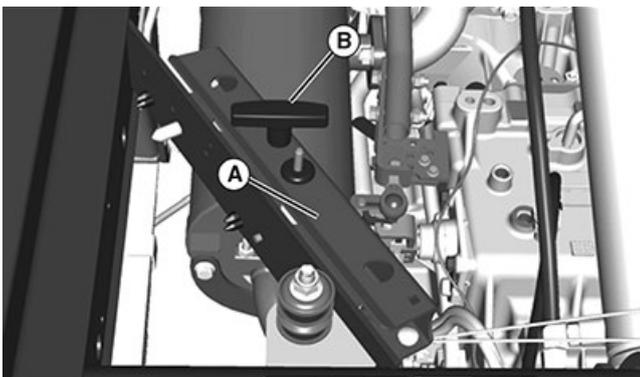
**取り外し:**

1. リフトシリンダーロッドから安全サポートを取り外します。
2. 安全サポートを格納位置に戻します。
3. 下部アタッチメント。

DK75838,000079D-19-20150629

**取り付け:**

1. 空のアタッチメント
2. アタッチメントをサービスポジションまで完全に上げます。
3. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL44993-UN: 安全サポートを取り外します。

4. ハンドル (B) を使用して、車両後部左側の保管位置からセーフティ サポート (A) を取り外します。

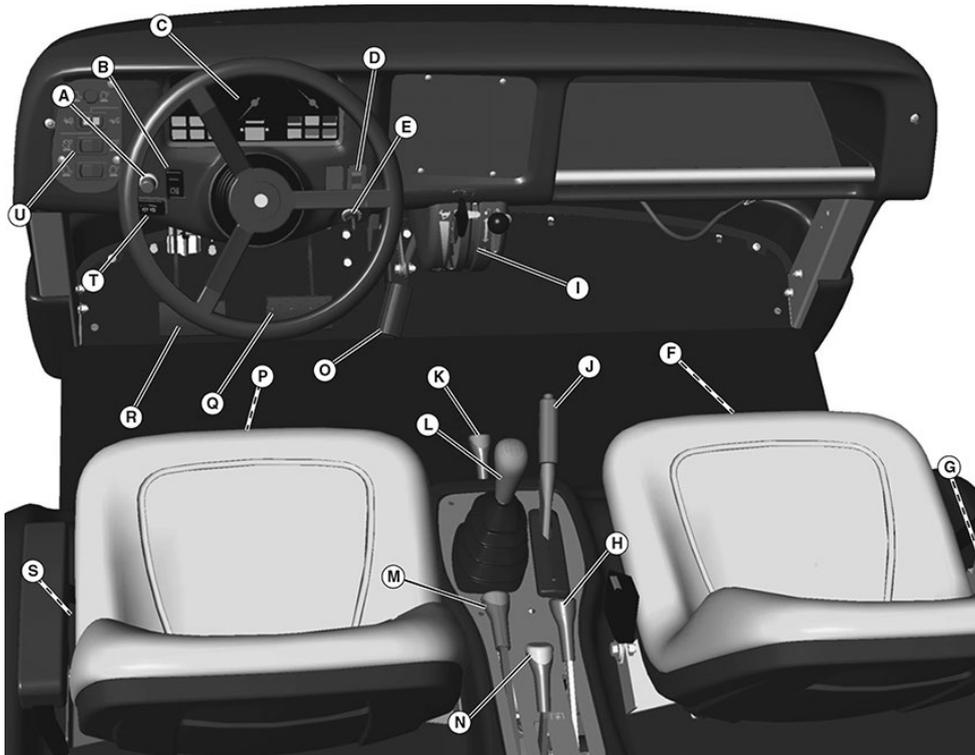


TCAL44994-UN: 安全サポートを取り付けます。

5. 安全サポートをリフトシリンダーロッド (B) に取り付けます。リフトシリンダーロッドが安全サポートゴムグロメット (C) の間に正しく取り付けられていることを確認し

## 20 - 操作コントロール

## オペレーターステーションのコントロール



TCAL44995-UN: オペレーター ステーションの制御。

- A - ホーン
- B - ライトスイッチ
- C - インストルメントパネル
- D - ハザードスイッチ (オプション)
- E - キースイッチ
- F - 助手席調整レバー
- G - 助手席シートベルト
- H - リフトシリンダーレバー
- I - スロットルガバナコントロール (オプションのディーゼルモデル)
- J - パークブレーキレバー
- K - 2WD/4WDレバー(オプション)
- L - ギアシフトレバー
- M - デフロックレバー(トラクションアシスト)
- N - 油圧 PTO レバー (オプション)
- O - アクセル ペダル
- P - オペレーター シート調整レバー
- Q - ブレーキ ペダル
- R - クラッチ ペダル
- S - 運転席シート ベルト
- T - ウィンカー スイッチ (オプション)
- U - マルチモード スロットル コントロール (オプションのガス モデル)



すぐに拭き取ってください。

- 日光に長時間さらされると、フードの表面が損傷します。

DK75838,00007A0-19-20130401

### シートの調整

1. 運転席または助手席に座ります。
  - TCAL44996-UN: レバーを左に引いたままにします。
2. レバー (A) を左に引いたままにします。
3. シートを前後にスライドさせて希望の位置に合わせます。
4. レバーを放します。

DK75838,00007A1-19-20130401

## 25 - 稼働中

### 日常の操作チェックリスト

- 安全インターロックシステムをテストします。
- タイヤを点検し、空気圧を確認してください。
- 機械からゴミを取り除きます。
- 部品の緩み、欠落、損傷がないか確認してください。
- エンジンオイルのレベルと漏れがないか確認してください。
- トランスアクスルのオイルレベルと漏れがないか確認してください。
- 冷却水のレベルと漏れがないか確認してください。
- 吸気スクリーンとファンシュラウドを点検し、清掃します。
- 燃料タンクのレベルと漏れがないか確認してください。
- 機械の下の領域に漏れがないか確認してください。

DK75838,000079F-19-20130401

### プラスチックや塗装面への損傷を避ける

- 最初にすすがない限り、プラスチック部品を拭かないでください。乾いた布を使用すると傷が付く場合があります。
- 防虫スプレーはプラスチックや塗装面を傷める可能性があります。機械の近くで防虫剤を噴霧しないでください。
- 燃料を機械にこぼさないように注意してください。燃料は表面を損傷する可能性があります。こぼれた燃料は

### シートベルトの使用

#### ⚠注意:

怪我を避けてください！ 転倒防止構造 (ROPS) を備えた機械やキャブを操作するときは、必ずシートベルトを着用してください。機械が傾いた場合は、機械から飛び降りないでください。

### シートベルトを接続するには:



TCAL44997-UN: シートベルトを接続します。

- 1 回の連続動作で、シートベルトをリトラクター (A) から腰と腰にかけて引っ張ります。

ノート: シートベルトがラッチに挿入できない状態で停止した場合は、ベルトをリトラクター内に戻し、再度引っ張ります。

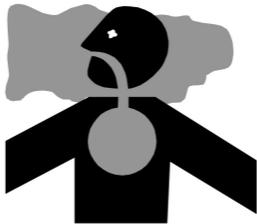
- シートの反対側にあるラッチ (B) にバックルを差し込みます。ラッチに正しく挿入されると、バックルがカチッと音を立てます。

#### シートベルトを外すには:

- 赤いボタン(C)を押します。シートベルトがリトラクターに戻るようになります。

DK75838,00007A2-19-20150629

#### 安全システムのテスト



TCT005796-UN: 安全システムのテスト

##### ⚠️注意:

怪我を避けてください！エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれており、重篤な病気や死亡を引き起こす可能性があります。

- ⚠️ エンジンを始動する前に、機械を屋外の場所に移動してください。
- ⚠️ 十分な換気のない密閉された場所でエンジンを運転しないでください。
- ⚠️ エンジンの排気管に延長パイプを接続して、排気ガスをその領域の外に排出します。
- ⚠️ 新鮮な外気を作業エリアに取り込み、排気ガスを除去します。

- 機械に取り付けられている安全システムは、各機械を使用する前に確認する必要があります。これらの安全システムのチェックを実行する前に、必ず機械の操作マニュアルを読み、機械の操作を完全に理解してください。
- 機械が正常に動作するかどうかを確認するには、次のチェックアウト手順を使用します。
- これらの手順のいずれかで誤動作が発生した場合は、機械を操作しないでください。サービスについては正規販売店にご相談ください。

- これらのテストは、開けた場所で行ってください。傍観者を遠ざけてください。

OUMX068,0000775-19-20140508

#### シートとパークブレーキスイッチのテスト

1. 席に座るオペレーター。
2. パーキングブレーキをロックします。
3. ギアシフトレバーをニュートラル位置に移動します。
4. エンジンをつける。
5. エンジンをスローアイドルで回転させた状態で、シートを持ち上げます。
6. エンジンは作動し続けなければなりません。
7. 席に座るオペレーター。
8. パーキングブレーキを解除します。
9. シートを上げてください。

結果:エンジンは 5 秒以内に停止する必要があります。エンジンが停止しない場合は、セーフティインターロック回路に異常があります。正規代理店にお問い合わせください。

DK75838,00007A4-19-20130401

#### ニュートラルスイッチのテスト

1. 席に座るオペレーター。
2. パーキングブレーキをロックします。
3. ギアシフトレバーを「R」(リバース)位置に動かします。
4. キースイッチを開始位置まで回します。
5. エンジンはクランキングしてはいけません。
6. 各ギアのシフトレバーで始動手順を繰り返します。
7. エンジンはクランキングしてはいけません。
8. ギアシフトレバーをニュートラル位置に移動します。
9. キースイッチを開始位置まで回します。

結果:エンジンが始動するはずですが、シフトレバーが中立以外の位置でエンジンが始動した場合は、セーフティインターロック回路に異常が考えられます。正規代理店にお問い合わせください。

## 補助油圧システムスイッチのテスト

### ⚠注意:

怪我を避けてください！PTOインターロックスイッチは、PTOコントロールレバーがONのとき、エンジンの始動を防止する安全装置です。インターロックにより、補助クイック カプラーへの供給圧力が排除されます。PTO インターロックシステムに欠陥があるか、切断されている場合は、絶対に車両を運転しないでください。車両の始動中に、突然、予期せぬ補助アタッチメントの動作が発生する可能性があります。

### ノート:

車両後部の補助油圧クイックカプラーにアタッチメントが接続されていないことを確認してください。

1. 席に座るオペレーター。
2. パーキングブレーキをロックします。
3. ギアシフトレバーをニュートラル位置に移動します。
4. 油圧PTOレバーをONの位置まで引き上げます。
5. キースイッチを開始位置まで回します。

結果:エンジンは始動できません。エンジンが始動する場合は、セーフティインターロック回路に異常があります。正規代理店にお問い合わせください。

DK75838,00007A6-19-20150629

## ライトスイッチの使用

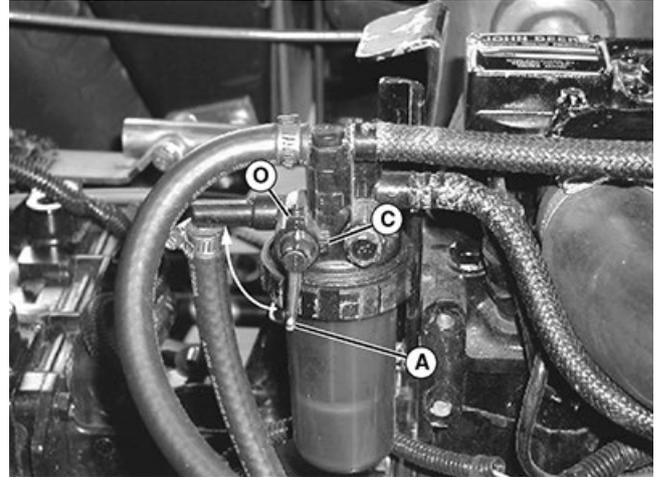
### ノート:

エンジンを始動させずにヘッドライトを長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

1. ロッカースイッチの上部を押し込むとライトが点灯します。
2. ライトをオフにするには、ロッカースイッチの底を押し込みます。

## 燃料遮断弁の使用方法(ディーゼルモデル)

1. エンジンの右側にある燃料フィルター沈殿ポウルアセンブリの位置を確認します。



TCAL44999-UN: 燃料遮断バルブが開いた位置で示されています。

2. 2 ポジション燃料遮断バルブ レバー (A) を「O」(開)位置または「C」(閉)位置に回転します。

### 「C」(閉)位置

- あらゆる種類のエンジン サービスを実行するとき。
- 輸送時。
- 長期保管期間中。

### 「O」(オープン)ポジション

- エンジンに燃料を適切に供給するには、燃料遮断バルブが全開位置にある必要があります。

DK75838,00007A8-19-20130401

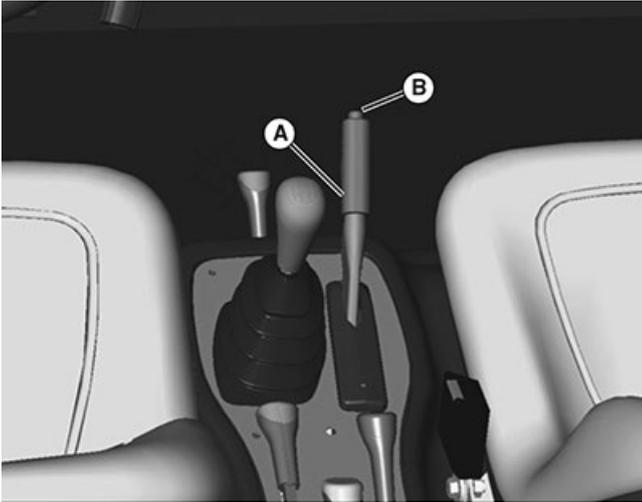
## パーキングブレーキの使用

### ⚠注意:

怪我を避けてください！ユーティリティビークルを放置するときは、必ずパーキングブレーキをロックしてください。パーキングブレーキがロックされていない場合、オペレーターがいなくても車両は動き始める可能性があります。

## パーキングブレーキをロックするには

1. レバー (A) を引き上げて所定の位置に掛けます。



TCAL45000-UN: レバーを引き上げて所定の位置にラッチします。

## パーキングブレーキを解除するには

1. レバー(A)を引き上げます。
2. ボタン(B)を押します。
3. レバー(A)を完全に押し下げます。計器パネルのインジケータライトが消える必要があります。

DK75838,00007A9-19-20150629

## デフロックレバーの使い方

### ⚠注意:

怪我を避けてください！デフロックがかかっていると、車両が転倒する可能性が高くなります。坂道や坂道では車両の方向転換をしないでください。車両を高速で運転しないでください。

ディファレンシャル ロックは、車両の後輪が滑り始めたときにトラクションを向上させるために使用されます。ディファレンシャル ロック レバーを係合すると、左右の後車軸がロックされ、両方の後輪が同じ速度で回転し、最大のトラクションが得られます。

### 重要:

ダメージを避けてください！デフの損傷を防ぐため、後輪のどちらかがスリップしているときはデフ ロックをかけないでください。

### ノート:

デフロックがかかると車両の回転半径が大きくなります。

## ディファレンシャルロックを作動させるには:

1. 車両を停止します。
2. デフロックレバーを引き上げて、上がった位置に保持します。後輪が滑っている限り、レバーを上げた位置に保ちます。

## デフロックを解除するには:

1. ロアデフロックレバー。

DK75838,00007AA-19-20150629

## 四輪駆動(4WD)を使用する

4WD システムはマニュアル シフトで、パワートレインが後輪に加えて前輪も駆動し、困難な路面状況でのトラクションを向上させます。

4WD の損傷を避けるために、仕様に記載されているタイヤのみを使用してください。

## 4WDのオンとオフ

### 重要:

ダメージを避けてください！後輪がスリップしているときは 4WD にしないでください。内部ギアが損傷する可能性があります。4WD を作動させるには、機械を停止するか、直線で一定の速度で走行する必要があります。

1. 4WDレバーを押し下げて作動させます。
2. 4WDレバーを引き上げると解除されます。前進する場合は、4WD を解除するために一時的にアクセルから足を離す必要がある場合があります。

## 4WD を操作するためのヒント:

- あらゆる路面状況で最適なパフォーマンスを確保できるように、フロントタイヤとリアタイヤの推奨空気圧を維持してください。
- フロントタイヤの寿命を延ばし、ドライブトレインの摩耗

を軽減するために、舗装された路面や固く詰まった路面でマシンを走行する場合は、4WD を解除してください。

DK75838,00007AB-19-20150629

## 油圧 PTO コントロールレバーの使用

この操作手順は補助油圧キットを装着した車両で行ってください。油圧 PTO レバーを操作すると、機能を必要とするアタッチメントに補助油圧が提供されます。

PTO が作動するとダッシュ インジケーターが点灯します。

### 重要:

ダメージを避けてください！ 補助アタッチメントを接続した状態でPTOコントロールレバーを操作しないでください。油圧の流れが遮断され、圧力が油圧制御バルブのリリーフポートをバイパスして過度の熱が蓄積し、コンポーネントが故障する可能性があります。使用前に毎回補助作動油のレベルを確認してください。

油圧 PTO を作動させるには:

・油圧 PTO レバーをオンの位置まで引き上げます。

油圧 PTO を解除するには:

・油圧 PTO レバーをオフの位置まで押し下げます。

DK75838,00007AC-19-20150630

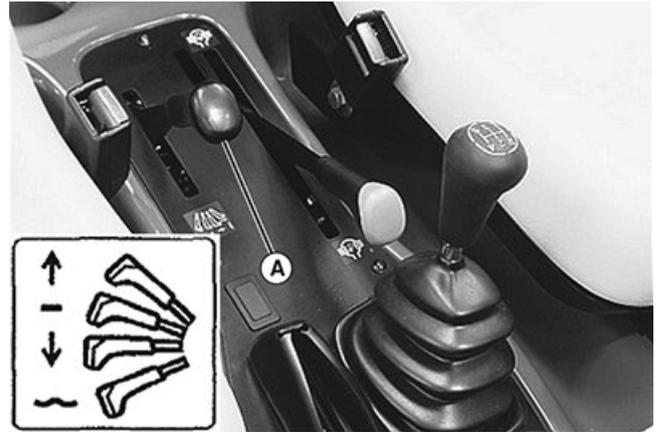
## リフトシリンダーレバーの使い方

### ⚠注意:

怪我を避けてください！ カーゴボックスを持ち上げる前に、車両が硬い水平な場所にあり、パーキングブレーキがロックされていることを確認してください。カーゴボックスを上げた状態で車両が坂道に向いている場合、カーゴボックスの重量により車両が転倒する可能性があります。リフトシリンダー安全サポートが適切に取り付けられていない状態で、上昇したアタッチメントの下で保守機能を実行しないでください。

## アタッチメントを育てる

1. エンジンをつける。



TCAL45001-UN: レバーを引いて保持し、アタッチメントを持ち上げます。

- レバー(A)を引いて押し続けると、アタッチメントが上がります。
- レバーを放します。レバーが中立位置に戻り、アタッチメントはリフトシリンダーをロックした状態で保持されます。

## アタッチメントを下げるには

### ノート:

エンジン稼働中またはエンジン停止中にアタッチメントを下降させ、リフトシリンダーを後退させることができます。

- アタッチメントが下がるか、希望の位置に配置されるまで、レバーを押し続けます。
- レバーを放します。レバーが中立位置に戻り、アタッチメントが所定の位置に保持され、リフトシリンダーが所定の位置にロックされます。

### ノート:

補助油圧 PTO を作動させた状態で機械を運転する場合は、アタッチメントを下げた後、リフトシリンダーのレバーを一瞬押し続けることをお勧めします。これにより、リフト シリンダー スプールのロード チェックがしっかりと固定され、リフト シリンダーが所定の位置にロックされます。

- テールゲートリリースキットが取り付けられたカーゴボックスアタッチメントを備えた機械を操作する場合、ボック

スを下げた後、リフトシリンダーレバーを一瞬押し続ける必要があります。これによりテールゲートがロックされ、テールゲートのガタつきがなくなります。

#### アタッチメントをフローティングにするには

ノート:

フロート位置により、リフトシリンダーが自由に動くことができ、一部の地面追従アタッチメントと併用できます。

リフトシリンダーのレバーをフロート位置にすると、上昇したアタッチメントが重力により下まで下がります。上昇した荷重を最適に制御するには、フロート位置をアタッチメントの下降に使用しないことをお勧めします。

1. レバー (A) を「下」位置まで押し下げ、さらに力を加えて戻り止めを越えてレバーを押し下げ、レバーをフロート位置にロックします。
2. レバーを引き上げてフロート位置を解除します。
3. レバーを放します。レバーが中立位置に戻り、アタッチメントが所定の位置に保持され、リフトシリンダーが所定の位置にロックされます。

DK75838,00007AD-19-20150629

#### 4 速および/または 5 速ギアのロックアウトの使用

⚠ 注意:

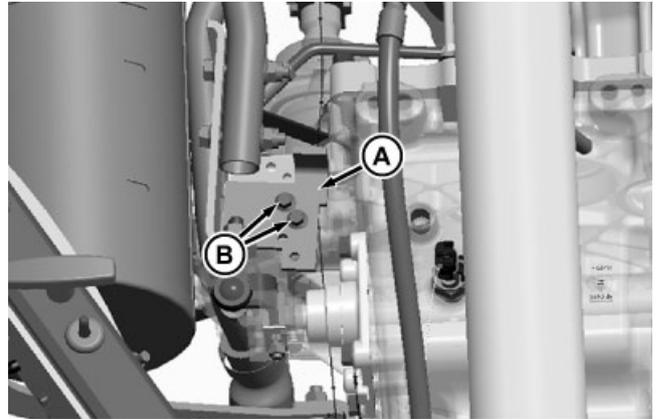
怪我を避けてください！ 荷物を運ぶとき、障害物の周囲や危険なオフロード条件で作業するときは、ブレーキをかけたり方向転換したりする前に速度を下げてください。

ノート:

ギアのロックアウトを設定するには、トランスミッションの左側、リアアクスルの上にあるトランスミッションシフト入力シャフトにアクセスする必要があります。アタッチメントが取り付けられている場合は、アタッチメントを空にしてサービス位置まで持ち上げます。安全に駐車し（「安全性」セクションの「リフトシリンダー

安全サポートの使用」を参照)、安全サポートを取り付けます。

車両が硬い平地にあり、パーキングブレーキがロックされていることを確認してください。4 速および/または 5 速ギアのロックアウトを設定する前に、トランスミッションを「ニュートラル」にし、キースイッチを STOP 位置に回します。



TCT012901-UN: この車両にはロックブラケット機能が装備されています。

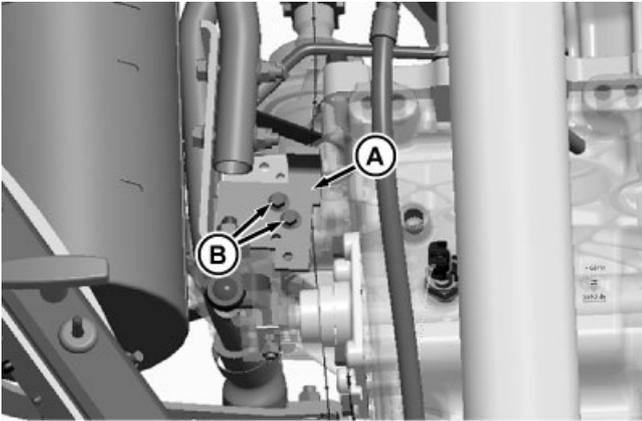
この車両には、4 速および/または 5 速ギアのロックアウト用のロックブラケット機能 (A) が装備されています。特定の動作状況では、車両の対地速度を制限しながら 4 速または 5 速ギアの使用を避けることが推奨されます。すべてのギアを許可するロックアウト機能が工場出荷時のパーツバッグに含まれています。ロックアウト機能を使用するには、2 本の工場出荷時のボルト (B) を取り付けする必要があります。

#### 5 速ギアをロックアウトするには:

ノート:

車両のトランスミッションがすでに 5 速に入っている場合、ロックは作動しません。

1. ギアシフトレバーを5速以外の任意の位置に動かします。



TCT012901-UN: ギアシフト レバーを 5 速以外の任意の位置に動かします。

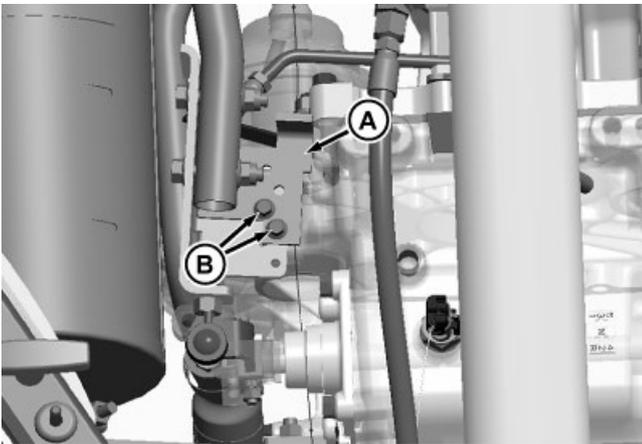
2. ロック ブラケット (A) を図のように配置し、2 本のボルト (B) で固定します。
3. 安全サポートと下部アタッチメントを取り外します。

#### 4 速と 5 速をロックアウトするには:

ノート:

車両のトランスミッションがすでに 4 速または 5 速に入っている場合、ロックは作動しません。

1. シフトレバーを4速または5速以外の位置に動かします。



TCT012902-UN: 4 速と 5 速をロックアウトします。

2. ロック ブラケット (A) を図のように配置し、2 本のボルト (B) で固定します。
3. 安全サポートと下部アタッチメントを取り外します。
- 4 速および/または 5 速ギアのロックを解除するには:

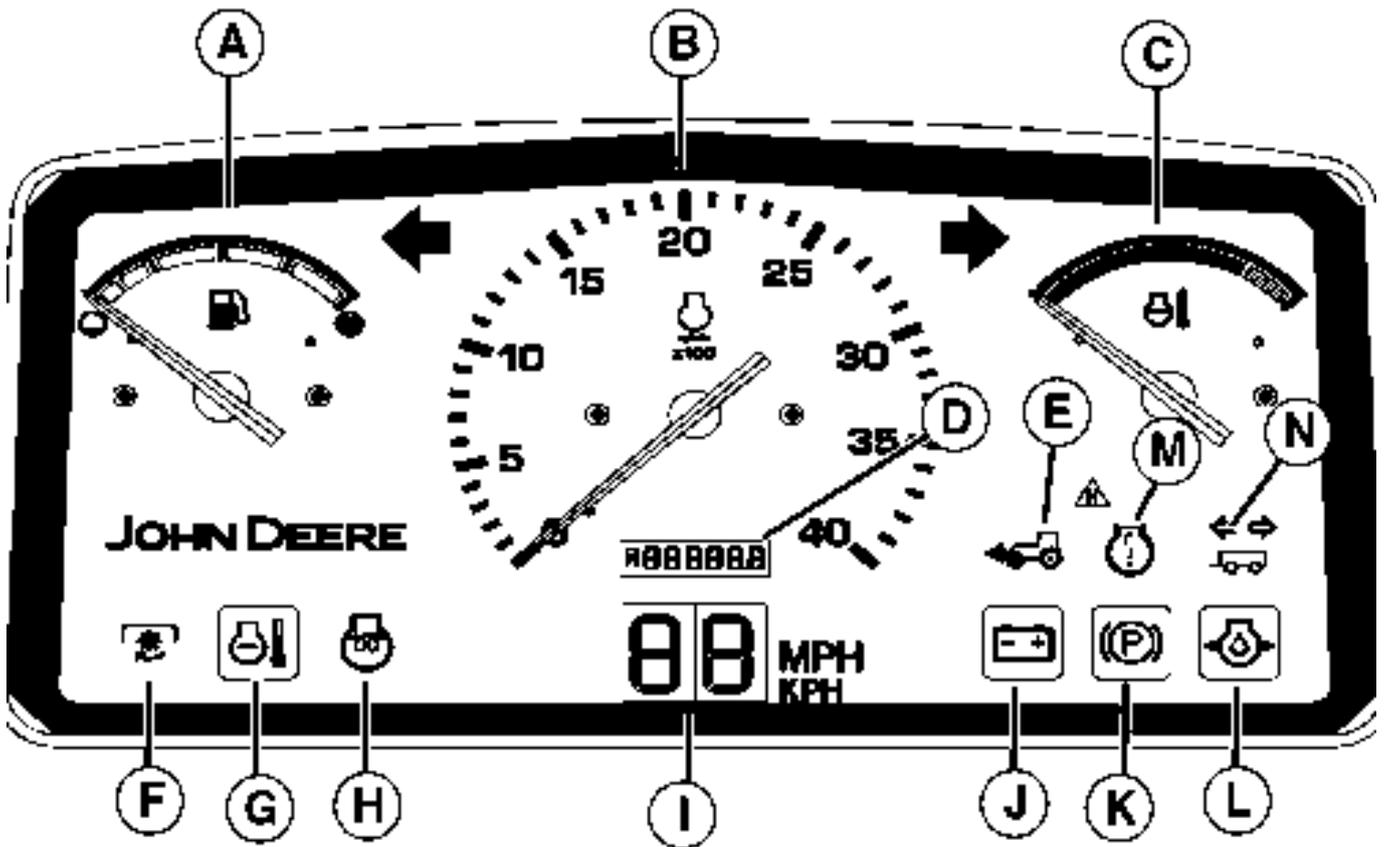
ノート:

ギアのロックアウトを設定するには、トランスミッションの左側、リアアクスルの上にあるトランスミッション シフト入力シャフトにアクセスする必要があります。アタッチメントが取り付けられている場合は、アタッチメントを空にしてサービス位置まで持ち上げます。安全に駐車し（「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照）、安全サポートを取り付けます。

1. ブラケットとボルトを取り外し、機械とは別に保管してください。
2. 安全サポートと下部アタッチメントを取り外します。

OUMX068,0000CDA-19-20150716

## インストルメントパネル



TCAL45006-UN: インパネ。

- A - 燃料計
- B - タコメーター
- C - エンジン冷却水温度計
- D - アワーメーター
- E - 四輪駆動 (4WD) インジケーター (装備されている場合)
- F - PTO インジケーター
- G - エンジン冷却水温度インジケーター
- H - グロープラグ回路インジケーター (ディーゼルモデル)
- I - スピードメーター LED ディスプレイ
- J - バッテリー低電圧インジケーター
- K - パーキングブレーキインジケーター
- L - エンジン油圧インジケーター
- M - チェックエンジンインジケーター - 故障インジケーターランプ (MIL) (ガスモデル)
- N - 未使用

燃料ゲージ(A) は、燃料タンク内の燃料のおおよその量を示します。

- タコメーター(B) は速度を測定するために使用される計器です。エンジン回転数は100秒単位で表示されます。例: インジケーターが 20 を指している場合 (20 x 100 = 2000 rpm)。
- エンジン冷却水温度ゲージ(C) は、エンジン温度が過度に上昇したかどうかを示します。ゲージインジケーターの針がレッドゾーンまで移動した場合は、直ちに車両のエンジンを停止し、原因を特定してください。
- ガスモデルのみ - インジケーターの針がレッドゾーン内に 10 秒以上続くと、エンジンの回転数と出力が自動的に低下します。
- アワーメーター(D) は、エンジンが稼働したおおよその時間を示します。アワーメーターとサービス間隔チャートを使用して、車両のメンテナンスがいつ必要になるかを判断してください。
- 四輪駆動 (4WD) インジケーター (装備されている場合) (E) は点灯している場合にのみ表示され、四輪駆動 (4WD) が作動しているときに点灯します。
- PTO インジケーター(F) は点灯時のみ表示され、油圧 PTO レバーが作動しているときに点灯します。
- エンジン冷却水温度インジケーター(G) は、エンジン冷却水が危険な高温に近づくと点灯します。エンジンをアイドル速度まで下げます。エンジンの冷却液レベルをチェックし、ラジエーターへの空気の流れが妨げられていないことを確認してください。継続して使用すると温度が上昇し、損傷する可能性があります。
- ガスモデルのみ - ライトが点灯すると、エンジン回転数と出力が自動的に低下します。
- グロープラグインジケーター(ディーゼルモデル) (H) は点灯時のみ表示され、キースイッチを運転位置にすると点灯します。キースイッチを運転位置にしてから約 3 秒後に表示灯が消灯します。これは、エンジンのグロープラグがオンになっていて、エンジンの燃焼室が予熱されていることを示します。
- キースイッチを実行位置にすると、スピードメーター LED 表示(I) が点灯します。この LED ディスプレイは車速を示します。
- キースイッチを実行位置にすると、バッテリー放電インジケータ(J) が点灯します。エンジンが始動するとインジケーターが消えます。点灯し続ける場合は、オルタネーターが適切な電流を生成していない可能性があります。

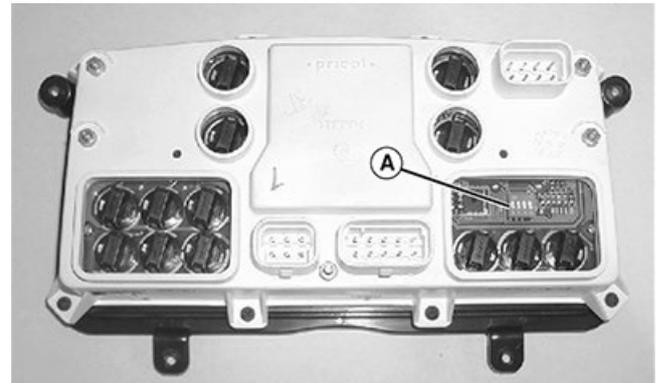
す。エンジンを止めて原因を調べます。

- パーキング ブレーキ インジケーター(K) は、パーキング ブレーキがロックされているときに点灯します。
- エンジン油圧インジケーター(L) は、エンジン油圧が低下すると点灯します。エンジン回転中にランプが点灯した場合は、直ちにエンジンを停止してください。これは、エンジンのオイルが不足しているか、エンジンに重大な損傷が発生している可能性があることを示しています。
- エンジンインジケーターのチェック- 故障インジケーターランプ (MIL) (ガスモデル) (M) は始動時に点灯しますが、消灯します。エンジン回転中にランプが点灯した場合は、ただちにエンジンを停止し、原因を調べてください。

DK75838,00007AF-19-20130516

### エンジンスピードメーターの切り替え

1. バッテリーのマイナスケーブルを外します。
2. フロントグリルを取り外します。

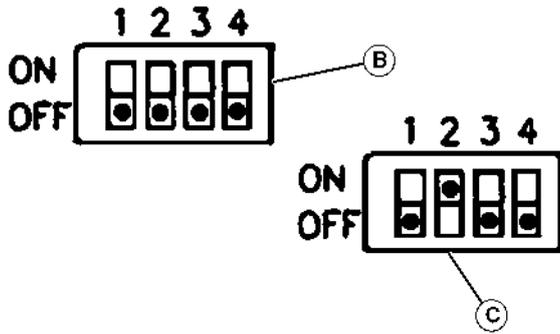


TCAL45007-UN: mph/kph スイッチを見つけます。

3. マシンの計器パネルの背面にある mph/kph スイッチ (A) を見つけます。

ノート:

スイッチは標準タイヤを使用するマシンに設定されます。



TCAL45008-UN: スイッチを切り替えます。

4. 各スイッチにアクセスできるドライバーを使用して、スイッチを工場出荷時設定のマイル時速 (B) から時速キロメートル (C) に切り替えます。
5. フロントグリルを取り付けます。
6. バッテリーのマイナスケーブルを接続します。

DK75838,00007B0-19-20130401

## 5速シンクロトランスミッションの操作方法

### クラッチペダルの使い方

#### 重要:

ダメージを避けてください！ 不必要な摩耗を避けてください。車両の作動中は、クラッチペダルに足を乗せてクラッチを「乗る」ことは絶対に行わないでください。

1 速、2 速、または後進ギアで車両を離れ、クラッチペダルを踏んだまま坂道を惰性で下りるときに、クラッチスピードが高くなる場合があります。クラッチを切った状態でギアを入れた状態で車両をフリーホイールさせないでください。

クラッチペダルの機能は次のとおりです。

- エンジンの動力をトランスミッションに接続および切断します。
- シフトレバーと連動して変速します。

クラッチを切るには:

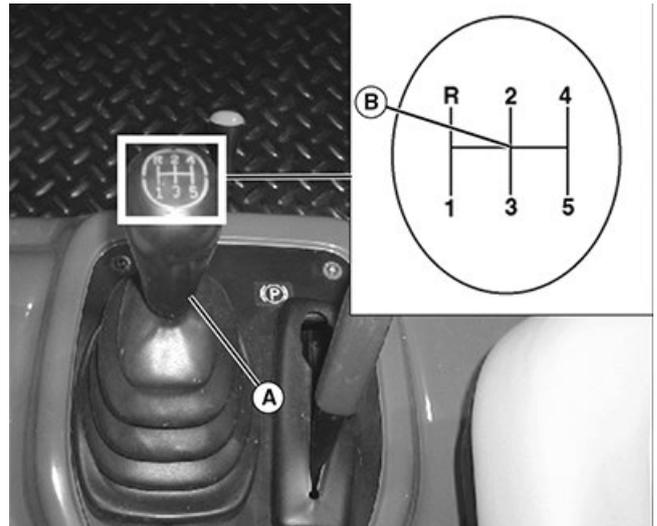
- クラッチペダルを完全に踏み込みます。これにより、トランスミッションがエンジン動力から切り離されます。

クラッチを接続するには:

- ゆっくりとクラッチペダルから足を外してください。これにより、トランスミッションがエンジン出力に接続されま

す。

### ギアシフトレバーの使い方



TCAL45009-UN: ギアシフトレバーを使用する。

シフトレバー (A) は、運転席の右側のコンソールにあります。ギアシフトレバーは前進 5 速と後進 1 速を提供します。

希望の速度と方向に合わせて、シフトレバーのギアを選択します。1 速と 2 速のギアは低いいため、重い荷物を運ぶときに使用する必要があります。

#### ギアと最高速度の表

| 装備 | 標準サイズのタイヤを使用した場合の最大対地速度は 3300 rpm |
|----|-----------------------------------|
| 1  | 4.5 km/h (2.8 マイル)                |
| 2  | 7.4 km/h (4.6 マイル)                |
| 3  | 12.7 km/h (7.9 マイル)               |
| 4  | 24.1 km/h (15 マイル)                |
| 5  | 30.7 km/h (19.1 マイル)              |
| R  | 5.8 km/h (3.6 マイル)                |

#### 前進移動

1. パーキングブレーキをロックします。

#### ノート:

エンジンを始動するには、シフトレバーがニュートラル位置にある必要があります。

2. シフトレバーをギア「2」と「3」の間のニュートラル位置 (B) に移動します。
3. クラッチペダルを踏んでエンジンを始動します。

4. ギアシフトレバーを希望の始動ギアに動かします。
  - 荷物を積んだ車両 - 1速ギア
  - 無負荷車両 - 2 速または 3 速
5. パーキングブレーキを解除します。
6. 徐々にクラッチを切って、スムーズに荷重を取り込みます。

**重要:**

ダメージを避けてください！この車両をシフトダウンするときは、一度に複数のギアをスキップしないことが重要です。たとえば、ギア 5 から 4 へのシフトが推奨されます。ギア 5 から 3 へのシフトは許容されます。ギア 5 から 2 へのシフトは推奨されません。一度に 2 つ以上のギアをシフトダウンすると、クラッチが 10,000 rpm の制限を超えて回転する可能性があります。クラッチを 10,000 rpm 以上で回転させると、クラッチに重大な損傷が生じ、故障する可能性があります。

移動中にギアを変える:

- クラッチを踏んで次のギアにシフトします。
- ゆっくりとクラッチを放します。

**逆移動**

1. 車両を完全に停止してください。
2. クラッチを踏みます。
3. ギアシフトレバーを後進に動かします。
4. ゆっくりとクラッチを放します。

DK75838,00007B1-19-20150629

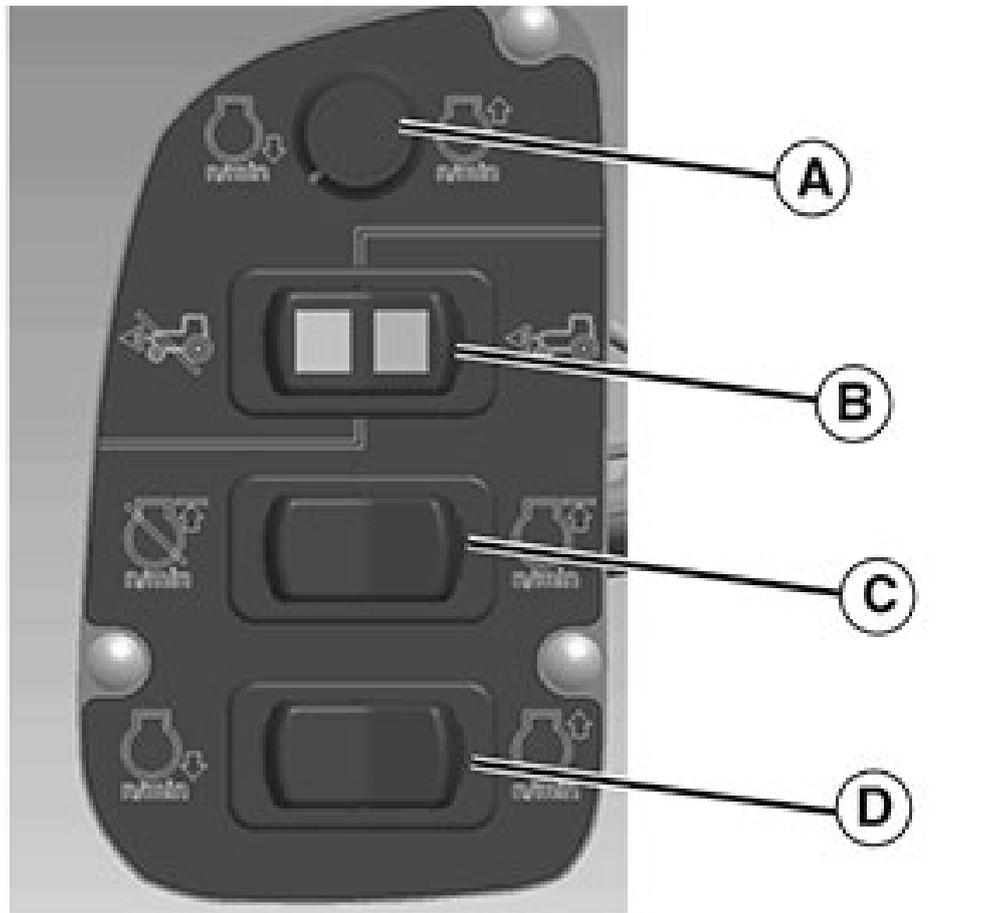
**オプションのマルチモード スロットル コントロールの使用  
(ガス モデルのみ)**

この機能により、オペレーターはスロットル操作の 3 つの異なるモードから選択できます。

御速度までフット ペダルのスロットル位置に追従します。

- モード 1: (PTO モード) - エンジン コントローラーはフット ペダル スロットルを無視し、ハンド スロットル コントロール ダイアルの位置に基づいてエンジン速度を一定値 (制御された最大エンジン速度までアイドル状態) に保持します。このモードは、ハンドスプレーで材料を塗布する場合に使用されます。
- モード 2: (モバイル モード) - オペレータが別の管理エンジン速度 (最大値未満) を設定できるようにします。エンジン速度は、ペダルがフルストロークで踏まれている場合でも、この代替速度まではフット スロットルに追従しますが、それ以上は追従しません。このモードは、一定の車両速度が必要な噴霧または追肥に使用されます。

- モード 0 (ノーマル モード): エンジン速度は、最大制



TCAL45010-UN: マルチモードスロットルコントロール。

A - ハンドスロットルコントロールダイヤル

B - モード選択スイッチ

C - セット/クリアスイッチ

D - 加速/減速スイッチ

## モード 0 の使用:

通常の操作では、モード選択スイッチ (B) を中央の位置にします。

## モード 1 の使用:

1. 機械を安全に駐車してください。(パーキングブレーキをかける必要があります)。
2. トランスミッションをニュートラルにします。
3. ハンドスロットルコントロールダイヤルを反時計回りにいっぱいまで回します。
4. モード選択スイッチ(B)の左側を押します。スイッチが点灯し、PTO が静止モードであることを示します。
5. ハンド スロットル コントロール ダイアル (A) を時計回りに回すとエンジン速度が上がリ、反時計回りに回すと希望のエンジン速度に達するまでエンジン速度が下がります。
6. このモードに入ると、エンジンはスロットル入力に関係なく、希望の RPM を維持します。BRAKE、NEUTRAL、またはスイッチ入力が失われると、システムはモード「0」(通常の動作)に戻ります。

## モード 2 の使用:

1. 運転席に座った状態でトランスミッションをオンにしてください。
2. モード選択スイッチ(B)の右側を押します。スイッチが点灯してモバイルモードを示します。
3. フットスロットルを希望の移動速度まで押します。
4. SET/CLEAR スイッチ (C) の右側を一瞬押して、現在のエンジン速度を希望の最大制御エンジン速度に設定します。ECU はこれを希望の速度として記憶します。左側を押すと設定速度がクリアされ、ECU は工場出荷時の最大ガバナ速度に戻ります。

このモードに入ると、エンジン設定速度が新しい最大エンジン速度になります。エンジン速度は、スロットル入力に関係なく、設定値まではスロットル入力を追跡しますが、それ以上は追跡しません。これにより、オペレーターはペダルを中間位置に保持するのではなく、フット ペダル スロットルを床に保持して希望の車速を維持できるようになります。

## 加速/減速スイッチの使用:

モバイル モードで操作している場合、加速/減速スイッチ

(D) の右側を押し続けると、スイッチが放されるまでガバナ設定速度が線形速度で増加します。エンジン コントロールユニット (ECU) は、これを新しい最大エンジン速度として記憶します。同様に、スイッチの左側を押し続けると、スイッチが放されるまでガバナ設定速度が減少します。スイッチを押すと、エンジンの設定回転数が 100 rpm 単位で増減します。

## ノート:

エンジンの予期せぬ加速を防ぐため、フット ペダルのスロットルがアイドル位置にない限り、エンジン コントロール ユニット (ECU) は CLEAR 入力を認識しません。

DK75838,00007B2-19-20130926

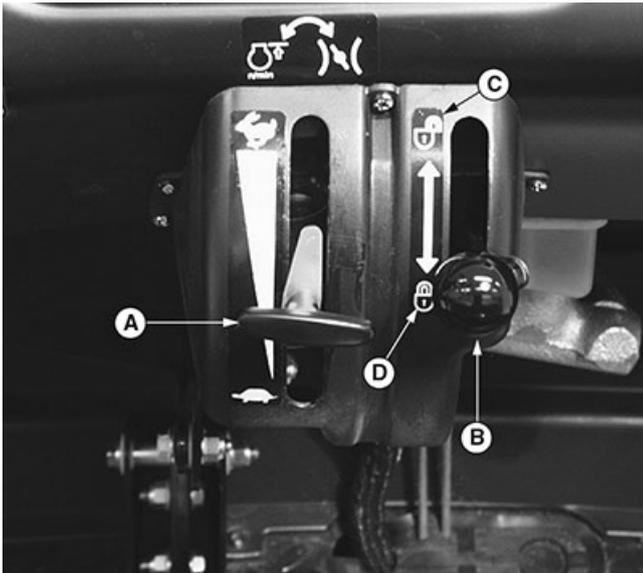
## オプションのスロットル/ガバナ コントロールの使用 (ディーゼル ユニットのみ)

スロットル/ガバナ コントロールは 3 つの異なるモードで操作できます。

- 垂直垂直モード解除: スロットル/ガバナ制御なしで通常の車両操作が可能になります。
- スロットル モード: 車両の静止運転専用であり、クルーズ コントロールとして操作しないでください。車両のトランスミッションがニュートラル位置にある場合にのみ使用してください。
- ガバナ モード: 車両を特定の RPM に設定して最高対地速度を制御できます。

DK75838,00007B3-19-20130401

## 非係合垂直モードの使用



TCAL45011-UN: 垂直モードが解除されました。

1. スロットル/ガバナ セレクターの T ハンドル (A) を引き出し、解放垂直モード (ポインタが上) まで回転します。T ハンドルを放します。
2. クランプレバー (B) を UNLOCKED 位置 (C) に移動します。
3. T ハンドル (A) を最高の FAST 位置に移動して保持します。
4. クランプ レバー (B) をロック位置 (D) まで下げます。

DK75838,00007B4-19-20130401

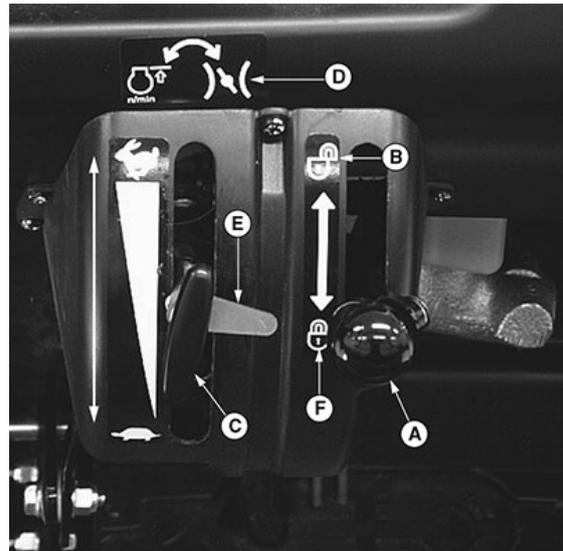
## スロットルモードの使用

ノート:

適切なスロットル係合を可能にするために、スロットルモードで操作を開始するときはアクセルペダルから足を離してください。

1. 車のパーキングブレーキをロックします。
2. ギアシフトレバーをニュートラル位置に動かします。
3. 車のエンジンを始動します。

## スロットルを入れる



TCAL45012-UN: クランプ レバーを UNLOCKED 位置に移動します。

1. クランプレバー (A) を UNLOCKED 位置 (B) に移動します。
  - スロットル/ガバナ セレクターの T ハンドル (C) が最も低い SLOW (t) 位置に下がります。
2. T ハンドル (C) を引き出し、ポインタ (E) を右に向けた状態で T ハンドルをスロットル モード (D) まで回転させます。T ハンドルを放します。

ノート:

車両のタコメーターを使用してエンジン速度を監視します。アタッチメントの操作に設定回転数が必要な場合は、各アタッチメントの取扱説明書を参照してください。

3. T ハンドルを動かしてエンジン回転数を上げます。希望のエンジン速度に達したら、セレクター レバーを所定の位置に保持します。
4. クランプ レバー (A) を LOCKED 位置 (F) まで下げます。
  - T ハンドルが解放垂直モードに移動され、クランプ レバーがロック位置に留まっている場合、スロットルのプリセット位置は維持されます。
  - あらかじめ設定したエンジン回転数で車両の運転を再開するには、アクセルペダルを踏み込んで RPM を上げます。車両のタコメーターの助けを借りて、以前に設

定したエンジン速度を超えるまで RPM を上げます。T ハンドルをスロットルモードに戻し、アクセルを放します。

#### スロットルを解除する

1. スロットル/ガバナ セレクターの T ハンドル (A) を引き出し、T ハンドルを垂直垂直モード解除 (ポインタが上) まで回転させます。T ハンドルを放します。
2. クランプレバーをUNLOCKED位置に動かします。
3. T ハンドルを最高の FAST 位置に移動して保持します。
4. クランプレバーをLOCKED位置まで下げます。

DK75838,00007B5-19-20130520

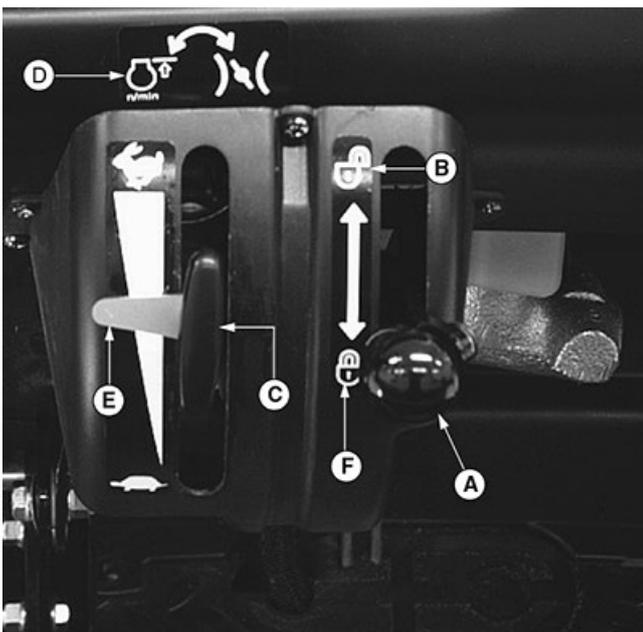
#### ガバナーモードの使用

##### ノート:

ガバナを適切に作動させるには、ガバナ モードで操作を開始するときにはアクセル ペダルから足を離してください。

1. 車のパーキングブレーキをロックします。
2. 車のエンジンを始動します。

#### ガバナーと関わる



TCAL45013-UN: クランプ レバーをロック解除位置に移動します。

1. クランプレバー (A) を UNLOCKED 位置 (B) に移動します。
  - スロットル/ガバナ セレクターの T ハンドル (C) が最も低い SLOW (t) 位置に下がります。
2. T ハンドル (C) を引き出し、ポインタ (E) を左に向けて T ハンドルを GOVERNOR MODE (D) まで回転させます。T ハンドルを放します。

##### ノート:

車両のタコメーターを使用してエンジン速度を監視します。アタッチメントの操作に設定回転数が必要な場合は、各アタッチメントの取扱説明書を参照してください。

3. アクセルペダルを踏み込んでエンジン回転数を上げます。
4. アクセル ペダルを希望の RPM レベルで所定の位置に保持したまま、クランプ レバー (A) を LOCKED 位置 (F) まで下げます。
  - アクセルペダルを放すとアクセルペダルは上昇位置に戻り、エンジン回転数はアイドル状態に戻ります。
  - アクセル ペダルを踏むと、エンジンは設定された RPM に制限されますが、スロットル/ガバナ セレクターによって設定された最大 RPM を下回る任意の RPM で動作します。
  - T ハンドルが解放垂直モードに移動され、クランプ レバーがロック位置に留まっている場合、ガバナのプリセット位置は維持されます。プリセット RPM で車両を操作したい場合は、T ハンドルを GOVERNOR MODE に戻します。
  - 設定速度が決まったら、パーキングブレーキを解除し、車両の走行を開始します。

#### ガバナーを解除する

1. スロットル/ガバナ セレクターの T ハンドルを引き出し、T ハンドルを垂直垂直モード解除 (ポインタが上) まで回転させます。T ハンドルを放します。
2. クランプレバーをUNLOCKED位置に移動します。
3. T ハンドルを最高の FAST 位置に移動して保持しま

す。

- クランプレバーをロック位置まで下げます。

DK75838,00007B6-19-20130401

## エンジンの始動

### ⚠注意:

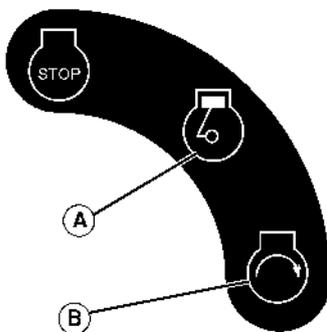
怪我を避けてください！エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれており、重篤な病気や死亡を引き起こす可能性があります。

- ・ エンジンを始動する前に、機械を屋外の場所に移動してください。
- ・ 十分な換気のない密閉された場所でエンジンを運転しないでください。
- ・ 延長パイプをエンジンの排気パイプに接続して、排気ガスをその領域の外に排出します。
- ・ 排気ガスを除去するために、新鮮な外気を作業エリアに取り込みます。

### ノート:

ディーゼルモデル: 燃料遮断バルブが開いていることを確認してください。

- 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
- 油圧 PTO レバーをオフの位置に押しします。
- ギアシフトレバーをニュートラル位置に移動します。



TCAL45014-UN: キースイッチを実行位置に回します。

- キースイッチを実行位置 (A) に回します。
- インジケータライトを確認してください:

(ア) バッテリー放電インジケータライトが点灯してい

る必要があります。

- 駐車ブレーキ表示灯が点灯している必要があります。
- エンジン油圧表示灯が点灯している必要があります。
- ディーゼルモデル: グロープラグインジケータライトが点灯している必要があります。約 3 秒後に表示灯が消えます。これでエンジンを始動する準備が整いました。

### 重要:

ダメージを避けてください！スターターは一度に 20 秒以上操作すると損傷する可能性があります。エンジンが始動しない場合は、少なくとも 2 分間待つてから再試行してください。

- キースイッチを開始位置 (B) に回します。

### ノート:

エンジンは工場ですべてのように始動時にアイドル回転が遅くなるように調整されています。

- ・ ディーゼルエンジン - 1250 rpm ± 50
- ・ ガスエンジン - 1000 rpm ± 10

- エンジンが始動したら、キースイッチを実行位置に放します。
  - バッテリー放電インジケータライトが消える必要があります。
  - エンジン油圧インジケータライトが消える必要があります。
- パーキングブレーキを解除します。
- パーキングブレーキ表示灯は消灯する必要があります。

DK75838,00007B7-19-20150629

## エンジンを停止する

**⚠注意:**

怪我を避けてください！ユーティリティビークルを放置するときは、必ずパーキングブレーキをロックしてください。パーキングブレーキがロックされていない場合、オペレーターがいなくても車両は動き始める可能性があります。ギアシフトレバーをニュートラル位置に移動すると、車両はフリーホイールになります。

1. アクセルペダルを放し、エンジンのアイドリング速度を下げます。
2. クラッチペダルとフットブレーキを踏みます。

**ノート:**

ガソリンエンジンでは、キースイッチを停止位置に回してからエンジンが停止するまでに時間がかかります。車から離れる前にエンジンが停止していることを確認してください。

3. キースイッチを停止位置に回します。
4. ギアシフトレバーを1速または後進ギアに入れます。
5. パーキングブレーキをロックします。
6. キーを取り外します。

DK75838,00007B8-19-20150629

**オペレーターが席を外して車両エンジンを操作する****⚠注意:**

怪我を避けてください！

- ・ 席を離れる前には必ずパーキングブレーキをロックしてください。
- ・ 取り付け機能が必要な場合を除き、車両を走行させたままシートを離れないでください。

**ノート:**

通常の動作状態では、オペレーターがシートから立ち上がると車両のエンジンは停止するはずですが。

1. シートベルトを着用して運転席に座ります。
2. クラッチペダルとフットブレーキペダルを踏んで車両を停止します。

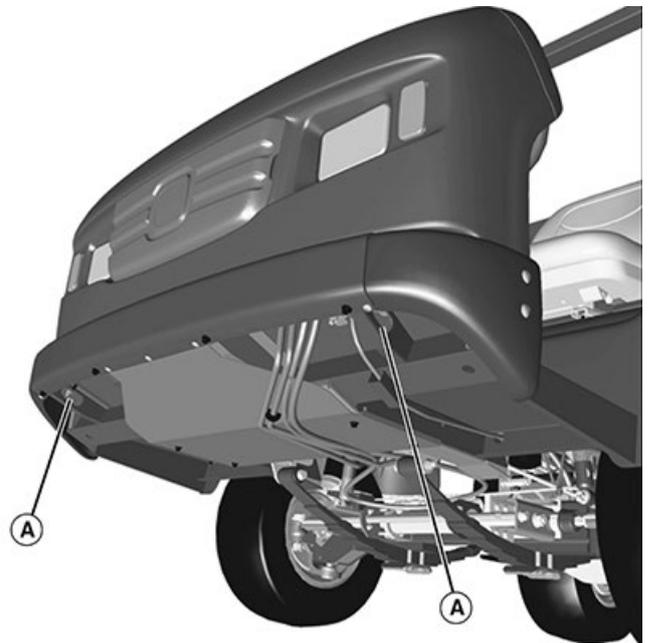
3. ギアシフトレバーをニュートラル位置に移動します。
4. パーキングブレーキをロックします。
5. クラッチペダルとフットブレーキペダルをゆっくりと放します。
6. シートベルトを外して車から降りてください。  
(ア) オペレーターがシートから離れていても、エンジンは作動し続ける必要があります。

DK75838,00007B9-19-20150630

**牽引用ユーティリティビークル****⚠注意:**

怪我を避けてください！牽引する前に、車両のカーゴボックスまたはアタッチメントから荷物をすべて取り外してください。積載車両を牽引すると、どちらかの車両が制御を失う可能性があります。

1. ギアシフトレバーをニュートラル位置に移動します。



TCAL45015-UN: 楕円形のスロットに牽引ラインを取り付けます。

2. 車両前部下のメインフレームの両側にある楕円形のスロット (A) に牽引ラインを取り付けます。
3. パーキングブレーキを解除します。

**⚠注意:**

怪我を避けてください！車両を牽引するときは、16 km/h (10 mph) を超えないようにしてください。エンジンがかかっていないときは、車両の操縦が困難になります。

4. 車両をゆっくりと慎重に目的の場所まで牽引します。

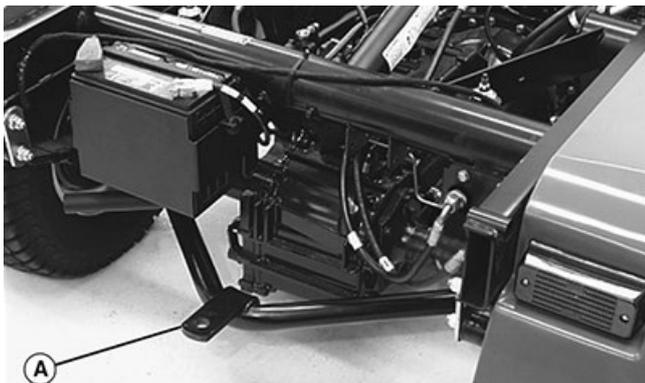
DK75838,00007BA-19-20150629

**荷物の牽引****⚠注意:**

怪我を避けてください！過度の牽引荷重は、坂道でのトラクションの喪失やコントロールの喪失を引き起こす可能性があります。停止距離は速度と牽引荷物の重量に応じて増加します。

この取扱説明書に指定されている、この車両の最大許容牽引荷重を超える荷物を牽引しないでください。

- 適切なブレーキ能力と牽引力を提供するには、牽引される荷物（トレーラーと貨物）の重量が車両の積載重量（オペレーターと乗客と貨物ボックスの荷重）を決して超えてはなりません。
- この取扱説明書に指定されている、この車両の最大許容牽引荷重を超える荷物を牽引しないでください。
- この車両で 680 kg (1500 ポンド) を超える荷物を牽引しないでください。
- 舌の重量が 90.7 kg (200 ポンド) を超えないようにしてください。
- 制御を維持できる程度に遅い速度で荷物を牽引してください。



TCAL45016-UN: 常にリアヒッチポイントを使用してください

い。

- このユーティリティビークルに提供され、承認されているリアヒッチポイント (A) を常に使用してください。これは承認されたヒッチポイントです。いかなる方法でも変更しないでください。

DK75838,00007BB-19-20150629

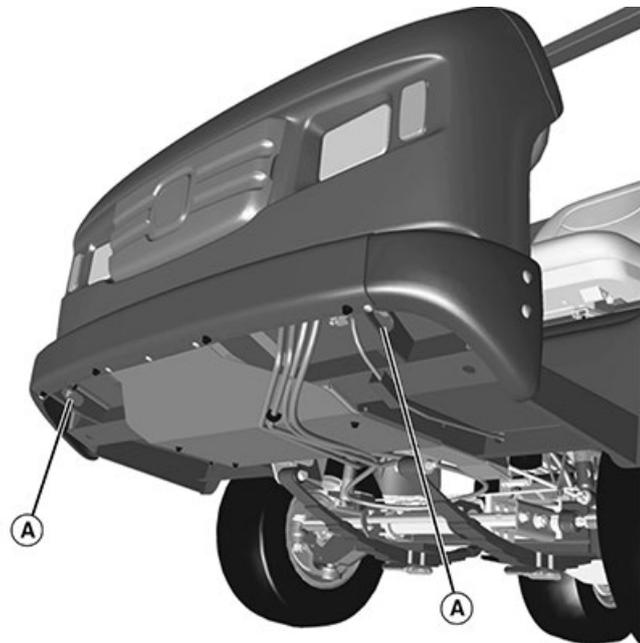
**ユーティリティビークルの輸送****⚠注意:**

怪我を避けてください！輸送速度で機械を操作する場合は注意してください。牽引荷物の重量が機械よりも重い場合は、速度を下げてください。推奨される搬送速度については、牽引装置の取扱説明書を参照してください。

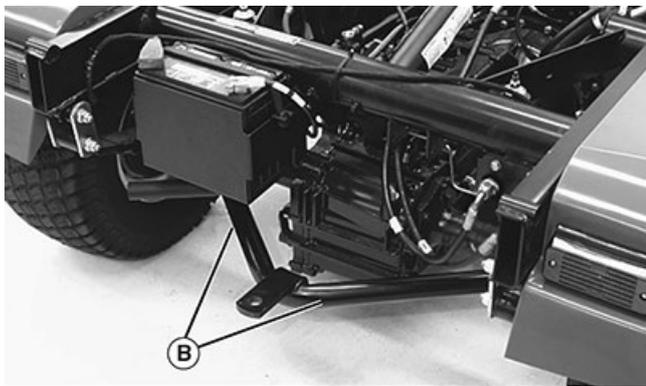
路面状況が悪い状態、特に旋回時や傾斜面で牽引荷物を輸送する場合は、特に注意してください。

州または地方自治体の規制で禁止されていない限り、公道を走行するときは警告灯や方向指示器の使用をお勧めします。作業機安全照明キットは、John Deere デイラーから入手できます。

1. 車両を前進させてトレーラーに乗せます。
2. 車を安全に駐車してください。（「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。）
3. ディーゼルモデル: 輸送時は燃料遮断弁を「OFF」位置にしてください。
4. 後輪を輪止めや木片でブロックしてください。
5. 頑丈なストラップ、チェーン、またはケーブルを使用して車両をトレーラーに固定します。



TCAL45017-UN: タイダウンは楕円形のスロットに取り付ける必要があります。



TCAL45018-UN: タイダウンはヒッチ アセンブリの両側に取り付ける必要があります。

- タイダウンは、車両前部の下のメインフレームの両側にある楕円形のスロット (A) に取り付ける必要があります。車両後部のヒッチ アセンブリ (B) の両側にタイダウンを取り付けます。
  - フロントストラップとリアストラップは両方とも車両から下と外側に向ける必要があります。
6. ユーティリティビークルを道路や高速道路で輸送するときは、他の車両の運転者に適切に警告するために付属のライトや装置を使用してください。地方、州、地方、または連邦の法律を確認してください。

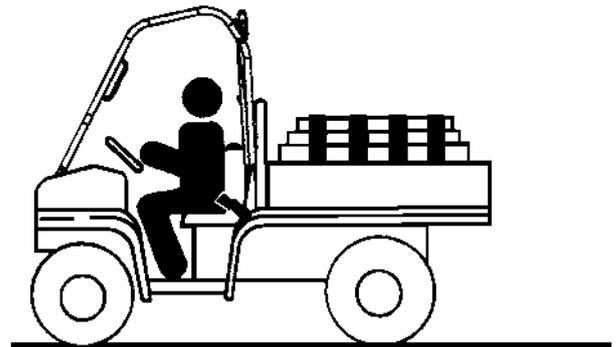
DK75838,00007BC-19-20150629

## カーゴボックスの積み込み

### ⚠注意:

怪我を避けてください！カーゴボックスが正しく積載されていない場合、ユーティリティビークルが不安定になる可能性があります。荷重の緩みや偏り、または材料の不均一な荷重を避けてください。

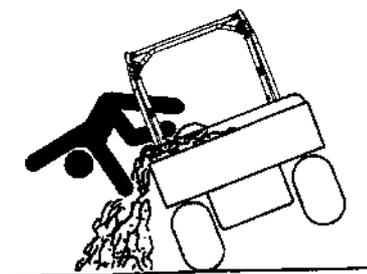
- ・すべての荷物をカーゴボックスにしっかりと固定してください。
- ・最大容量を超えて積載しないでください。



TCAL45019-UN: 荷物を軽減します。

起伏のある地形、丘陵地、または急峻な地形で作業する場合は、負荷を半分に減らします。車両に過積載をしないでください。負荷は安全に制御できるものに限定してください。荒れた地形、丘陵地、急峻な地形で作業する場合は、速度を落とし、細心の注意を払ってください。

車両に物を積み込むときは、カーゴボックス内で荷物をしっかりと固定し、均等に分散させてください。荷重が移動すると安定性に影響します。



TCAL45020-UN: 集中荷重を避けてください。

車両の転倒を防ぐため、カーゴボックスの後部や側面に荷重が集中しないようにしてください。荷重が均等に分散されていることを確認してください。

乾いた砂と濡れた砂では重さに大きな差があるため、運んでいる荷物の本当の重さを知る唯一の方法は秤を使うことです。

通常、重量は袋詰めなどの資料に印刷されます。

DK75838,00007BD-19-20150629

### カーゴボックスを備えた車両積載量

以下の最大積載量には、91 kg (200 ポンド) のオペレーター、91 kg (200 ポンド) の乗客、および積載された貨物ボックスが含まれます。オペレーターは、車両に取り付けられている他のアタッチメントの重量を考慮に入れる必要があります。貨物の重量は、積載量からオペレーターと乗客の合計重量、および取り付けられているその他の付属品の重量を差し引いたものを超えてはなりません。

頑丈なサスペンションを備えた車両には、頑丈なフロントおよびリア リーフ スプリング、4 ポスト ROPS、ワイド タイヤキットが取り付けられています。

標準サスペンション容量

-: 最大積載量。

| マシンタイプ    | 重さ                |
|-----------|-------------------|
| ガソリン 2WD  | 1446kg (3187 ポンド) |
| ガソリン 4WD  | 1384kg (3051 ポンド) |
| ディーゼル 2WD | 1447kg (3191 ポンド) |
| ディーゼル 4WD | 1388kg (3061 ポンド) |

耐久性の高いサスペンション容量

-: 最大積載量。

| マシンタイプ    | 重さ                |
|-----------|-------------------|
| ガソリン 2WD  | 1782kg (3928 ポンド) |
| ガソリン 4WD  | 1720kg (3792 ポンド) |
| ディーゼル 2WD | 1784kg (3932 ポンド) |
| ディーゼル 4WD | 1725kg (3802 ポンド) |

DK75838,00007BE-19-20130516

### カーゴボックスなしの車両積載量

以下の最大積載量には、91 kg (200 ポンド) のオペレーターと 91 kg (200 ポンド) の乗客が含まれます。オペレーターは、車両に取り付けられている他のアタッチメントの重量を考慮に入れる必要があります。貨物の重量は、積載量からオペレーターと乗客の合計重量、および取り付けられているその他の付属品の重量を差し引いたものを超えてはなりません。

頑丈なサスペンションを備えた車両には、頑丈なフロントおよびリア リーフ スプリング、4 ポスト ROPS、ワイド タイヤキットが取り付けられています。

標準サスペンション容量

-: 最大積載量。

| マシンタイプ    | 重さ                |
|-----------|-------------------|
| ガソリン 2WD  | 1592kg (3510 ポンド) |
| ガソリン 4WD  | 1530kg (3374 ポンド) |
| ディーゼル 2WD | 1594kg (3514 ポンド) |
| ディーゼル 4WD | 1535kg (3384 ポンド) |

耐久性の高いサスペンション容量

-: 最大積載量。

| マシンタイプ    | 重さ                |
|-----------|-------------------|
| ガソリン 2WD  | 1928kg (4251 ポンド) |
| ガソリン 4WD  | 1867kg (4115 ポンド) |
| ディーゼル 2WD | 1930kg (4255 ポンド) |
| ディーゼル 4WD | 1871kg (4125 ポンド) |

DK75838,00007BF-19-20130516

### カーゴボックスの上げ下げ

#### ⚠️ 注意:

怪我を避けてください！カーゴボックスを持ち上げる前に、車両が硬い水平な場所にあり、パーキングブレーキがロックされていることを確認してください。カーゴボックスを上げた状態で車両が坂道に向いている場合、カーゴボックスの重量により車両が転倒する可能性があります。

- ・リフトシリンダー安全サポートが適切に取り付けられていない状態で、上昇したアタッチメントの下で保守機能を実行しないでください。
- ・車両を整備する前に、カーゴボックス内の資材をすべて空にしてください。

1. エンジンをつける。
2. リフトシリンダーレバーを引いて保持し、カーゴボックスを持ち上げます。

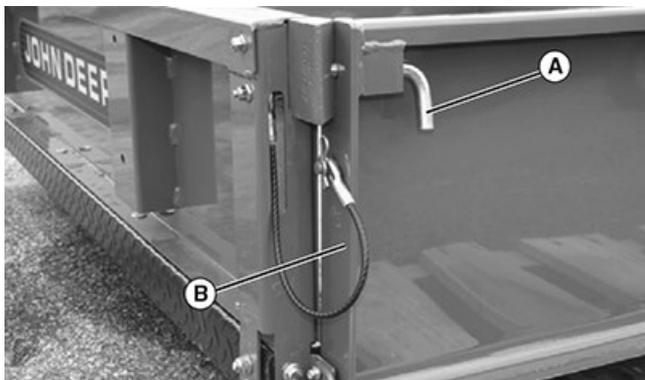
**ノート:**

エンジン作動中またはエンジン停止中にリフトシリンダーが後退し、カーゴボックスが下降します。レバーを下限位置を超えて戻り止めフロート位置まで押し下げると、ボックスは下限位置よりもゆっくりと下がります。急落を避けるために回路を制限しています。

3. レバーを押し続けてカーゴボックスを下げます。
4. エンジンを停止してください。

DK75838,00007C0-19-20150629

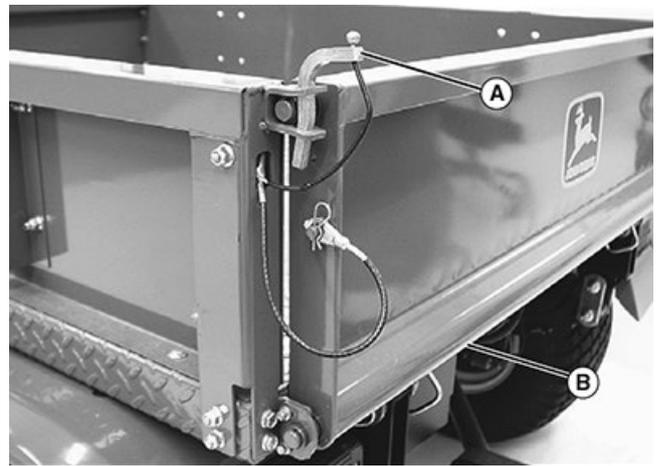
**カーゴボックステールゲートの操作**  
スプリング付きオープンラッチピン



TCAL45021-UN: テールゲート ラッチ ピンと下部テールゲートの両方を引きます。

テールゲート ラッチ ピン (A) と下部テールゲート (B) の両方を引きます。

スプリングなしのオープニングラッチピン



TCAL45022-UN: 各テールゲート ラッチ ピンを引き上げて取り外します。

1. 各テールゲート ラッチ ピン (A) を引き上げて取り外します。

**重要:**

ダメージを避けてください！一度にテールゲートに直接 181 kg (400 ポンド) を超えないでください。

2. 下部テールゲート (B)。

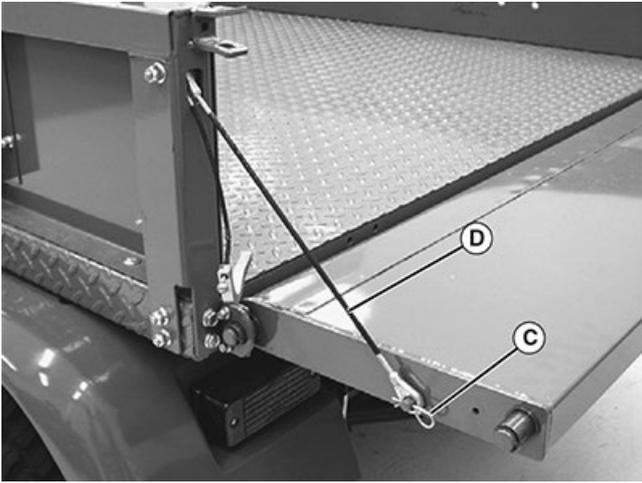
テールゲートを完全に下げる

**⚠️ 注意:**

怪我を避けてください！テールゲートを完全に下げた状態で車両を運転しないでください。完全に下げた位置では、テールゲートが車両のテールライトを妨げ、後方衝突の可能性を引き起こします。

**重要:**

ダメージを避けてください！テールゲートを完全に下げた状態ではリアフェンダーに接触し、構造上の損傷を引き起こす可能性があります。テールゲートを完全に下げた状態で多目的車を運転しないでください。



TCAL45023-UN: スプリングなしのラッチピン付きカーゴボックスを示します。

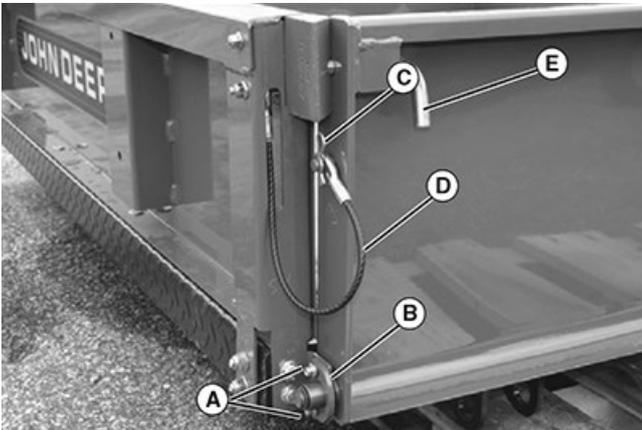
- スプリング ロック ピン (C) とケーブル (D) を各穴あけスタッドから取り外し、テールゲートを完全に下げます。

DK75838,00007C1-19-20150629

### カーゴボックステールゲートの取り外し

#### テールゲート ラッチピン付き スプリング付き

1. テールゲートを閉じ、両側にラッチを掛けます。

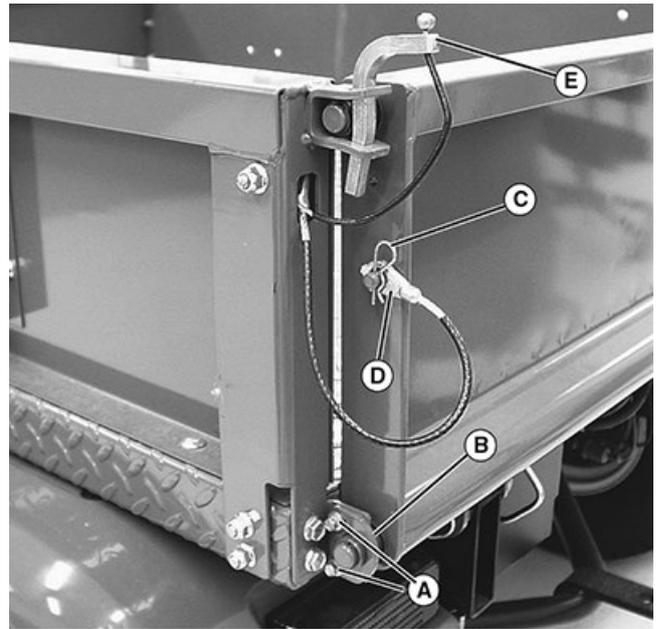


TCAL45024-UN: 両側から 2 本のネジとテールゲート サポート プレートを取り外します。

2. 両側から 2 本のネジ (A) とテールゲート サポート プレート (B) を取り外します。
3. 穴を開けた各スタッドからスプリング ロッキング ピン (C) とケーブル (D) を取り外します。
4. 両方のテールゲート ラッチ ピン (E) を引き、テールゲートを取り外します。
5. 逆の手順でテールゲートを取り付けます。

#### テールゲート ラッチピン付き スプリングなし

1. テールゲートを閉じ、両側にラッチを掛けます。



TCAL45025-UN: 両側から 2 本のネジとテールゲート サポート プレートを取り外します。

2. 両側から 2 本のネジ (A) とテールゲート サポート プレート (B) を取り外します。
3. 穴を開けた各スタッドからスプリング ロッキング ピン (C) とケーブル (D) を取り外します。
4. 各テールゲート ラッチ ピン (E) を引き上げて取り外します。
5. テールゲートを取り外します。
6. 逆の手順でテールゲートを取り付けます。

DK75838,00007C2-19-20130401

### 30 - 交換部品 サービス資料

この機械のパーツ カタログまたはテクニカル マニュアルのコピーが必要な場合は、次の電話番号までお問い合わせください。

米国およびカナダ: 1-800-522-7448。

その他のすべての地域: John Deere ディーラー。

TH84124,0000199-19-20150522

### 部品

John Deere ディーラーで入手できる John Deere 高品質の部品と潤滑剤をお勧めします。

部品を注文する場合、John Deere ディーラーは、マシンまたは付属品のシリアル番号または製品識別番号 (PIN) を必要とします。これらは、このマニュアルの「製品識別」セクションに記録した番号です。

サービスパーツをオンラインで注文するインターネットに接続して部品の注文や情報を入手するには、<http://JDParts.deere.com>にアクセスしてください。

TC00531,00000E9-19-20150306

### 35 - サービス間隔 マシンのメンテナンス

#### 重要:

ダメージを避けてください！高圧洗浄は機械の部品を損傷する可能性があります。

- 極端な条件での運用では、より頻繁な保守間隔が必要になる場合があります。
- 極度の熱、粉塵、またはその他の過酷な条件下で運転すると、エンジンのコンポーネントが汚れたり、詰まったりすることがあります。
- 機械が低速または低速のエンジン速度で継続的に運転されたり、頻繁に短時間運転されたりすると、エンジン オイルが劣化する可能性があります。

マシンの定期メンテナンスを実行するには、次のスケジュールを使用してください。

車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)

OUMX068,000052F-19-20150620

#### 毎回の使用前に

- エンジンオイルを点検してください。
- 作動油を点検してください。
- 冷却水を確認してください。
- トランスアクスル液を点検してください。
- 漏れがないか確認してください。
- タイヤを点検し、空気圧をチェックします。
- 安全インターロックシステムを確認してください。
- ブレーキシステムをチェックしてください。
- 空気濾過システムを確認してください。
- 部品の緩み、欠落、損傷がないか確認してください。
- 燃料/水分離器を点検してください。
- シートベルトを確認してください。
- 制御ケーブルを確認してください。

OUMX068,000073C-19-20150716

#### 毎回の使用后

- 燃料を確認/充填します。
- 機械からゴミを取り除きます。
- 冷却システムからゴミを取り除きます。
- 洗浄後は機械に注油してください。

MX00654,0000179-19-20130925

#### 慣らし運転 - 最初の 50 時間後

- エンジンオイルとフィルターを交換します。
- トランスアクスルオイルとフィルターを交換します。
- オルタネーターのベルトの張りを確認してください。
- すべてのホースとクランプを確認してください。
- ホイールのハードウェアを確認してください。
- ブレーキフルードを点検してください。

MX00654,000017A-19-20130925

#### 100時間ごと

- 4WD モデル: フロントアクスルのオイルレベルを確認します。
- バッテリーを掃除してチェックしてください。

MX00654,000017B-19-20150716

#### 200時間ごと

- エンジンオイルとフィルターを交換します。

- オルタネーターベルトを点検してください。
- すべてのホースとクランプを確認してください。
- ガスモデル:
  - PCVバルブを掃除します。
  - エアインダクターに漏れがないか確認してください (技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください)。
  - タイミング ベルトを点検します (技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください。)

MX00654,000017C-19-20130925

---

### 500 時間ごとまたは毎年

- 燃料フィルターを交換します。
- 作動油とフィルターを交換します。
- トーイン調整を確認してください。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください。)
- 4WDモデル: フロントアクスルオイルを交換してください。
- ガスモデル: シリンダーヘッドボルトのトルクを確認してください。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください。)

MX00654,000017D-19-20130926

---

### 800時間ごと

- ガスモデル:
  - スパークプラグを交換してください。
- PCVバルブを交換します。

MX00654,000017E-19-20130925

---

### 1500時間ごと

- ディーゼルモデル:
  - 燃料インジェクターを点検します。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください。)
- バルブクリアランスを確認します。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください。)

OUMX068,000073D-19-20140416

### 2000 時間ごとまたは 24 か月ごと

- エンジン冷却水とサーモスタットを交換します。
- ブレーキラインを洗浄し、フルードを交換します。

MX00654,0000181-19-20130925

---

### 3000 時間ごとまたは 36 か月ごと

- 燃料噴射ポンプを点検してください。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください。)

MX00654,0000182-19-20150716

---

### バイオディーゼル燃料に切り替えた後のサービス間隔

#### 重要:

ダメージを避けてください! B6 ~ B20 ブレンドでは、EN14214 (欧州規格) または ASTM D-7467 (米国規格) に準拠したバイオディーゼル燃料のみを使用してください。

バイオディーゼル燃料は、燃料供給業者による製造日から 3 か月以内に使用する必要があります。

#### ノート:

バイオディーゼル混合燃料を使用する場合は常に、John Deere バイオディーゼル燃料コンディショナーの使用をお勧めします。

BioDiesel B6-B20 混合燃料を使用するように改造された機械については、リストされている間隔で次の保守手順を実行してください。

#### 毎日

- 必要に応じて水分離器を確認し、排水します。
- エンジンオイルを点検してください。オイルレベルが上昇した場合は、直ちにエンジンオイルを交換してください。

#### エンジンオイルとフィルターの交換間隔

- 通常のディーゼル燃料使用量については、オペレーターマニュアルに記載されているサービス間隔の 50% で交換してください。

#### 燃料フィルターの交換間隔

- 通常のディーゼル燃料使用量については、オペレーターマニュアルに記載されているサービス間隔の 50%

で交換してください。

1000時間ごと

- 燃料インジェクターの清掃、点検、調整を行います。

DK75838,00007D2-19-20150629

#### Bio Hy-Gard への変換後の保守間隔

Bio Hy-Gard を使用するように変換されたマシンについては、リストされている間隔で以下のサービス手順を実行してください。

250時間ごと

- 作動油とフィルターを交換します。

毎年

- バイオハイガード潤滑剤を交換してください。

DK75838,00007D3-19-20130401

## 40 - サービス潤滑 グリース

### 重要:

ダメージを避けてください！コンポーネントの故障や早期摩耗を避けるために、推奨の John Deere グリースを使用してください。

推奨の John Deere グリースは、平均気温 -29 ~ 135 °C (-20 ~ 275 ° F) の範囲内で効果を発揮します。

その温度範囲外で使用する場合は、サービスディーラーに特殊用途のグリースを問い合わせてください。

以下のグリースが推奨されます。

- John Deere 多目的 SD ポリウレア グリース
- John Deere 多目的 HD リチウム コンプレックス グリース

推奨グリースを使用しない場合は、必ず NLGI グレード No.2 の一般汎用グリースを使用してください。

湿潤状態や高速走行時には専用グリースの使用が必要です。詳細については、サービス販売店にお問い合わせください。

次の潤滑剤が推奨されます。

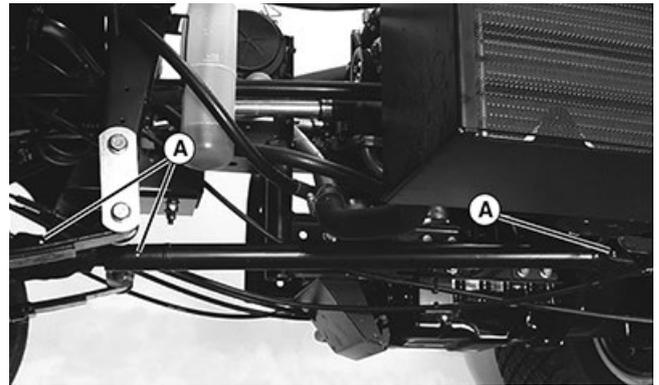
- スーパーループ潤滑剤。

DK75838,00007D4-19-20150629

## ドライブシャフトの潤滑(4WD車)

ドライブシャフトの潤滑(4WD車)

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45026-UN: グリースフィッティングを潤滑します。

2. ドライブ シャフトの 3 つのグリース フィッティング (A) に、John Deere SD ポリウレア グリースまたは同等品を塗布します。

DK75838,00007D5-19-20130401

## 45 - サービスエンジン 排出ガスサービス情報

資格のある修理工場または所有者が選んだ担当者は、排出ガス制御装置およびシステムをオリジナルまたは同等の交換部品で保守、交換、または修理することができます。ただし、John Deere が支払った保証、リコール、その他すべてのサービスは、認定された John Deere サービスセンターで実行する必要があります。

保証期間内において、John Deere は、John Deere 正規ディーラーが利用できず、故障が所有者の誤用または故障に起因しない場合、危険な緊急事態の場合に限り、John Deere 正規ネットワーク外のサービスプロバイダーで発生した妥当なサービス費用を払い戻します。必要なメンテナンスを実行するため、30 日が経過しても、認定された John Deere ネットワークが修理を実行できなかったり、交換部品

を調達できなかった場合は、このセクションに基づく緊急事態が発生します。

### 排出ガス規制システム認証ラベル

ノート:

権限のない担当者による排出制御およびコンポーネントの改ざんは、厳しい罰金または罰金を科せられる可能性があります。排出ガス制御およびコンポーネントは、EPA および/または CARB 認定サービス センターによってのみ調整できます。排出ガス規制およびコンポーネントに関する質問については、John Deere 販売店にお問い合わせください。

排出ガスラベルの存在は、エンジンが米国環境保護庁 (EPA) および/またはカリフォルニア大気資源委員会 (CARB) によって認定されていることを示します。

排出ガス保証は、EPA および/または CARB によって認定された John Deere が販売するエンジンにのみ適用されます。米国とカナダではオフロードモバイル機器に使用されています。

### 高度調整 (ガソリンエンジンのみ)

エンジンにキャブレターが搭載されている場合、キャブレターはエンジンメーカーによって校正されており、調整することはできません。

エンジンが高度 1006 m (3,300 フィート) 未満で動作する場合、高高度キャブレター ジェット キットは必要ありません。エンジンが高度 1,006 m (3,300 フィート) を超える高度で動作する場合、適切なエンジン性能と排出ガス制御のために高地キャブレター ジェット キットが必要になる場合があります。特定の高度で間違ったキャブレター構成でエンジンを動作させると、エンジンの排出量が増加し、燃料効率と性能が低下する可能性があります。

特定の製品のジェット キット要件の詳細については、認定サービス プロバイダーにお問い合わせください。

TC00531,00000EC-19-20150423

### 煙を避ける

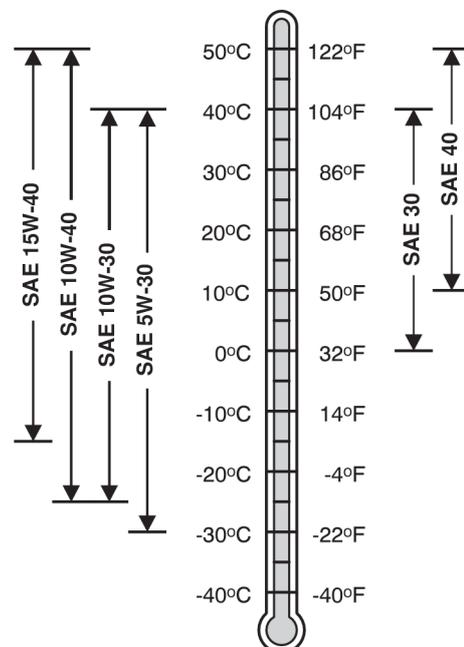
⚠ 注意:

怪我を避けてください！ エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれており、重篤な病気や死亡を引き起こす可能性があります。

- ・ エンジンを始動する前に、機械を屋外の場所に移動してください。
- ・ 十分な換気のない密閉された場所でエンジンを運転しないでください。
- ・ 延長パイプをエンジンの排気パイプに接続して、排気ガスをその領域の外に排出します。排気ガスを除去するために、新鮮な外気を作業エリアに取り込みます。

DK75838,00007D7-19-20150629

### ガソリンエンジンオイル



TS1734-UN: 気温範囲でのオイル粘度

オイル交換間の予想される気温範囲に基づいてオイル粘度を使用してください。

SAE 30 や SAE 40 などの単一粘度グレードのオイルを使

用すると、空冷エンジンのオイル消費量を削減できます。

John Deere Turf-Gard™ が好ましいです。

以下の John Deere オイルが推奨されます。

- ジョンディア プラス-4™
- ジョンディア プラス-50™ II

上記の John Deere オイルが入手できない場合は、次の仕様を満たす限り、他のオイルを使用できます。

- ILSAC GF-5
- APIサービスカテゴリSN
- APIサービスカテゴリSM
- APIサービスカテゴリSL
- APIサービスカテゴリSJ
- ACEA オイルシーケンス A5
- ACEA オイル シーケンス A3
- ACEA オイル シーケンス A1
- ACEA オイル シーケンス C4
- ACEA オイル シーケンス C3
- ACEA オイル シーケンス C2
- ACEA オイル シーケンス C1

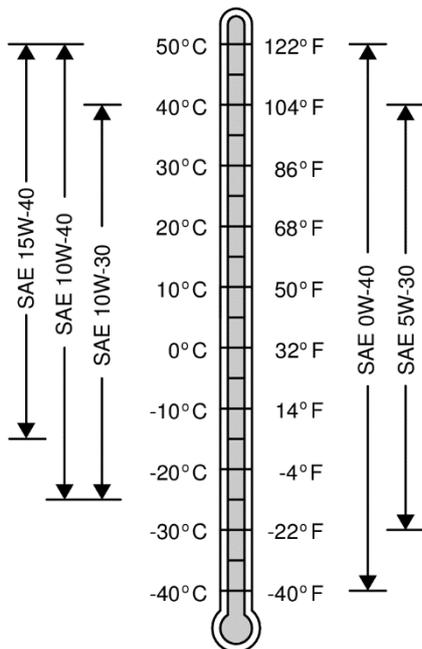
Turf-Gard は Deere & Company の商標です

Plus-4 は Deere & Company の商標です

Plus-50 は Deere & Company の商標です

TC00531,00000B6-19-20150612

## エンジンオイル



TS1691-UN: 気温範囲におけるオイル粘度

オイル交換間の予想される気温範囲に基づいてオイル粘度を使用してください。

以下の John Deere オイルが推奨されます。

- ジョンディア プラス-50™ II
- ジョンディア Torq-Gard™ スプリーム

上記の John Deere オイルが入手できない場合は、次の仕様を満たす限り、他のオイルを使用できます。

- APIサービス分類 CJ-4
- ACEA 仕様 E6 または E9
- JASO規格 DH-2

ディーゼル燃料の品質と燃料の硫黄含有量は、エンジンが作動する地域の既存のすべての排出規制に準拠する必要があります。

Plus-50 は Deere & Company の商標です

Torq-Gard は Deere & Company の商標です

UP00731,1004800-19-20150424

## エンジンオイルレベルの点検

重要:

ダメージを避けてください！オイルレベルゲージチューブの位置に泥やその他の汚染物質が入らないようにしてください。取り外す前にディップスティックの周囲を清掃してください。

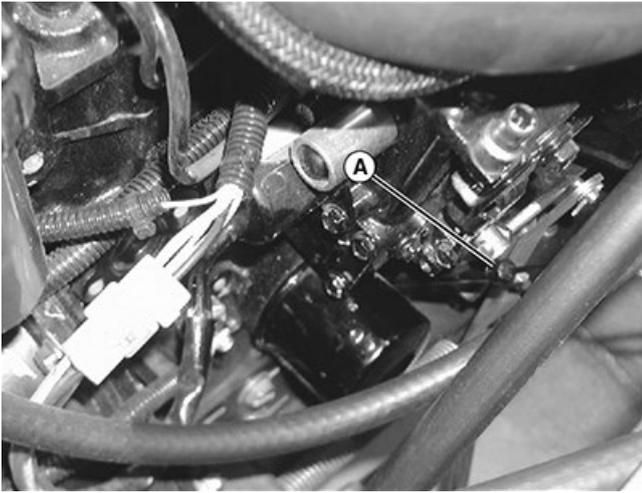
オイルレベルを定期的にチェックしないと、オイルレベルが低いと深刻なエンジンの問題が発生する可能性があります。

- ・ 運転前にオイルレベルを確認してください
- ・ エンジンが冷えていて停止しているときにオイルレベルを確認してください。
- ・ レベルをフルマークと追加マークの間に保ってください。
- ・ オイルを追加する前にエンジンを停止してください。
- ・ 1 日 4 時間を超えてエンジンを運転する場合は、1 日に 2 回オイルレベルを確認してください。

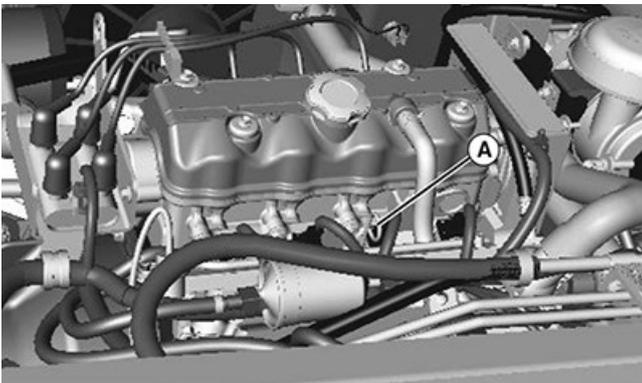
アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全

な駐車」を参照してください。)

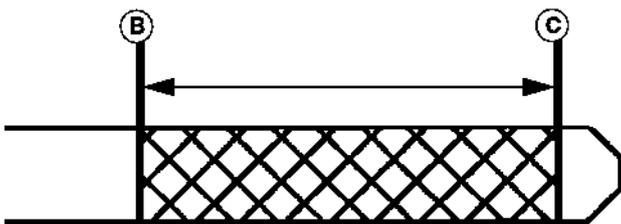


TCAL45029-UN: ディーゼルモデル

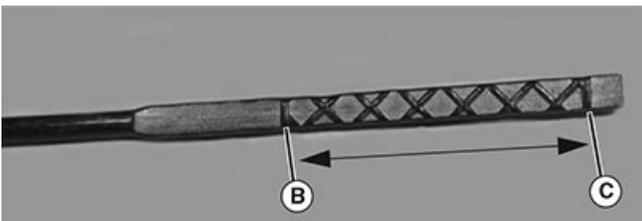


TCAL45030-UN: ガスモデル

2. エンジンを 2 ~ 3 分間冷却します。ディップスティック (A) を取り外し、きれいな布で拭きます。
3. ディップスティックを取り付けます。



TCAL45031-UN: ディーゼルモデル



TCAL45032-UN: ガスモデル

4. ディップスティックを取り外します。レベルゲージでオイルレベルを確認します。オイルレベルはレベルゲージのレベル (B) と (C) の間にある必要があります。

5. オイルが少ない場合は、オイルを追加してオイルレベルがレベルゲージのレベル (C) を超えないようにしてください。
6. オイルレベルがレベルゲージのレベル (B) を超えている場合は、適切なレベルまで排出します。
7. ディップスティックを取り付けます。
8. 下部アタッチメント。

DK75838,00007DA-19-20150629

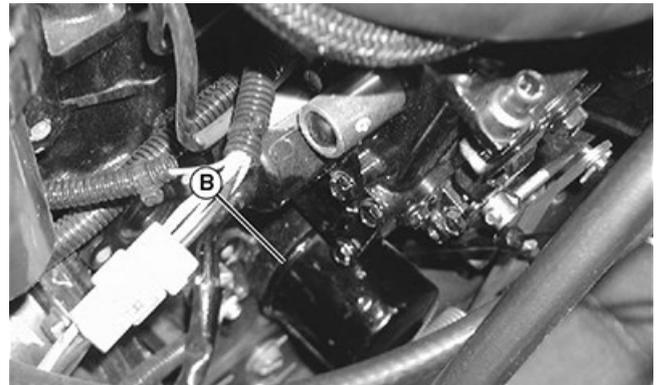
## エンジンオイルとフィルターの変換

### 重要:

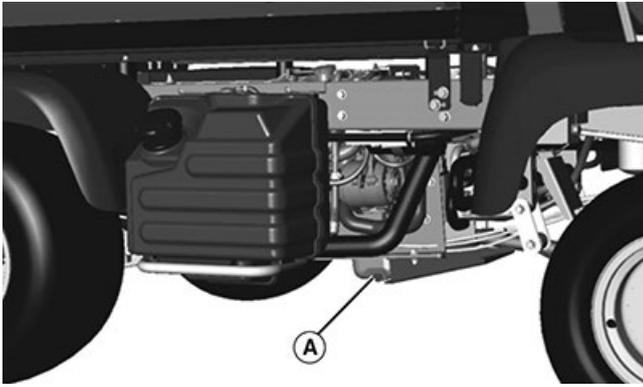
ダメージを避けてください！車両が極端な条件下で使用される場合は、より頻繁にオイルを交換してください。

- ・ 非常に粉塵の多い環境。
- ・ 低速または低速の動作が頻繁に行われる。
- ・ 短い旅行を頻繁に行う。

1. エンジンをかけてオイルを温めます。
2. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
3. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
4. コンテナをオイル排出場所の下に置きます。

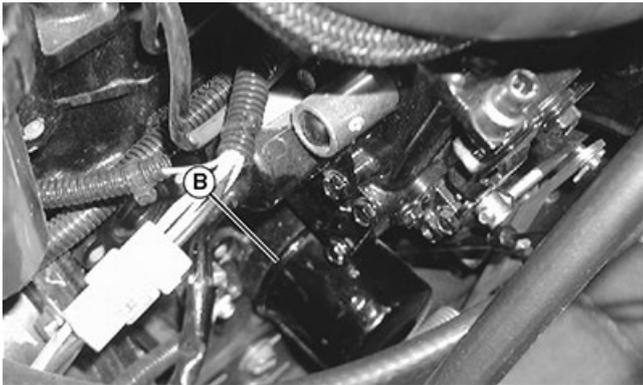


TCAL45033-UN: ディーゼルエンジン

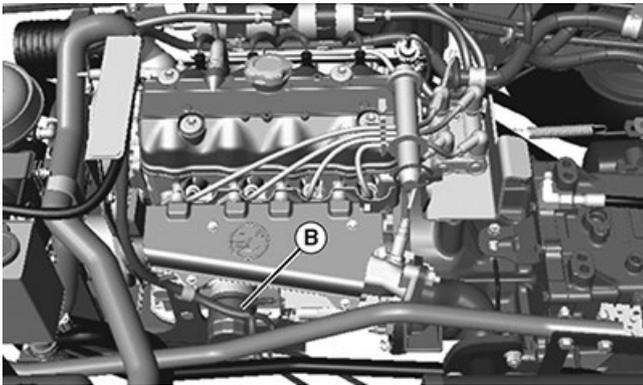


TCAL45034-UN: ガスエンジン

5. ディーゼル エンジンの左側の下とガソリン エンジンの右側の下にあるドレン プラグ (A) を取り外します。

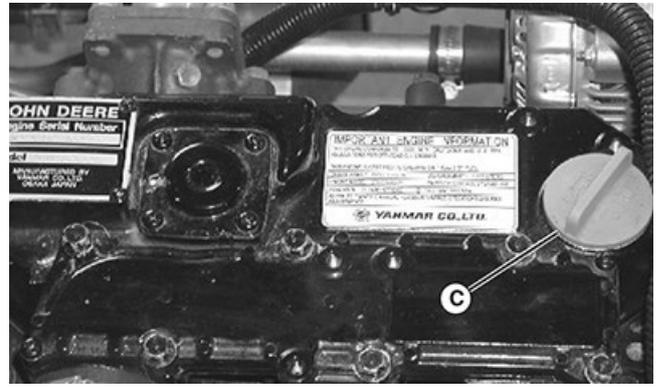


TCAL45035-UN: ディーゼルエンジン

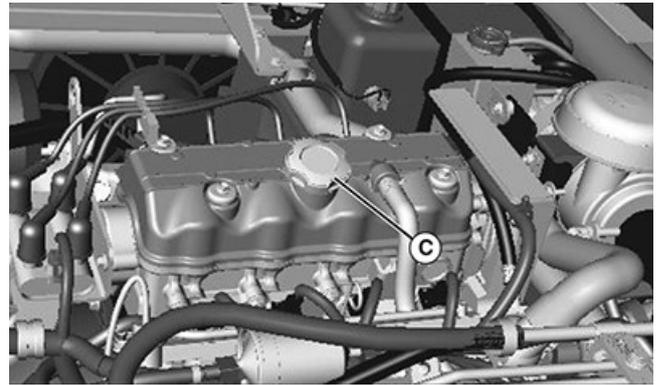


TCAL45036-UN: ガスエンジン

6. オイルフィルター(B)を取り外します。
- (ア) エンジンの右側の下にあるフィルターを見つけます。
- (イ) フィルターを反時計回りに回して取り外します。
7. 新しいフィルターのガスケットにきれいなエンジンオイルの膜を塗ります。
8. オイルフィルターを取り付けます。
- (ア) ガスケットが取り付け面に接触するまでフィルターを時計回りに回します。ガスケット接触後、1/2～3/4回転締めてください。
9. オイルドレンプラグを取り付けます。締めすぎないでください。



TCAL45037-UN: ディーゼルエンジン



TCAL45038-UN: ガスエンジン

10. エンジン上部のオイル充填キャップ (C) を取り外します。
11. 推奨液を追加してください。
12. オイルフィルキャップを取り付けます。
13. エンジンを始動し、約 2 分間アイドリング状態で走行します。漏れがないか確認してください。作動前に漏れを修正してください。
14. エンジンを停止してください。
15. 約 2 分後、エンジン オイル レベルを確認します。必要に応じてオイルを追加します。
16. 下部アタッチメント。

DK75838,00007DB-19-20150629

### スパークプラグの点検(ガスモデル)

#### ⚠注意:

怪我を避けてください！ 熱い表面に触れると皮膚が火傷する可能性があります。エンジンが作動していると、エンジン、コンポーネント、液体は高温になります。エンジンやコンポーネントの近くで整備や作業を行う前に、エンジンが冷えるまで待ってください。

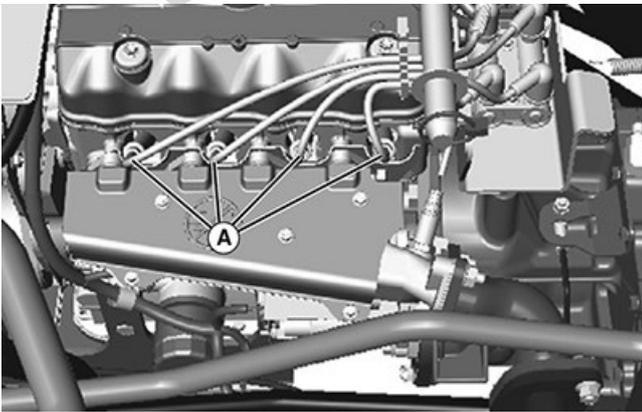
**重要:**

ダメージを避けてください！研磨剤を使用して点火プラグを掃除しないでください。

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
3. 各点火プラグの周囲を清掃します。

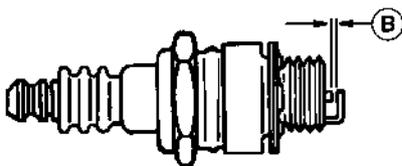
**ノート:**

写真をわかりやすくするために、ブリーザー ホースをエンジンから遠ざけるように回転させています。



TCAL45039

4. スパークプラグワイヤー (A) を各プラグから外します。
5. スパークプラグを取り外して点検します。
  - 各プラグを清掃し、損傷がないか確認します。必要に応じて交換してください。
  - プラグの状態が良好な場合はギャップを確認してください。



TCAL45040-UN: スパークプラグ。

6. スパークプラグギャップを確認し、仕様 (B) に合わせて調整します。

| 1. アイテム | 測定   | 仕様                             |
|---------|------|--------------------------------|
| スパークプラグ | ギャップ | 1 ~ 1.2 mm (0.039 ~ 0.047 インチ) |

7. スパークプラグを取り付けます。
  - (ア) 仕様に従って締め付けます。

| アイテム    | 測定  | 仕様                   |
|---------|-----|----------------------|
| スパークプラグ | トルク | 20 N・m (15 ポンド・フィート) |

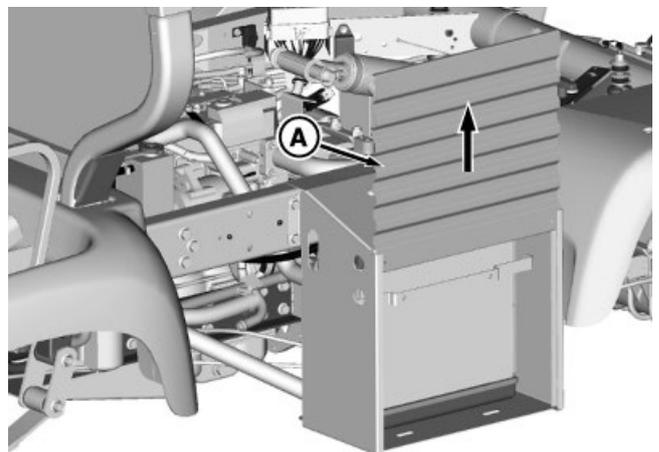
8. 各点火プラグワイヤーを取り付けます。
9. 下部アタッチメント。

DK75838,00007DC-19-20150629

**ラジエータースクリーンの掃除****⚠注意:**

怪我を避けてください！熱い表面に触れると皮膚が火傷する可能性があります。エンジンが作動していると、エンジン、コンポーネント、液体は高温になります。エンジンやコンポーネントの近くで整備や作業を行う前に、エンジンが冷えるまで待ってください。

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCT011002-UN: リフトラジエータースクリーン

3. ラジエーター スクリーン (A) をエンジン ラジエーター

の前の位置から持ち上げます。

4. ブラシまたは圧縮空気を使用してスクリーンを掃除します。
5. グリルスクリーンを取り付けます。
6. 下部アタッチメント。

OUMX068,0000740-19-20150629

### ラジエーター冷却フィンとファンシュラウドの掃除

#### ⚠注意:

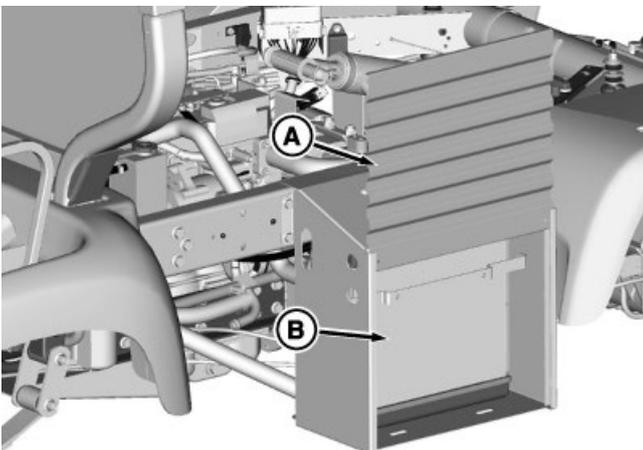
怪我を避けてください！圧縮空気により破片が長距離まで飛散する可能性があります。

- ・作業エリアに居合わせた人を排除します。
- ・清掃目的で圧縮空気を使用する場合は、保護眼鏡を着用してください。
- ・圧縮空気の圧力を 210 kPa (2.10 bar) (30 psi) に下げます。

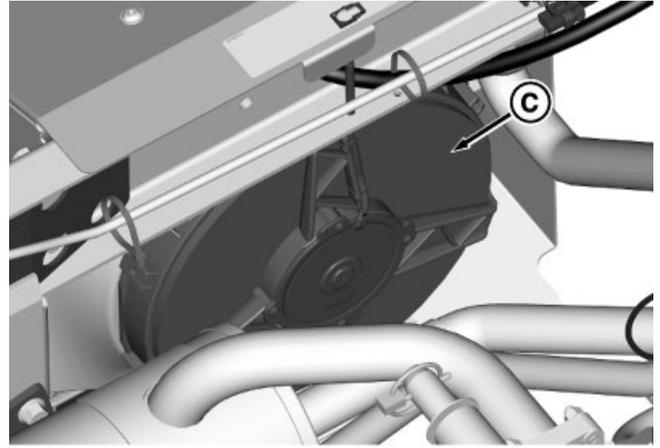
#### 重要:

ダメージを避けてください！冷却フィンやラジエータースクリーンが汚れていると、エンジンがオーバーヒートする可能性があります。ラジエーター冷却フィンとファンシュラウドはきれいでなければなりません。

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCT011003-UN: ラジエーターフィン



TCT011004-UN: ファンシュラウド

3. ラジエータースクリーン (A) を取り外します。
4. 圧縮空気または低圧水を使用して、ラジエーター冷却フィン (B) およびファンシュラウド (C) から汚れや破片を取り除きます。
5. ラジエーターフィンに損傷がないか確認してください。
6. ラジエータースクリーンを取り付けます。
7. 下部アタッチメント。

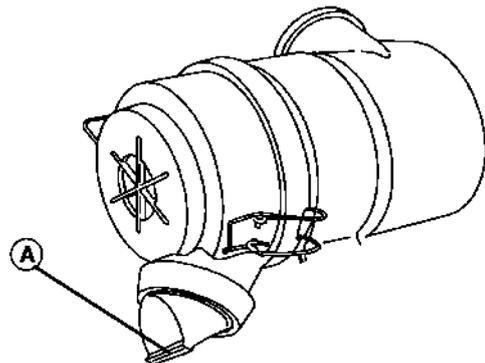
OUMX068,0000741-19-20150629

### 清掃ダストアンロードバルブ

#### 重要:

ダメージを避けてください！エアクリーナーエレメントとゴム粉排出バルブを取り付けずにエンジンを運転しないでください。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. エンジンルームにアクセスします。



TCAL45044-UN: ダストアンロードバルブを絞って掃除します

- ダスト排出バルブ (A) を絞って掃除します。損傷している場合は取り外して交換してください。

DK75838,00007DF-19-20150629

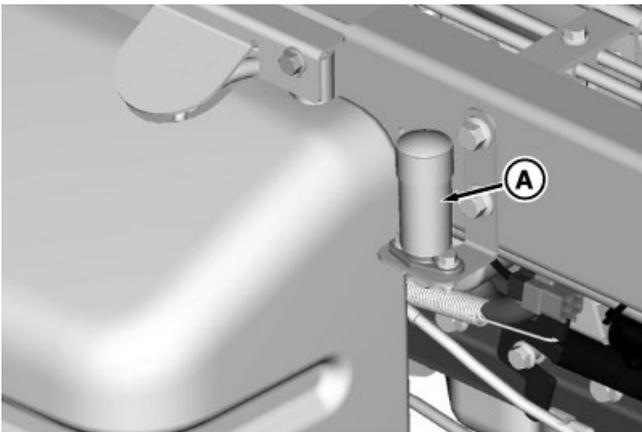
### 空気制限インジケータの確認(ディーゼルモデル)

#### 重要:

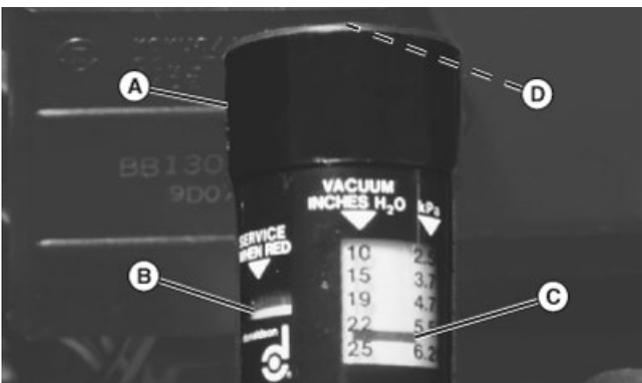
ダメージを避けてください！制限インジケータが赤色になるか、または 6.2 kPa (25 インチの H<sub>2</sub>O) 真空になるまでは、エア クリーナーを決してチェックしないでください。これにより、吸気システムの汚染が最小限に抑えられます。

粉塵の多い環境で使用している場合は、エア フィルタ制限インジケータをより頻繁に確認してください。

- パーキングブレーキをロックします。
- トランスミッションをニュートラルにします。
- エンジンをつける。



TCT011005-UN: 空気制限インジケータ



TCAL43352-UN: インジケータウインドウ

- エアフィルター制限インジケータ (A) を確認します。
  - 表示窓(B)が黄色の場合はエアクリーナーの交換は必要ありません。
  - インジケータウインドウが赤色の場合はエアクリーナーエレメントの交換が必要です。

- インジケータの真空スケール (C) は、エアクリーナーエレメントがどの程度制限されているかを示します。

- エンジンを停止し、可動部品が停止するまで待ちます。
- 覗き窓が赤色を示すか、読み取り値が 6.2 kPa (25 インチ H<sub>2</sub>O) 真空度である場合は、エア クリーナーエレメントを保守してください。
- ハウジング上部のゴムボタン (D) を押してインジケータをリセットします。

OUMX068,0000742-19-20150629

### エアクリーナーエレメントのメンテナンス(ガスモデル)

#### 重要:

ダメージを避けてください！汚れや破片は、損傷したフィルターエレメントを通してエンジンに侵入する可能性があります。

- ・ペーパーエレメントは洗わないでください。
- ・ペーパーエレメントを他の物体に叩きつけて掃除しようとししないでください。
- ・エレメントの清掃に加圧空気を使用しないでください。
- ・エレメントが汚れていたり、損傷していたり、シールに亀裂が入っている場合にのみ交換してください。

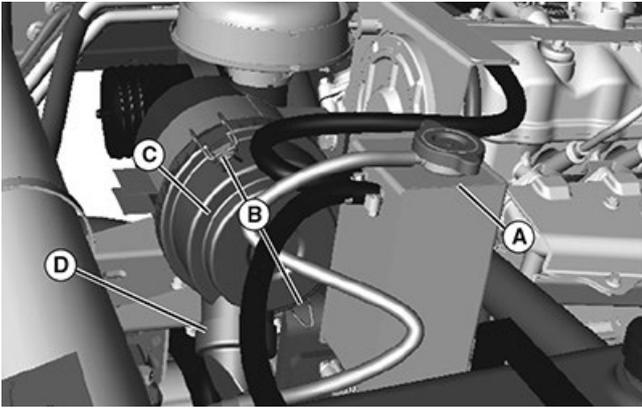
### エアクリーナーエレメントの点検

- アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
- 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

#### 重要:

ダメージを避けてください！エアクリーナーキャニスターを開けると、ゴミや破片がエンジンに侵入する可能性があります。吸気システムの汚染を最小限に抑えるために、定期的なサービスが必要な場合を除き、キャニスターを開けないでください。

粉塵の多い環境で使用する場合は、フィルタエレメントをより頻繁にチェックしてください。



TCAL45046-UN: 冷却剤タンクを邪魔にならない場所に移動します。

3. 冷却剤タンク (A) を邪魔にならない場所にそっと移動し、ラッチ (B) を解除して、エア クリーナー キャニスター カバー (C) を取り外します。
4. 取り外す前に各要素を目視検査します。エレメントが損傷または汚れている場合にのみ交換してください。

#### 一次エアフィルターエレメントの交換

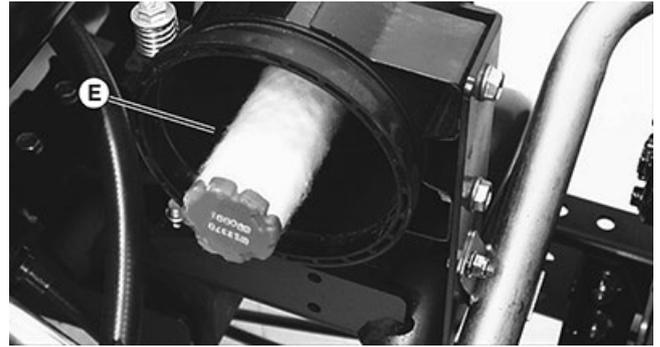


TCAL45047-UN: プライマリエレメントを取り外してして破棄します。

1. プライマリエレメント (E) を取り外してして破棄します。新しい一次フィルターエレメントと交換してください。
2. エアクリーナーキャニスターカバー(B)を取り付けます。(ア) 正しく取り付けられているかどうか、キャニスターカバーに成形されている説明書を確認してください。(イ) カバーが正しく取り付けられているときは、ゴムダスト排出バルブ (D) を下に向ける必要があります。
3. ラッチ (A) を掛けます。

#### 二次エアフィルターエレメントの交換

1. エアクリーナーキャニスターカバーを外します。
2. 一次エアフィルターエレメントを取り外します。



TCAL45048-UN: 二次要素を取り外して破棄します。

3. 二次エア フィルター エレメント (E) を取り外して廃棄します。新しい二次エアフィルターエレメントと交換してください。
4. 一次エアフィルターエレメントを取り付けます。
5. エアクリーナーキャニスターカバーを交換します。
6. 下部アタッチメント。

OUMX068,0000743-19-20150629

#### エアクリーナーエレメントのメンテナンス(ディーゼルモデル)

##### 重要:

ダメージを避けてください！ 汚れや破片は、損傷したフィルターエレメントを通してエンジンに侵入する可能性があります。

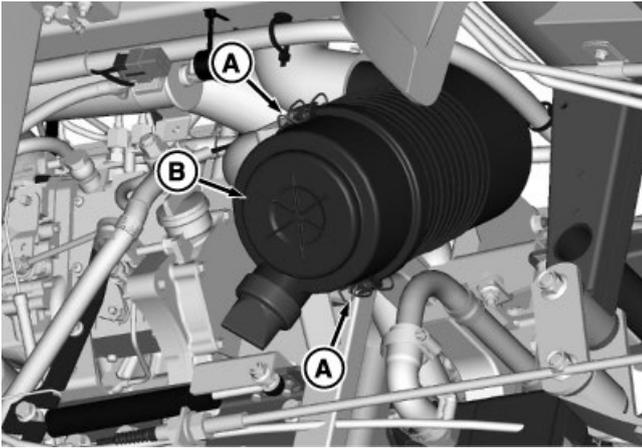
- ・ ペーパーエレメントは洗わないでください。
- ・ ペーパーエレメントを他の物体に叩きつけて掃除しようとししないでください。
- ・ エレメントの清掃に加圧空気を使用しないでください。
- ・ エレメントがひどく汚れていたり、損傷していたり、シーリングに亀裂が入っている場合にのみ交換してください。

#### エアクリーナーエレメントの点検

1. 下部アタッチメント。
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

**重要:**

ダメージを避けてください！エアクリーナーキャニスターを開けると、ゴミや破片がエンジンに侵入する可能性があります。定期的なサービスで必要な場合を除き、キャニスターを開けないでください。これにより、吸気システムの汚染が最小限に抑えられます。粉塵の多い環境で使用する場合は、フィルタエレメントをより頻繁にチェックしてください。

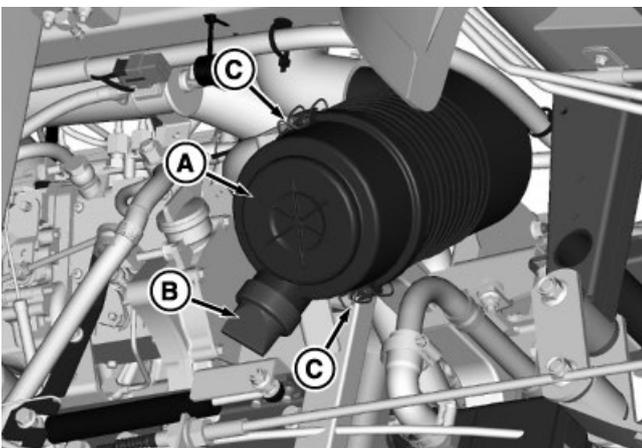


TCT011006-UN: カバー

- ラッチ (A) を解除し、エア クリーナー キャニスター カバー (B) を取り外します。
- 取り外す前に各要素を目視検査します。エレメントが損傷しているか、ひどく汚れている場合にのみ交換してください。

**一次エアフィルターエレメントの交換**

- プライマリエレメントを取り外して破棄します。新しい一次フィルターエレメントと交換してください。



TCT011007-UN: バルブ

- エアクリーナーキャニスターカバー(A)を取り付けます。

- 正しく取り付けられているかどうか、キャニスター カバーに成形されている説明書を確認してください。
- カバーが正しく取り付けられているときは、ゴムダスト排出バルブ (B) が下を向く必要があります。
- ラッチ (C) を掛けます。

**二次エアフィルターエレメントの交換**

- エアクリーナーキャニスターカバーを外します。
- 一次エアフィルターエレメントを取り外します。
- 二次エアフィルターエレメントを取り外して廃棄します。新しい二次エアフィルターエレメントと交換してください。
- 一次エアフィルターエレメントを取り付けます。
- エアクリーナーキャニスターカバーを交換します。

OUMX068,0000744-19-20140416

**エアインテークホース、油圧ホース、ラジエーターホース、クランプを確認してください。**

- アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
- 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
- 以下にリストされているシステムで、ホースに漏れや損傷がないか、調整可能なクランプがしっかりしているかを確認してください。必要に応じて交換してください。
  - (ア) 燃料システム
  - (イ) 冷却システム
  - (ウ) 油圧システム
  - (エ) エアインテークシステム
- 下部アタッチメント。

DK75838,00007E2-19-20130401

## 冷却システムを安全に保守する



MXAL42730-UN: 圧力キャップの安全性

### ⚠ 注意:

怪我を避けてください！ラジエーターは熱く、皮膚を火傷します。ラジエーターキャップを取り外すと、圧力が上昇して冷却液が爆発的に放出されます。エンジンを停止し、冷却します。ラジエーターとエンジンが素手で触れられるほど冷えるまでは、キャップを取り外さないでください。キャップを最初の停止位置までゆっくりと緩めて、すべての圧力を解放します。次にキャップを取り外します。

MX00654,0000028-19-20150325

## ディーゼルエンジン冷却液

### 好ましい冷却剤:

以下のプレミックスエンジン冷却剤が推奨されます。

- ジョンディア Cool-Gard™ II
- ジョンディア クールガード™ II PG

すべての Cool-Gard™ II プレミックス製品がすべての国で入手できるわけではありません。

非毒性の冷却剤配合が必要な場合は、COOL-GARD™ II PG を使用してください。

### 追加の推奨冷却剤

以下のエンジン冷却液も推奨されます。

- John Deere COOL-GARD™ II 濃縮液は、濃縮液と高品質の水の 40 ~ 60% 混合物です。

### 重要:

ダメージを避けてください！冷却剤濃縮液を水と混合する場合、40% 未満または 60% を超える濃度の冷却剤を使用しないでください。40% 未満では、腐食防止のための添加剤が不十分になります。60% を超えると、冷却剤のゲル化や冷却システムの問題が発生する可能性があります。

## その他のクーラント

次の仕様のいずれかを満たしている場合は、他のエチレングリコールまたはプロピレングリコールベースの冷却剤を使用できます。

- ASTM D6210 要件を満たすプレミックスクーラント
- 濃縮液と高品質の水の 40% ~ 60% 混合物で ASTM D6210 要件を満たす冷却剤濃縮液
- ASTM D3306 要件を満たすプレミックスクーラント
- 濃縮液と高品質の水の 40% ~ 60% 混合物で ASTM D3306 要件を満たす冷却剤濃縮液

これらの仕様のいずれかを満たす冷却剤が入手できない場合は、次の化学的および物理的特性を最小限に抑えた濃縮冷却剤またはプレミックス冷却剤を使用してください。

- 高品質の亜硝酸塩フリーの添加剤パッケージが配合されています。
- 冷却システムの金属(鋳鉄、アルミニウム合金、真鍮などの銅合金)を腐食から保護します。

## 水質

水質は冷却システムのパフォーマンスにとって重要です。エチレングリコールベースのエンジン冷却液濃縮物と混合するには、蒸留水、脱イオン水、または脱塩水をお勧めします。

## クーラントドレン間隔

冷却システムを排出してフラッシュし、指定された間隔で新しい冷却剤を補充します。この間隔は使用する冷却剤によって異なります。

Cool-Gard™ II または Cool-Gard™ II PG を使用する場合、ドレン間隔は 6 年です。または6000稼働時間。

Cool-Gard™ II または Cool-Gard™ II PG 以外のクーラントを使用する場合は、ドレン間隔を 2 年に短縮してください。

または2000稼働時間。

**重要:**

ダメージを避けてください！冷却システムのシール剤やシール剤を含む不凍液は使用しないでください。

**重要:**

ダメージを避けてください！エチレングリコールとプロピレングリコールベースの冷却剤を混合しないでください。

**重要:**

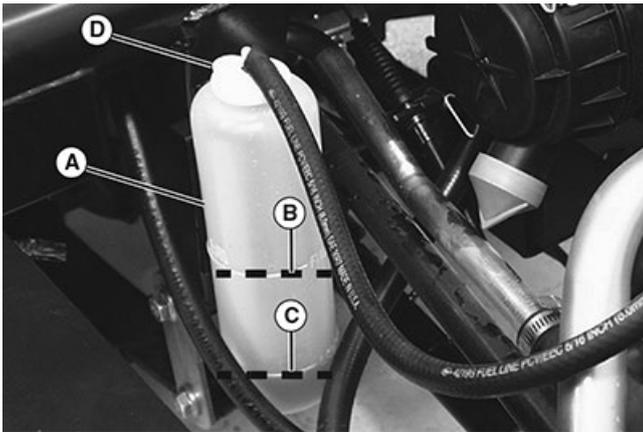
ダメージを避けてください！亜硝酸塩を含む冷却剤は使用しないでください。

Cool-Gard は Deere & Company の商標です  
UP00731,0000022-19-20150629

## 冷却システムの保守

### 冷却液レベルの確認

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



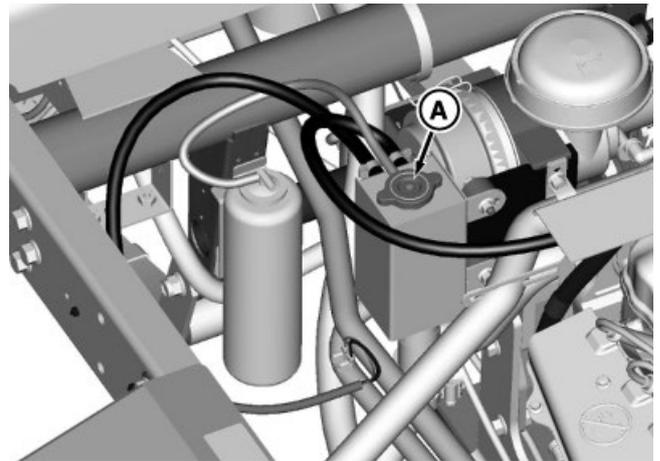
TCAL45050-UN: 冷却剤回収ボトルのレベル。

3. 回収ボトル (A) の冷却液レベルを確認します。
  - (ア) エンジンが暖まっている場合、冷却水レベルは「FULL」ライン (B) と「LOW」ライン (C) の間にあります。
  - (イ) エンジンが冷えている場合、冷却液レベルは回収ボトルの「LOW」ライン (C) にある必要があります。

4. 回収ボトルのキャップ (D) を取り外し、冷却水を追加します。
5. 冷却液が少ない場合は、指定された比率の不凍液と水を追加してください。
6. 回収ボトルのキャップを取り付けて締めます。
7. 吸気スクリーン、ファンシュラウド、ラジエーター冷却フィン、補助オイルクーラーコイルからゴミを取り除きます。
8. 冷却システムのホースとクランプの状態を確認してください。漏れや接続の緩みがないか確認してください。

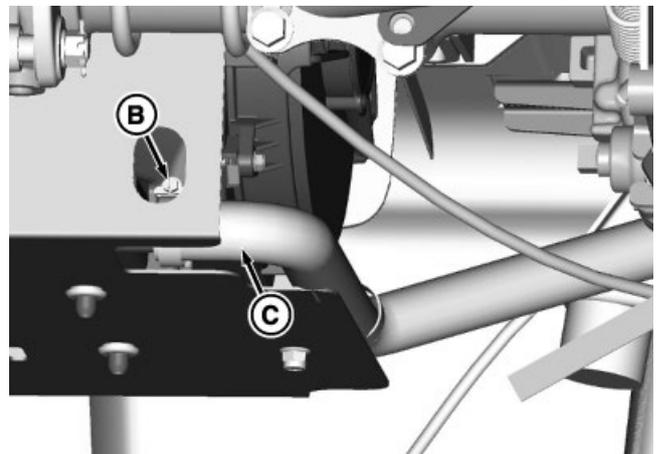
### 排水冷却システム

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCT011009-UN: ラジエーターキャップ

3. ラジエーターキャップ (A) を最初の位置までゆっくりと開け、すべての圧力を解放します。
4. ラジエーターキャップをしっかりと閉めてください。



TCT011010-UN: ホース

5. クランプ (B) を緩め、ラジエーター下部ホース (C) を取り外します。冷却水を鍋に排出します。
6. 回収ボトルから冷却液が排出されたら、ラジエーターキャップを取り外します。
7. 冷却液がすべて排出されたら、下部ラジエーターホースを取り付け、クランプを締めます。
8. フラッシュ冷却システム。

### フラッシング冷却システム

1. 冷却システムにきれいな水と、John Deere 冷却システム クリーナーまたは John Deere 冷却システム クイック フラッシュ、または同等品を満たします。缶の指示に従ってください。
2. ラジエーターキャップを取り付けて締めます。
3. エンジンを始動し、動作温度に達するまで作動させます。
4. エンジンを停止してください。

#### ⚠注意:

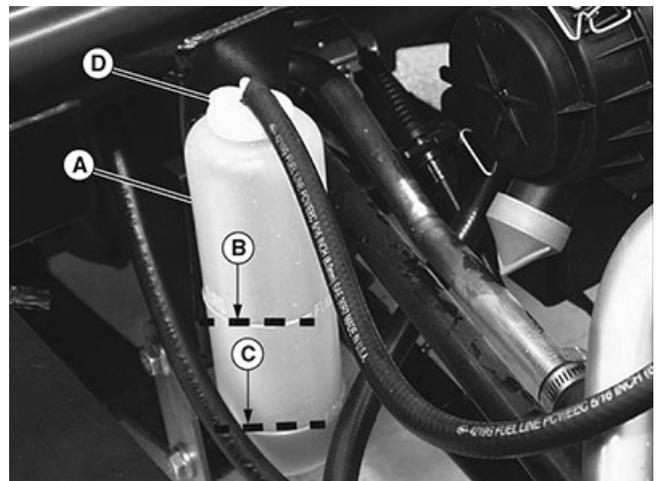
怪我を避けてください！ラジエーターは高温になっており、皮膚を火傷する可能性があります。ラジエーターキャップを取り外すと、圧力が上昇して冷却液が爆発的に放出されます。

- ・ エンジンを停止し、冷却します。
- ・ ラジエーターとエンジンが素手で触れられるほど冷えるまでは、キャップを取り外さないでください。
- ・ キャップを最初の停止位置までゆっくりと緩めて、すべての圧力を解放します。次にキャップを取り外します。

5. クランプを緩め、ラジエーター下部ホースを取り外します。
  - (ア) 錆や汚れが落ち着く前に、すぐに冷却システムを排水してください。
  - (イ) 流れが遅くなったら、ラジエーターキャップを最初の停止位置まで開けて真空を解放し、システムから水を排出します。
6. 冷却液がすべて排出されたら、下部ラジエーターホースを取り付け、クランプを締めます。
7. 冷却システムをきれいな水で満たし、システムがきれいになるまで洗浄を繰り返します。

### 充填冷却システム

1. 冷却システムに推奨冷却剤を充填します。
  - (ア) 特定の地理的地域では、低温からの保護が必要です。最新の情報と推奨事項については、不凍液容器のラベルを参照するか、John Deere ディーラーにお問い合わせください。
  - (イ) John Deere 冷却システム シーラーまたは同等品をラジエーターに追加して漏れをシールできません。冷却システムには他の添加剤を使用しないでください。
2. ラジエーターキャップを取り付けて締めます。
3. エンジンが動作温度に達するまで運転します。
4. エンジンを停止してください。



TCAL45053-UN: 回収ボトルの冷却液レベルを確認します。

5. 回収ボトル (A) の冷却液レベルを確認します。
  - (ア) エンジンが暖まっている場合、冷却水レベルは「FULL」ライン (B) と「LOW」ライン (C) の間にあります。
  - (イ) エンジンが冷えている場合、冷却液レベルは回収ボトルの「LOW」ライン (C) にある必要があります。
6. 必要に応じて、回収ボトルからキャップ (D) を取り外し、冷却剤を追加します。
7. キャップを外した場合は取り付けてください。
8. 冷却システムのホースとクランプの状態を確認してください。
9. 下部アタッチメント。

OUMX068.0000745-19-20150630

## 燃料フィルターを交換する(ガスモデル)

## ⚠注意:

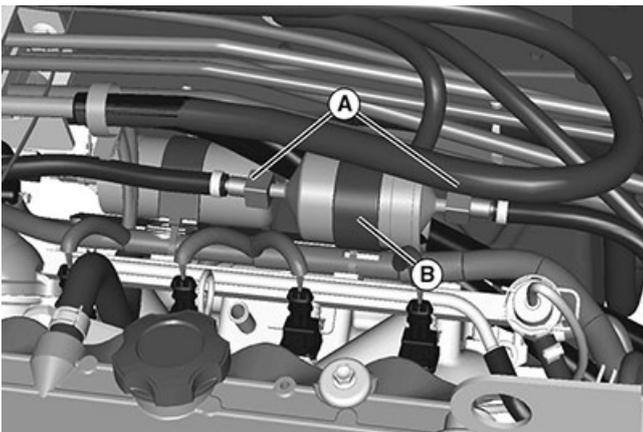
怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

- ・燃料を取り扱う間は喫煙しないでください。
- ・燃料を炎や火花から遠ざけてください。
- ・整備する前にエンジンを停止してください。
- ・整備前にエンジンを冷却してください。
- ・換気の良い場所で作業してください。
- ・こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。

## ノート:

燃料が少なくなったらフィルターを交換してください。

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45054-UN: クイック接続金具を取り外します。

3. コネクター (A) のボタンを押して引き抜き、クイック接続フィッティングを取り外します。
4. フィルターを固定しているクランプ(B)を緩め、フィルターを取り外します。

## ノート:

新しい燃料フィルターを取り付けるときは、フィルターの矢印が機械の後方を向いていることを確認してください。

5. 新しいフィルターを取り付けます。
6. クランプ (B) の留め具を締めます。
7. フィルターの端にエンジンオイルを軽く塗ります。
8. カチッと音がして所定の位置にしっかりと収まるまで、フ

ィルターの燃料ライン コネクタを押し込みます。

DK75838,00007E6-19-20150629

## 燃料フィルターの沈殿物ボウルの整備 (ディーゼルモデル)

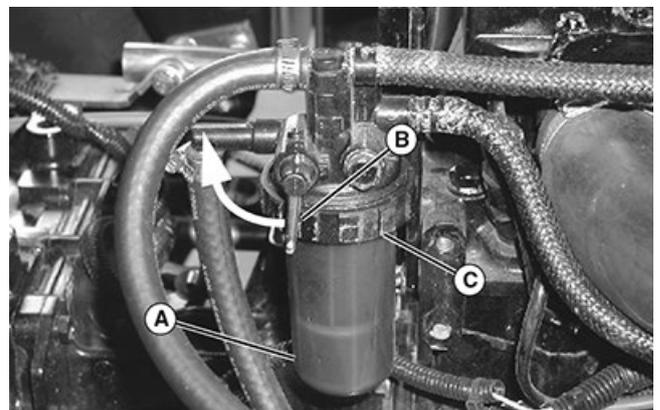
## ⚠注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

- ・燃料を取り扱う間は喫煙しないでください。
- ・燃料を炎や火花から遠ざけてください。
- ・整備する前にエンジンを停止してください。
- ・整備前にエンジンを冷却してください。
- ・換気の良い場所で作業してください。
- ・こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。

## 沈殿物ボウルの確認

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45055-UN: 水が入っているか確認してください。

3. 沈殿物ボウル (A) 内の水と堆積物を目視で確認します。
4. 必要に応じて、ボウルを掃除し、フィルターを交換します。

## 沈殿物ボウルの清掃と交換

1. 燃料遮断弁 (B) を閉じます。
2. カラー (C) を回してボウルとフィルターを取り外します。フィルターを廃棄します
3. きれいなボウル。

4. 新しいフィルターとボウルを取り付けます。
5. 襟を締めます。
6. 燃料遮断弁を開けます。
7. 下部アタッチメント。

DK75838,00007E7-19-20150629

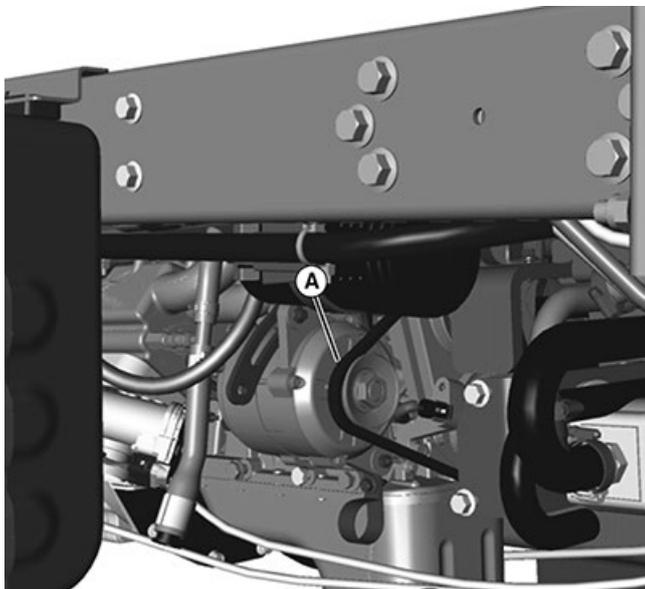
### オルタネーターベルトの点検・調整

#### ⚠注意:

怪我を避けてください！ベルトやシーブに巻き込まれると重大な傷害を引き起こす可能性があります。エンジンを停止し、すべての可動部品が停止するまで待ちます。

#### ベルトの張りを確認する

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



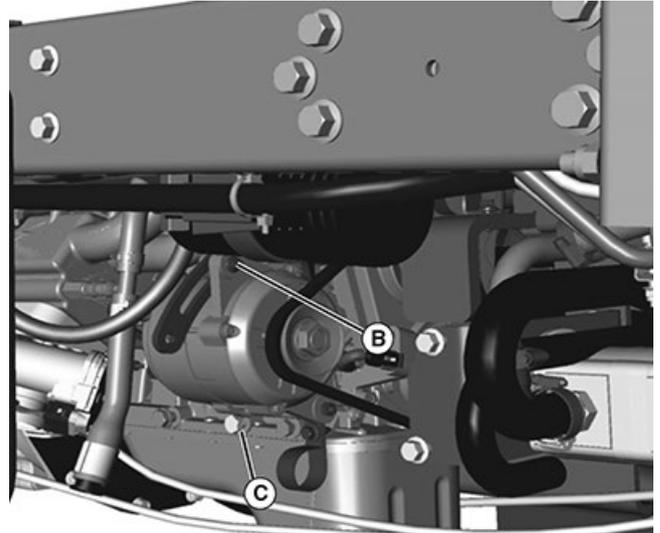
TCAL45056-UN: ガスモデルを示します。ディーゼルモデルではエンジンの反対側にオルタネーター。写真をわかりやすくするために一部の部品を取り外しました。

3. オルタネーター ベルト (A) を確認します。
  - (ア) ベルトがシーブ上の所定の位置にあるときに、ベルトに過度の摩耗、損傷、または伸びがないかどうかを检查します。
  - (イ) シーブ間のベルトの中間部分に親指で圧力を加

えます。ベルトのたわみは仕様を満たさなければなりません。

| アイテム       | 測定 | 仕様              |
|------------|----|-----------------|
| オルタネーターベルト | 偏向 | 10 mm (3/8 インチ) |

#### ベルトの張りを調整する



TCAL45057-UN: ガスモデルを示します。ディーゼルモデルではエンジンの反対側にオルタネーター。写真をわかりやすくするために一部の部品を取り外しました。

1. オルタネーター調整ボルト(B)を緩めます。
2. オルタネーター取付ボルト(C)を緩めます。
3. オルタネーターハウジングに外向きの圧力を加えます。
4. オルタネーターの調整ボルトと取付ボルトを締め付けます。
5. ベルトの張力を確認します。
6. シーブ間のベルトの中間部分に親指で圧力を加えます。ベルトのたわみは仕様を満たさなければなりません。

| アイテム       | 測定 | 仕様              |
|------------|----|-----------------|
| オルタネーターベルト | 偏向 | 10 mm (3/8 インチ) |

7. 下部アタッチメント。

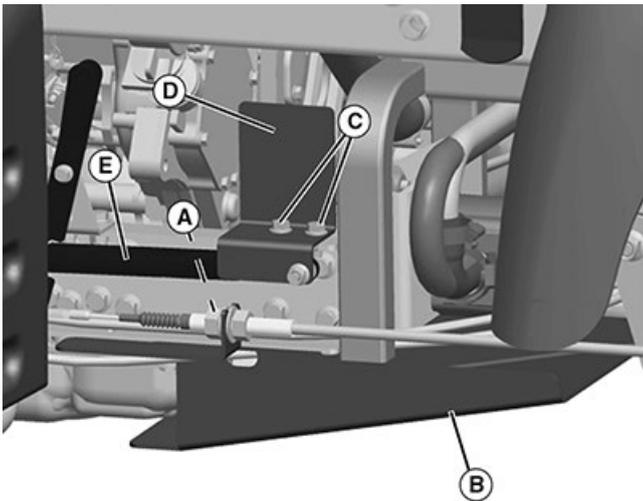
DK75838,00007E8-19-20150629

## オルタネーターベルトの交換

## ⚠注意:

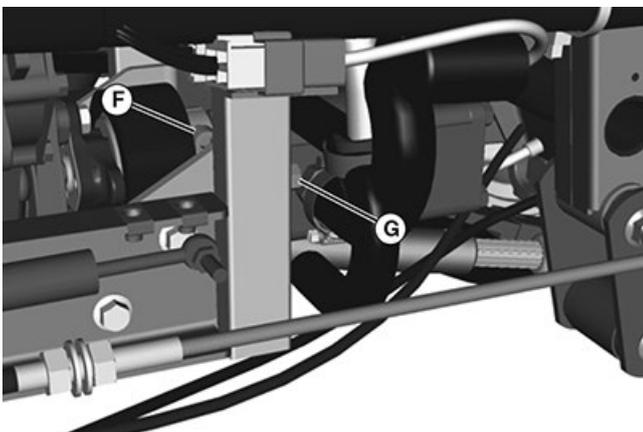
怪我を避けてください！ベルトやシーブに巻き込まれると重大な傷害を引き起こす可能性があります。エンジンを停止し、すべての可動部品が停止するまで待ちます。

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45058-UN: 2本のネジを取り外します。

3. 2つのナット (A) とキャップ スクリュー (両側に1つ) を取り外します。
4. スキッドプレート (B) を取り外します。
5. 2本のキャップ スクリュー (C) と下部カプラー ガード (D) およびアブソーバー (E) (装備されている場合) をエンジンから取り外します。

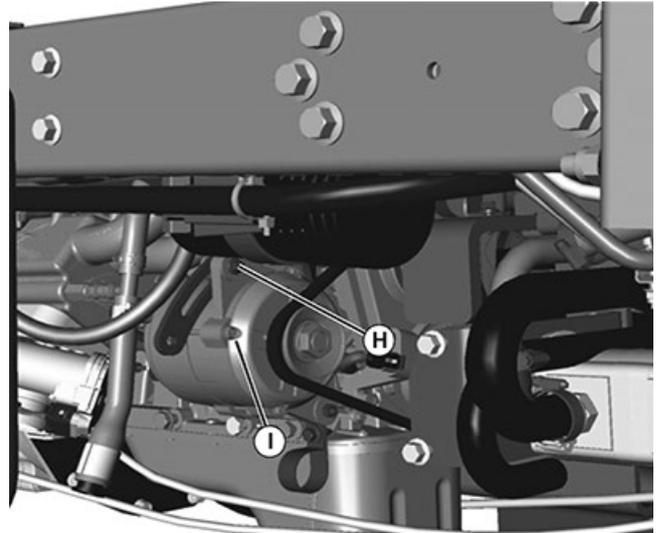


TCAL45059-UN: カップリングを補助ポンプ シャフトに固定しているネジを緩めます。

6. カップリングを補助ポンプシャフトに固定しているネジ

(F) を緩めます。

7. カプラー (G) をポンプ方向にスライドさせます。



TCAL45060-UN: ガスモデルを示します。ディーゼルモデルではエンジンの反対側にオルタネーター。写真をわかりやすくするために一部の部品を取り外しました。

8. オルタネーター調整ボルト(H)とオルタネーター取付ボルト(I)を緩めます。
9. オルタネーターを内側に回転させてベルトの張力を緩めます。
10. オルタネーターベルトを交換します。
11. オルタネーターを外側に回転させてオルタネーター ベルトを張ります。
12. アジャストボルト、取付ボルトを締め付けます。
13. ベルトの張力を確認します。

(ア) シーブ間のベルトの中間部分に親指で圧力を加えます。ベルトのたわみは仕様を満たさなければなりません。

| アイテム       | 測定 | 仕様              |
|------------|----|-----------------|
| オルタネーターベルト | 偏向 | 10 mm (3/8 インチ) |

14. カプラー (G) をエンジン方向にスライドさせます。
15. 補助ポンプシャフトにカップリングを保持するネジを締めます。仕様のトルクで締め付けます。

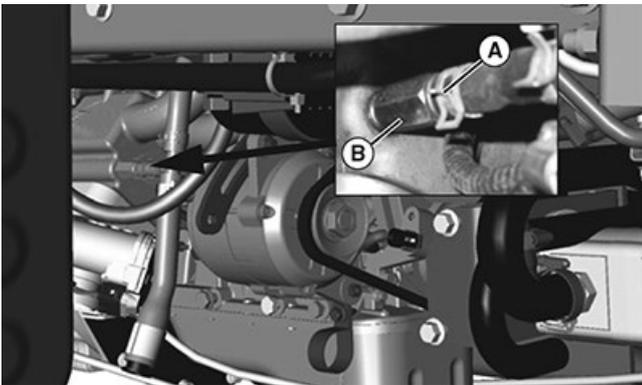
| アイテム      | 測定  | 仕様                   |
|-----------|-----|----------------------|
| キャップスクリュー | トルク | 41 N・m (36 ポンド・フィート) |

16. ディーゼルモデル - 2本のキャップスクリューを使用してカプラーガードを取り付けます。
17. スキッドプレートを2本のキャップスクリューとナットで取り付けます。
18. 下部アタッチメント。

DK75838,00007E9-19-20150629

## PCVバルブの整備

1. 車両前方に面したインテークマニホールドの PCV バルブを見つけてみます。



TCAL45061-UN: テンションクランプを絞ってホースを取り外します。

2. テンションクランプ (A) を握り、ホースを取り外します。
3. 14mmレンチを使用してPCVバルブ(B)を緩めて取り外します。

### ノート:

PCV バルブを清掃するには、圧縮空気を使用して微粒子を除去します。

4. 洗浄したバルブまたは新しいバルブを取り付けるには、逆の手順を行ってください。

DK75838,00007EA-19-20130401

## 50 - サービスの送信 トランスミッションオイル

オイル交換間の予想される気温範囲に基づいてオイル粘度を使用してください。

以下の John Deere トランスミッションおよび油圧オイルが推奨されます。

TCAL45062-UN: トランスミッションオイルの粘度。

ハイガード™(JDM J20C)

バイオハイガード™

### 重要:

ダメージを避けてください！このトランスミッションには高品質のオイルのみを使用してください。このトランスミッションに他のオイルを混合しないでください。エンジンオイルや「タイプF」(赤色)のオートマチックトランスミッションフルードは使用しないでください。

DK75838,00007EB-19-20150629

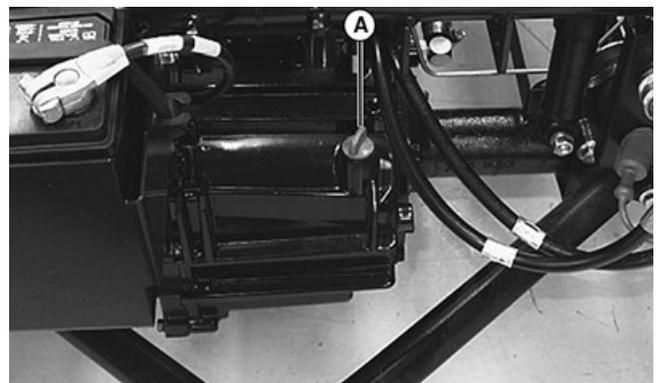
## トランスミッションオイルレベルの点検

### 重要:

ダメージを避けてください！作動油が高温になると膨張し、不正確な油面が表示されます。オイルレベルを確認してください:

- 油が冷えているとき。
- エンジンがかかっていない状態で。
- トランスミッションオイルレベルをチェックするときは、アタッチメントを低い操作位置にある必要があります。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45063-UN: リザーバー充填キャップ/ディップスティックの周囲を徹底的に清掃します。

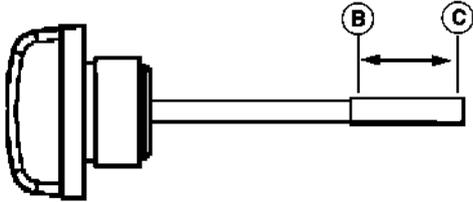
2. リザーバー充填キャップ/ディップスティック (A) の周囲を徹底的に清掃します。

3. 充填キャップ/レベルゲージを取り外し、きれいな布で拭きます。

ノート:

レベルゲージを締めないでください。ネジ山がトランスミッションハウジングの上に置かれるようにします。

4. 充填キャップ/レベルゲージを取り付けます。



TCAL45064-UN: 充填キャップ/レベルゲージを取り外します。

5. 充填キャップ/レベルゲージを取り外します。レベルゲージでオイルレベルを確認します。オイルレベルはレベルゲージのレベル (B) と (C) の間にある必要があります。

(ア) オイルが少ない場合は、オイルを追加してオイルレベルがレベルゲージのレベル (B) を超えないようにしてください。

(イ) オイルがレベルゲージのレベル (B) を超えている場合は、適切なレベルまで排出します。

6. 充填キャップ/レベルゲージを取り付けます。

OUMX068,000073E-19-20150629

## トランスミッションオイルとフィルターの交換

重要:

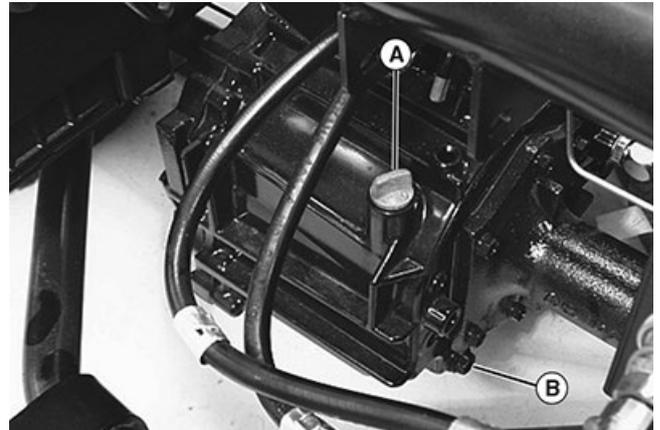
ダメージを避けてください！ 作動油の汚染はトランスミッションの損傷や故障の原因となる可能性があります。必要な場合を除いて、注入口からキャップを取り外さないでください。

深刻なまたは異常な状態では、より頻繁な保守間隔が必要になります。

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)

2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

(ア) エンジンとトランスミッションが冷めるまで待ちます。

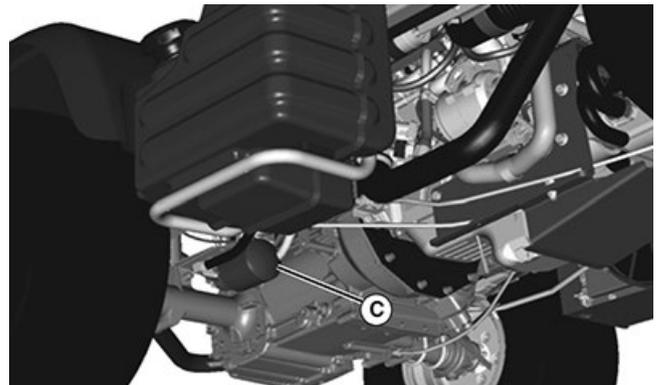


TCAL45065-UN: リザーバー充填キャップ/ディップスティックの周囲を徹底的に清掃します。

3. トランスミッション フィル キャップ/ディップスティック (A) の周囲の領域を徹底的に清掃します。充填キャップ/レベルゲージを取り外します。
4. トランスミッションの右側の下にドレンプラグ (B) を見つけます。
5. ドレンプラグを取り外します。オイルがドレンパンに排出されるようにします。

ノート:

車両に補助油圧キットが装備されている場合、トランスミッションフィルター (C) は車両の左側に移設されます。

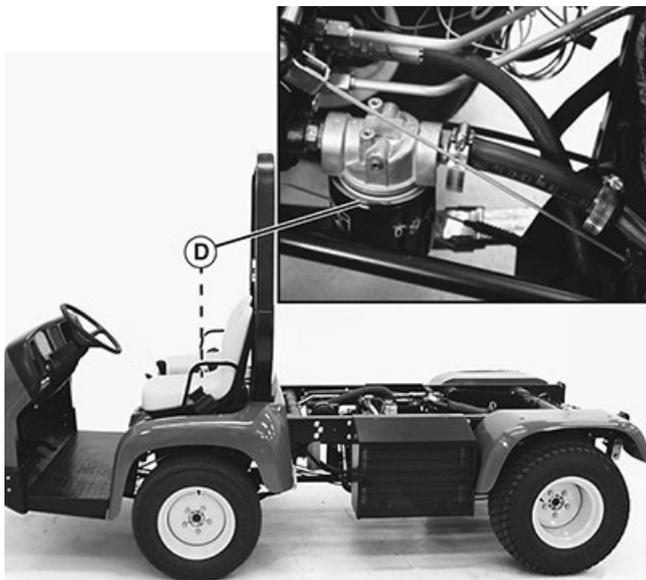


TCAL45066-UN: トランスミッション オイル フィルターを見つけてます。

6. トランスアクスル上の車両左側にあるトランスミッションオイル フィルター (C) を見つけます。

ノート:

車両に補助油圧キットが取り付けられていない場合、トランスミッション フィルター (D) は車両の中央、コントロール バルブのすぐ後ろに配置されます。



TCAL45067-UN: オイルフィルターの位置

(ア) 標準マシンのトランスミッション オイル フィルター (D) は、コントロール バルブの後ろの中央にあります。

7. フィルターを反時計回りに回して取り外します。滴下した油はドレンパンを使用して受けてください。
8. 新しいフィルターを取り付けます。
  - (ア) 新しいフィルターのガスケットにきれいなオイルの膜を塗ります。
  - (イ) ガスケットが取り付け面に接触するまでフィルターを時計回りに回します。ガスケット接触後 1/2 ~ 3/4 回転締め付けます。
9. トランスミッションオイルストレーナを掃除します。
10. ドレンプラグを取り付けて締め、仕様のトルクで締めます。

| アイテム                | 測定  | 仕様                   |
|---------------------|-----|----------------------|
| トランスミッション<br>ドレンプラグ | トルク | 49 N・m (36 ポンド-フィート) |

11. 推奨液体を注入口に追加します。

ノート:

レベルゲージを締めないでください。ネジ山がトランスミッションハウジングの上に置かれるようにします。

12. 充填キャップ/レベルゲージを取り付けます。

ノート:

アタッチメントを下げた状態でオイルレベルを確認してください。

13. 充填キャップ/レベルゲージを取り外します。オイルレベルを確認してください。必要に応じて、オイルを正しいレベルまで追加または排出します。
14. 充填キャップ/レベルゲージを取り付けます。

OUMX068,000073F-19-20150629

### クリーントランスミッションオイルストレーナ

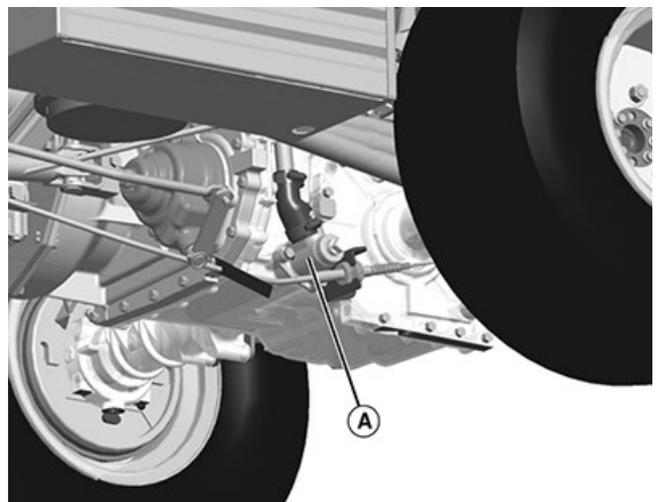
⚠ 注意:

怪我を避けてください！オイルストレーナを掃除するときは注意してください。機械の稼働中、トランスミッション オイルは高温になることがあります。

ノート:

トランスミッションオイルやフィルターを交換するときは、ストレーナを定期的に掃除してください。ストレーナはトランスミッションが空のときに整備する必要があります。

1. トランスミッションオイルとフィルターを交換します。



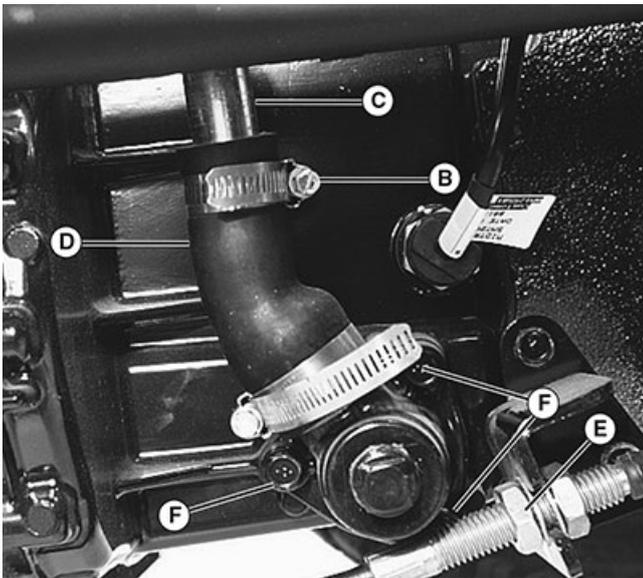
TCAL45068-UN: ストレーナハウジングの位置を確認します。

2. 車両の左側にあるストレーナ ハウジング (A) を見つけ

ます。

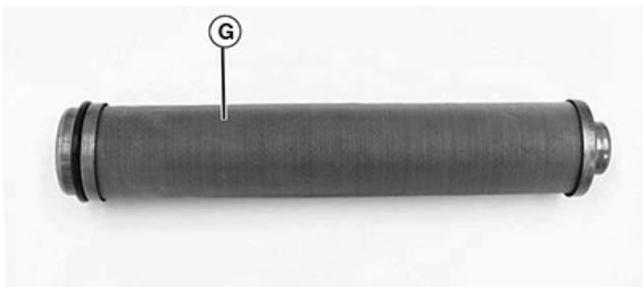
ノート:

垂れた油はドレンパンで受けてください。



TCAL45069-UN: 油圧ライン

3. 調整可能なホースクランプ (B) を緩めます。
4. ゴムホース(D)から油圧ライン(C)を取り外します。
5. ナット (E) を緩め、デフケーブルを取り外します。
6. 六角ボルト(F)3本を緩めて取り外します。
7. ストレーナハウジングとストレーナを取り外します。



TCAL45070-UN: ストレーナー

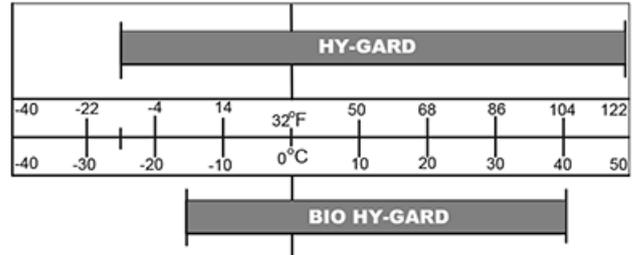
8. ストレーナー (G) を溶剤またはミネラルスピリットで洗浄し、乾燥させます。
9. ストレーナをストレーナハウジングに取り付けます。
10. 必要に応じて、ストレーナハウジングのガスケットを交換します。
11. ストレーナハウジングを取り付けます。
12. 3本の六角ボルトを取り付けて締めます。
13. 油圧ラインにゴムホースを取り付けます。
14. 調整可能なホースクランプを締めます。
15. 差動ケーブルを取り付け、ナットを締めます。

DK75838,00007EE-19-20150629

## フロントアクスルオイル

オイル交換間の予想される気温範囲に基づいてオイル粘度を使用してください。

以下の John Deere 油圧オイルが推奨されます。



TCAL45071-UN: オイルの粘度。

- HY-GARD™ (JDM J20C)
- バイオハイガード™

重要:

ダメージを避けてください！このギヤケースには高品質のオイルのみを使用してください。このギヤケースには他のオイルを混ぜないでください。

DK75838,00007EF-19-20150630

## フロントアクスルオイルレベルの点検(4WDモデル)

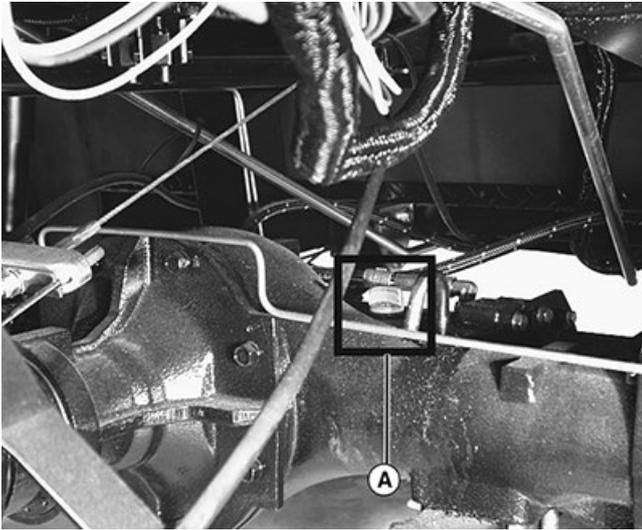
重要:

ダメージを避けてください！レベルをチェックする前に、フロント アクスル オイルが冷えるまで待ってください。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

重要:

ダメージを避けてください！オイル内の汚れやゴミは損傷の原因となります。オイルレベルゲージの位置に汚染物質が侵入するのを防ぎます。取り外す前にディップスティックの周囲を清掃してください。



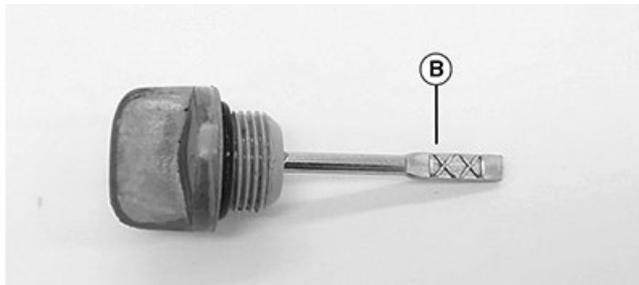
TCAL45072-UN: ディップスティックのネジを外します。

2. ディップスティック (A) を緩めて車軸から取り外します。
3. ディップスティックをきれいな布で拭き、乾燥させます。

ノート:

レベルゲージを締めないでください。ネジ山がアクスルハウジングの上に置かれるようにします。

4. ディップスティックをアクスルハウジングに取り付けます。



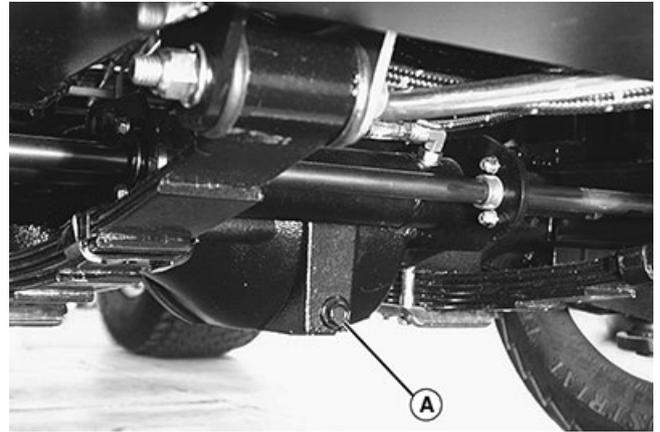
TCAL45073-UN: ディップスティックを取り外します。

5. ディップスティックを取り外します。オイルレベルはレベルゲージのレベル (B) でなければなりません。
6. オイルが減っている場合はオイルを追加してください。オイルレベルはレベルゲージの領域 (B) の上部にある必要があります。
7. ディップスティックを取り付けて締めます。

DK75838,00007F0-19-20150629

#### フロントアクスルオイルの交換(4WDモデル)

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. コンテナをオイル排出場所の下に置きます。



TCAL45074-UN: ドレンプラグを取り外します。

3. デフドレンプラグ(A)を取り外してオイルを排出します。
4. ドレンプラグを取り付けて締めます。

重要:

ダメージを避けてください！オイル内の汚れやゴミは損傷の原因となります。オイルレベルゲージの位置に汚染物質が侵入するのを防ぎます。取り外す前にディップスティックの周囲を清掃してください。

5. ディップスティックのネジを外し、ディファレンシャルハウジングから取り外します。
6. ディップスティックの開口部から推奨液体を追加します。
7. ディップスティックをきれいな布で拭き、乾燥させます。

ノート:

レベルゲージを締めないでください。糸をレベルゲージの開口部の上に置きます。

8. ディップスティックを取り付けます。
9. ディップスティックを取り外します。オイルレベルはレベルゲージのクロスハッチング領域の上部にある必要があります。  
(ア) オイルが少ない場合は、オイルレベルがレベルゲージの網掛け部分の上部に達するまでオイルを追加します。
10. ディップスティックを取り付けて締めます。

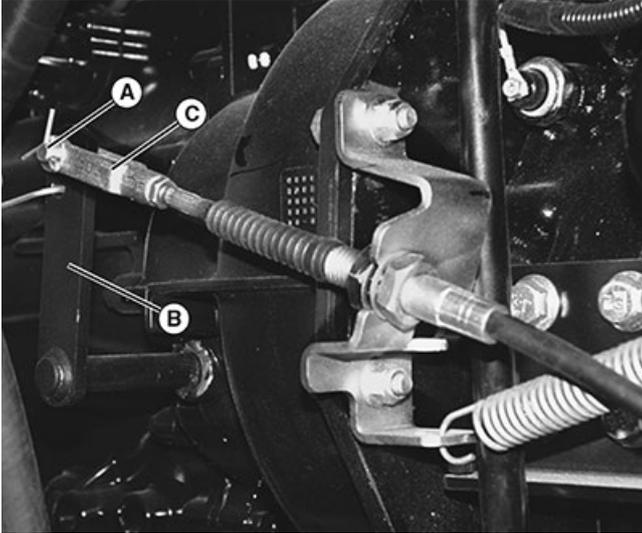
ノート:

オイルはフロントアクスルハウジング内をゆっくりと流れます。最初の数時間の運転後に、オイルレベルを再度確認してください。

DK75838,00007F1-19-20150629

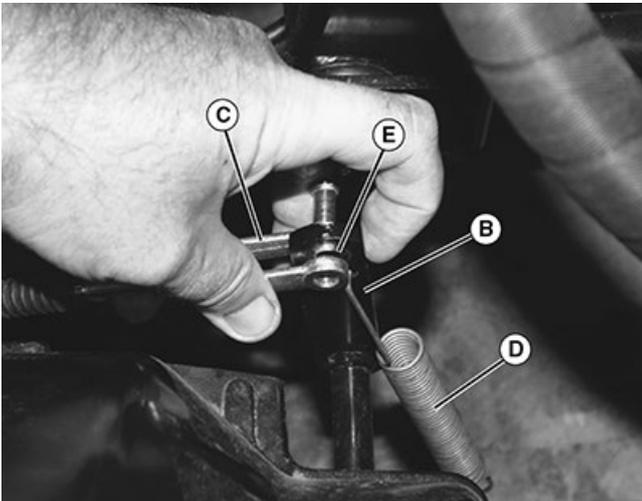
## クラッチおよびアクセルケーブルの調整 クラッチケーブルの調整

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45075-UN: コッターピンとピンを取り外します。

2. コッターピンとピン (A) をクラッチアーム (B) とクレビス (C) から取り外します。



TCAL45076-UN: スプリングを外します。

3. スプリング (D) を外し、クラッチアーム (B) とクレビス (C) を互いに向かって引っ張り、穴の位置を確認します。

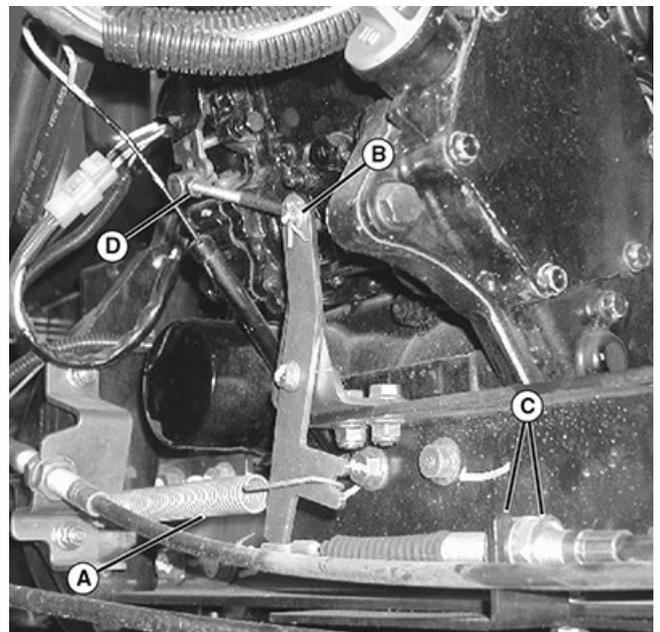
ノート:

クラッチペダルを移動距離の一番上まで引くか、クラッチペダルを移動距離の一番上までブロックするのに十分な力がクレビスに加えられていることを確認してください。

4. 穴 (E) の位置が合わない場合は、クレビスのロックナットを緩め、穴が揃うまでクレビスを調整します。
5. ピンを取り付けてリターンズプリングを接続します。
6. クラッチアームに 1 ~ 2 mm の遊びができるまでケーブルジャムナットを締めて、クラッチアームを調整します。
7. クレビスピンがクレビスとクラッチアーム内を自由にスライドできることを確認してください。
8. ジャムナットを締めます。
9. スプリングを接続します。

## アクセルケーブルの調整(ディーゼルモデルのみ)

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. クランクシャフトプーリーの外側の端に小さな反射テープを貼ります。
3. エンジンを始動し、5分間またはエンジンが動作温度になるまで運転します。
4. エンジンを始動した状態で、スロットルペダルを床まで踏み込み、JT05719 デジタル タコメーターを使用してエンジン速度を確認します。
5. ファストアイドルが  $3450 \pm 50$  rpm を上回るか下回る場合は、エンジンを停止します。



TCAL45077-UN: スプリングを外します。

6. スプリング (A) を外します。
7. スロットル調整ピンから割ピンとワッシャー (B) を外し、ガバナレバーから外します。
8. スロットルペダルを床まで押し込みます。ペダルが床まで届かない場合は、ジャムナット (C) を緩めてケーブルを調整してください。
9. アクセルペダルを床に置いた状態で、ガバナスロットルレバーをファストアイドル位置に保持し、調整ピンとレバーの穴の位置を確認します。
10. ピンがスロットルレバーの穴と一致しない場合は、調整ピンのロックナット (D) を緩め、ピンがスロットルレバーの穴と一致するまで調整します。
11. スロットルロッド調整ピンにワッシャーと割りピンを取り付け、ロックナットを締めます。

DK75838,00007F2-19-20130401

## 55 - サービス油圧装置 オプションの補助油圧装置の保守

### ⚠ 注意:

怪我を避けてください！ 圧力がかかって液体が漏れると、皮膚に浸透して重大な傷害を引き起こす可能性があります。油圧ラインやその他のラインを切断する前に圧力を解放して危険を回避してください。圧力を加える前に、すべての接続を締めてください。ボール紙を使って漏れを探します。高圧流体から手や体を守ります。

作動油の充填および排出の際は注意してください。機械の稼働中、作動油リザーバーは高温になることがあります。整備する前に、エンジンとオイルリザーバーが冷めるまで待ってください。

### 重要:

ダメージを避けてください！ 作動油が汚れると、トランスミッションの損傷や故障の原因となります可能性があります。必要な場合以外はオイルリザーバーのキャップを開けないでください。

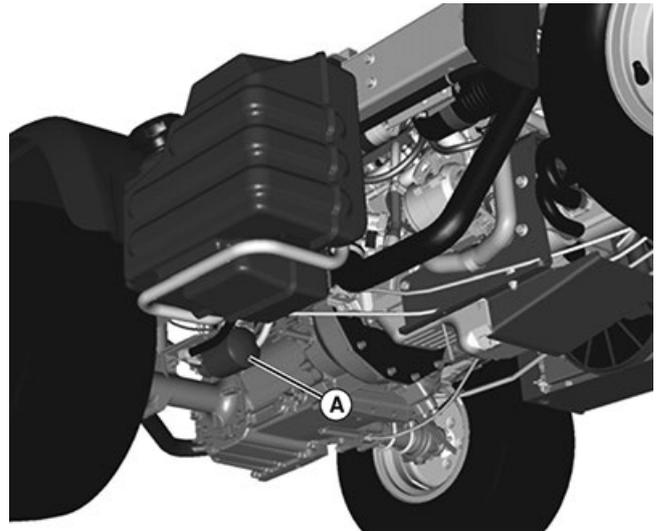
深刻なまたは異常な状態では、より頻繁な保守間隔が必要になります。

### ノート:

この整備手順は、補助油圧キットを装備した車両のみ適用されます。

液体を排出し、フィルターを交換します

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
3. エンジンとオイルリザーバーが冷めるまで待ちます。



TCAL45078-UN: 作動油を排出します。

4. トランスミッションドレンプラグを使用して作動油を排出します。(トランスミッションオイルとフィルターの交換を参照)。
5. トランスミッション オイル フィルター (A) は、トランスアクスル上の車両左側にあります。
6. フィルターを反時計回りに回して取り外します。滴下した油はドレンパンを使用して受けてください。
7. 新しいフィルターのガスケットにきれいなオイルの膜を塗ります。
8. ガスケットが取り付け面に接触するまでフィルターを時計回りに回します。ガスケット接触後 1/2 ~ 3/4 回転締め付けます。
9. トランスミッションドレンプラグを取り付けます。締めすぎないでください。
10. トランスミッションを充填します (トランスミッションオイルとフィルターの交換を参照)。

DK75838,00007F3-19-20150630

## オイルクーラーの清掃

### ⚠注意:

怪我を避けてください！圧縮空気により破片が長距離まで飛散する可能性があります。

- ・作業エリアに居合わせた人を排除します。
- ・清掃目的で圧縮空気を使用する場合は、保護眼鏡を着用してください。
- ・圧縮空気の圧力を 210 kPa (2.10 bar) (30 psi) に下げます。

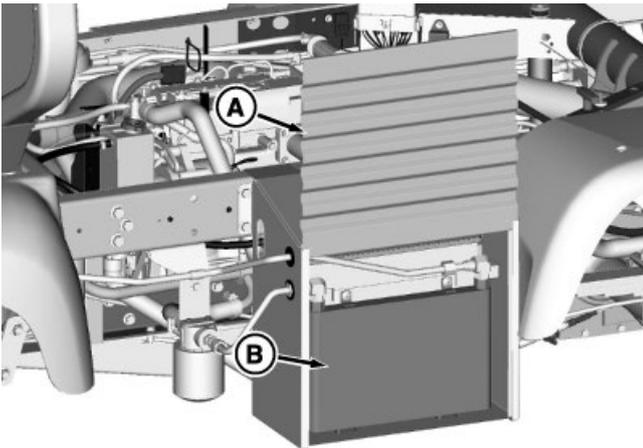
### 重要:

ダメージを避けてください！エンジンの過熱を防ぎ、十分な空気の取り入れを可能にするために、冷却フィンが清潔でなければなりません。

### ノート:

この整備手順は、補助油圧キットを装備した車両で実行してください。

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCT011008-UN: リフトエアインテークスクリーン

3. エアインテークスクリーン (A) をエンジンラジエーターの前の位置から持ち上げます。
4. 圧縮空気または水を使用して、補助油圧装置と油冷却コイル (B) から汚れや破片を取り除きます。コイルに損傷がないか確認してください。
5. エアインテークスクリーンを取り付けます。

## 6. 下部アタッチメント。

OUMX068,0000747-19-20150630

## 60 - サービスステアリングとブレーキ ブレーキ液

すべてのドラムおよびディスク ブレーキには、次の高耐久ブレーキ液が推奨されます。

- ブレーキ液 - DOT3

以下の条件を満たす場合は、他のブレーキ液も使用できません。

- 自動車保安基準第116号に適合。
- 最低湿潤沸点 140° C (284° F)。
- ベーパーロックを防ぐための最低乾沸点 232° C (450° F)。

DK75838,00007F5-19-20130520

## ブレーキ液レベルをチェックする

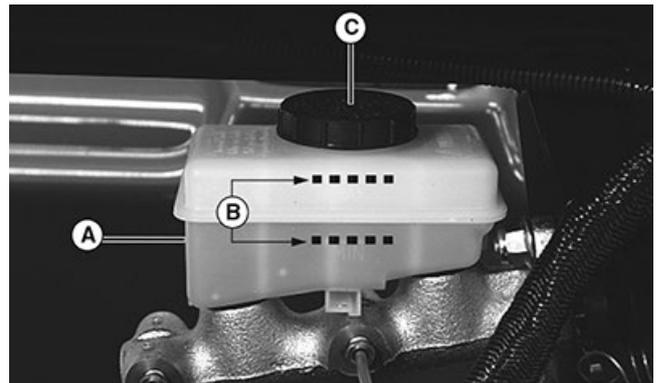
### 重要:

ダメージを避けてください！ブレーキ液の汚染を避けてください。フィルターキャップを取り外す前に、フィルターキャップの周囲を徹底的に清掃してください。どうしても必要な場合を除き、ブレーキ液リザーバーのキャップを開けないでください。

リザーバーを充填するときは細心の注意を払ってください。塗装面に液体をこぼすと損傷の原因となることがあります。

密閉容器からのブレーキ液のみを使用してください。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. フロントグリルをまっすぐ引き抜いて取り外します。



TCAL45080-UN: シースルーのリザーバーを目視で確認し

ます。

3. 透明なリザーバー (A) に適切な量の液体が入っているかどうかを目視で確認します。

(ア) 液体レベルは、「MAX」最大充填線と「MIN」最小充填線 (B) の間に維持する必要があります。

(イ) 液面が「MIN」最低充填ラインを超えている場合は、キャップを開けないでください

4. 液体が少ない場合:

(ア) リザーバーキャップ (C) の周囲を注意深く清掃します。キャップを外します。

(イ) レベルがリザーバーの充填線の間になるまで液体を追加します。

5. リザーバーキャップを取り付けます。こぼれたものは拭き取ってください。

6. フロントグリルを取り付けます。

DK75838,00007F6-19-20150630

ーブルのナット(A)を調整します。

3. 各パーキング ブレーキ ケーブルをチェックして、リターン スプリングが完全に圧縮されていないことを確認します。完全に圧縮されている場合は、パーキング ブレーキ ライニングを交換する必要があります。

DK75838,00007F7-19-20150630

## 65 - サービス電気 電気

警告: バッテリーポスト、端子、および関連アクセサリには、カリフォルニア州でがんや生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質である鉛および鉛成分が含まれています。取り扱い後は手を洗ってください。

MP47322,00F466E-19-20130315

## パーキングブレーキの調整

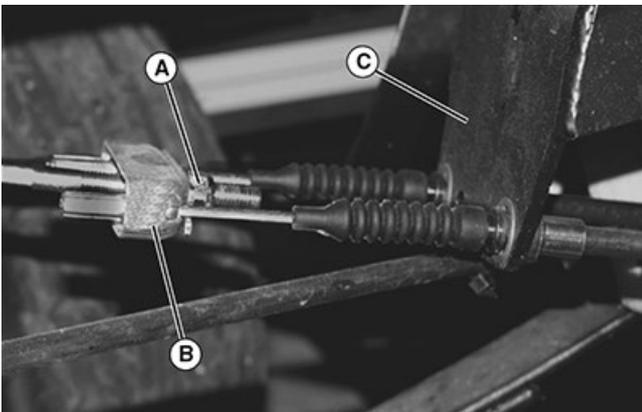
ノート:

パーキングブレーキケーブルを調整する前に、リアブレーキを正しく調整する必要があります

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

重要:

ダメージを避けてください! ケーブルを締めすぎないでください。締めすぎるとブレーキに予圧がかかります。



TCAL45081-UN: 緩み調整ナットを調整します。

2. コントロールケーブルのスライドロッドとクレビス(C)の緩みがなくなるまで、イコライザー(B)のブレーキレバーケ

## バッテリーを安全に整備する



TCAL45082-UN: サービスバッテリーの警告。

⚠ 注意:

怪我を避けてください! バッテリーの電解液には硫酸が含まれています。有毒であり、重度の火傷を引き起こす可能性があります。

⚠ 保護メガネと手袋を着用してください。

⚠ 皮膚を保護してください。

⚠ 電解液を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

⚠ 電解液が目に入った場合は、すぐに水で 15 ~ 30 分間洗い流し、医師の診察を受けてください。

⚠ 電解液が皮膚にかかった場合は、すぐに水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。

**⚠注意:**

バッテリーは可燃性および爆発性のガスを発生します。バッテリーが爆発する可能性があります。

⚠ バッテリーの近くで喫煙しないでください。

⚠ 保護メガネと手袋を着用してください。

⚠ バッテリーポスト全体に金属が直接接触しないようにしてください。

⚠ 取り外すときは、マイナスケーブルを最初に取り外してください。

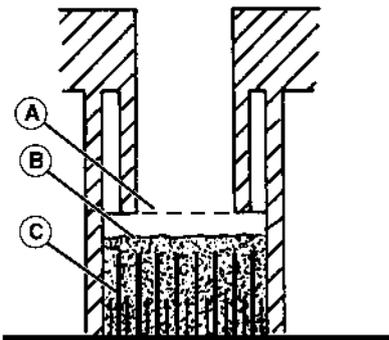
⚠ 接続するときは、マイナスケーブルを最後に取り付けてください。

DK75838,00007F9-19-20150630

**バッテリーの電解液レベルの確認****ノート:**

バッテリー電解液を交換するには蒸留水のみを追加してください。

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. バッテリーセルのキャップを取り外します。キャップの通気口が詰まっていないことを確認してください。



TCAL45083-UN: 電解液レベルを確認してください。

3. 電解質レベルを確認してください。電解液 (B) は、フィラーネックの底部 (A) とプレートの上 (C) のほぼ中間にある必要があります。

**重要:**

ダメージを避けてください！バッテリーを過剰に充電しないでください。バッテリーを充電すると電解液が溢れ、損傷する可能性があります。

4. 必要に応じて蒸留水のみを追加してください。
5. バッテリーセルキャップを取り付けます。

DK75838,00007FA-19-20150630

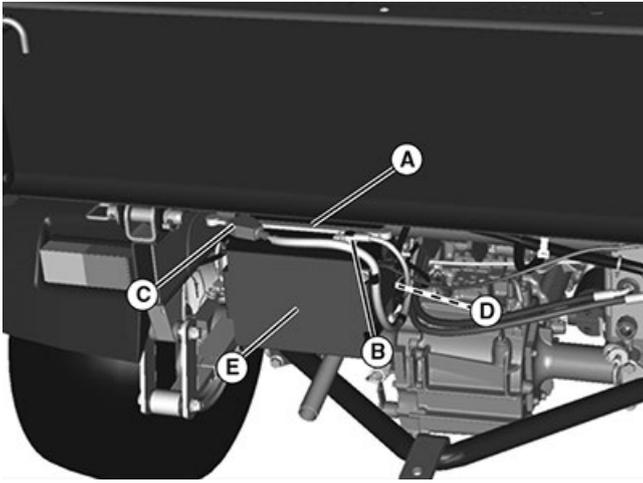
**バッテリーと端子の掃除**

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. バッテリーを取り外して取り外します。
3. バッテリーを1ガロンの水に大さじ4杯の重曹を加えた溶液で洗います。ソーダ溶液がセルに入らないように注意してください。
4. バッテリーを真水ですすぎ、乾燥させます。
5. 端子とバッテリーケーブルの端をワイヤーブラシで明るくなるまで掃除します。
6. バッテリーを取り付けます。
7. ワッシャーとナットを使用して、プラスケーブルから始めてケーブルをバッテリー端子に取り付けます。
8. 腐食を防ぐために端子にスプレー潤滑剤を塗布します。

MP47322,00F4671-19-20130315

**バッテリーの取り外しと取り付け****バッテリーの取り外し**

車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45084-UN: バッテリーストラップを取り外します。

1. バッテリーを固定しているストラップ (A) を取り外します。
2. マイナス (-) バッテリーケーブル (B) を外します。
3. 赤いカバーをプラス (+) バッテリー ケーブル (C) から押し離し、ケーブルをバッテリーから外します。
4. バッテリーを取り外します。

#### バッテリーの取り付け

##### ノート:

サービスバッテリーは若干奥行きがあるため、バッテリーブラケットを取り外す必要がある場合があります。バッテリーブラケットには 2 セットの取り付け穴があります。

1. 交換用バッテリーが取り外したバッテリーより大きい場合:
  - (ア) ブラケットの両側と底部から金具 (D) を取り外します。
  - (イ) ブラケット (E) をブラケットのもう一方の穴にスライドさせて、より深いサービス バッテリーを取り付けられるようにします。
  - (ウ) ハードウェアを取り付けます。
2. バッテリーを取り付けます。
3. まずプラス (+) ケーブルをバッテリーのプラス (+) 端子に接続し、次にマイナス (-) ケーブルをバッテリーのマイナス (-) 端子に接続します。
4. 腐食を防ぐために、バッテリー端子にスプレー潤滑剤を塗布します。

5. ストラップを取り付けてバッテリーを固定します。

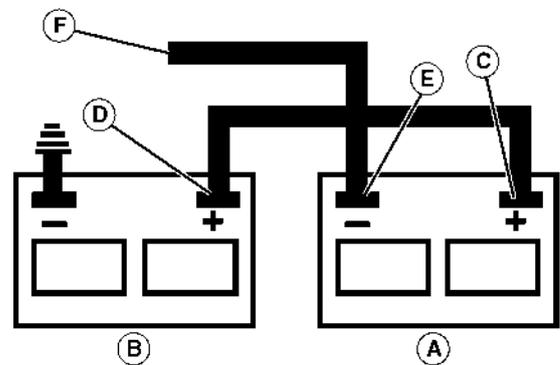
DK75838,00007FC-19-20130401

#### ブースターバッテリーの使用

##### ⚠注意:

怪我を避けてください！バッテリーは可燃性および爆発性のガスを発生します。バッテリーが爆発する可能性があります。

- ・ バッテリーの近くで喫煙したり、火気を近づけたりしないでください。
- ・ 保護メガネと手袋を着用してください。
- ・ 凍結したバッテリーをジャンプスタートまたは充電しないでください。バッテリーを 16° C (60° F) に温めます。
- ・ 放電したバッテリーのマイナス (-) 端子にブースター ケーブルのマイナス (-) を接続しないでください。放電したバッテリーから離れた適切なアース位置に接続してください。



TCAL45085-UN: ブースター バッテリーの図。

A - ブースターバッテリー

B - 障害のある車両のバッテリー

1. プラス (+) ブースター ケーブルをブースター バッテリー (A) プラス (+) ポスト (C) に接続します。
2. プラス (+) ブースター ケーブルのもう一方の端を、無効になっている車両バッテリー (B) のプラス (+) ポスト (D) に接続します。
3. マイナス (-) ブースター ケーブルをブースター バッテリーのマイナス (-) ポスト (E) に接続します。

**重要:**

ダメージを避けてください！ブースターバッテリーからの充電により、機械のコンポーネントが損傷する可能性があります。マイナスブースターケーブルを機体フレームに取り付けしないでください。エンジンブロックのみに取り付けてください。

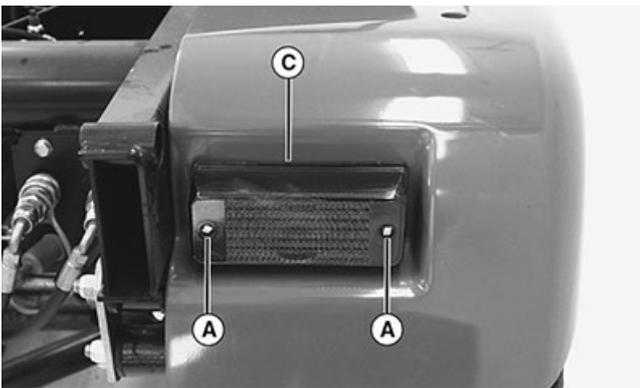
マイナスブースターケーブルは、ベルトやファンブレードなど、エンジンルーム内の可動部品から離して取り付けてください。

4. マイナス (-) ブースター ケーブルのもう一方の端 (F) を、バッテリーから離れた無効化されたマシンのエンジン ブロックの金属部分に接続します。
5. 無効化されたマシンのエンジンを始動し、数分間マシンを実行します。
6. ブースター ケーブルをまったく逆の順序で慎重に取り外します。最初にマイナス ケーブル、次にプラス ケーブルです。

DK75838,00007FD-19-20150630

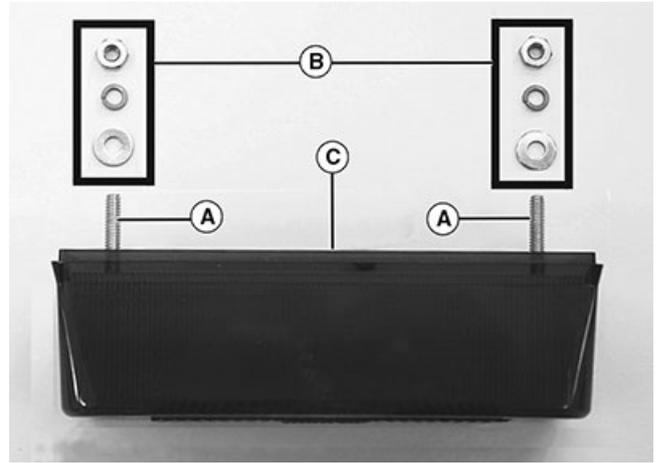
**ストップランプ/テールランプの電球の交換**

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45086-UN: ネジを取り外します。

2. 2本のネジ (A) を取り外します。



TCAL45087-UN: ハードウェアとレンズを取り外します。

3. 取り付け金具 (B) とレンズ (C) をストップライト/テールライト アセンブリから取り外します。
4. 欠陥のある電球を取り外します。
5. 電球を反時計回りに約 1/3 回転させ、ソケットから取り外します。
6. 新しい電球をソケットに取り付けます。
7. 電球の上部を押し下げ、時計回りに回転させてロック位置にします。
8. ライトの動作を確認します。
9. レンズを取り付けます。

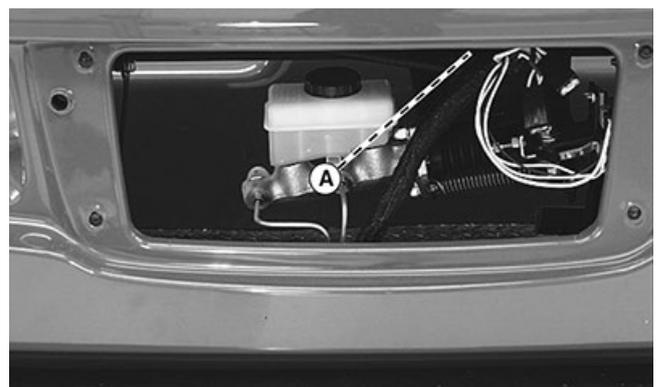
DK75838,00007FE-19-20130401

**インジケータ電球の交換**

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. フロントグリルを取り外します。

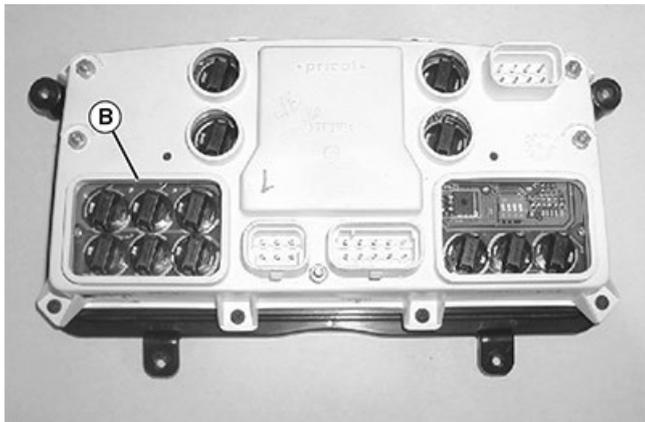
**ノート:**

写真をわかりやすくするためにインパネハウジングを取り外したものを。



TCAL45088-UN: インストルメント パネル ハウジングの後部を見つけます。

3. インストルメント パネル ハウジングの後部 (A) を見つけます。



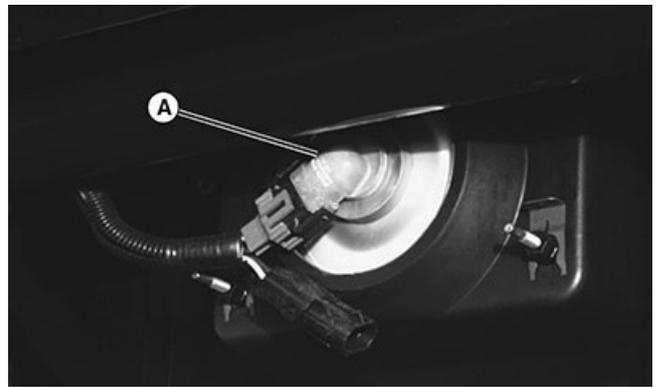
TCAL45089-UN: ゴム製プラグを取り外して、インジケータ－電球アセンブリの位置を確認します。

4. ゴム製プラグを取り外して、インジケータ－電球アセンブリの位置を確認します。
5. 故障したバルブ アセンブリ (B) をインストルメント パネル ハウジングから取り外します。
6. 電球アセンブリを反時計回りに約 1/3 回転させ、ハウジングソケットから取り外します。  
(ア) 新しい電球アセンブリをハウジングのソケットに取り付け、時計回りに回転させてロック位置にします。
7. ライトの動作を確認します。
8. ゴム栓を取り付けます。
9. フロントグリルを取り付けます。

DK75838,00007FF-19-20130401

### ヘッドライトバルブの交換

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. 車のダッシュボードの下にあるヘッドライト ハウジングを見つけます。

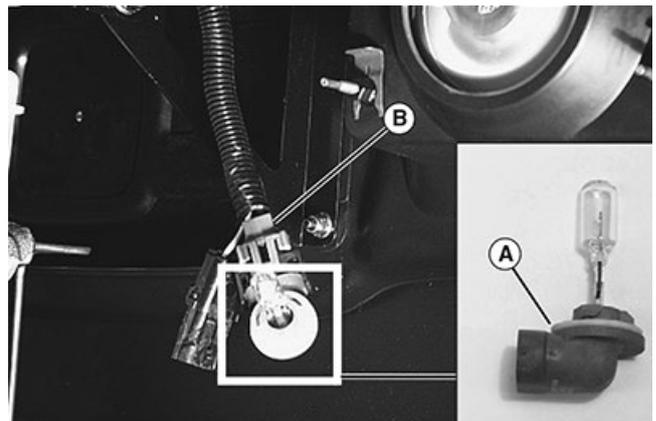


TCAL45090-UN: ヘッドランプバルブアセンブリ。

3. バルブアセンブリ (A) を反時計回りに約 1/3 回転させ、ソケットから取り外します。

#### 重要:

ダメージを避けてください！ガラス製ヘッドライト バルブを素肌で触れないでください。バルブが早期に故障する可能性があります。電球を点検または交換するときは、手袋または布を使用してください。



TCAL45091-UN: ワイヤーハーネスを取り外します。

4. ワイヤーハーネス (B) をバルブアセンブリから外します。
5. ワイヤーハーネスを交換用バルブアセンブリ (A) に接続します。
6. 新しいヘッドライト バルブ アセンブリをハウジングのソケットに取り付け、ロック位置まで回転させます。
7. ライトの動作を確認します。

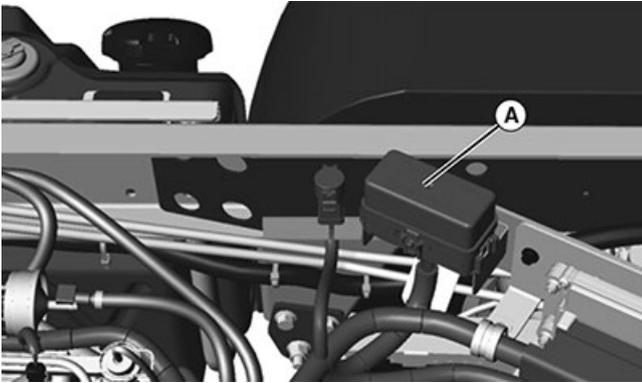
DK75838,0000800-19-20150630

## ヒューズの点検と交換

### 重要:

ダメージを避けてください！車両の電気回路の損傷を防ぎます。交換用ヒューズが正しいサイズであることを確認してください。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
3. ヒューズボックス(A)を開けます。



TCAL45092-UN: ヒューズを識別します。

4. ヒューズを識別するには、対角フレームのコントローラーの後ろにあるヒューズ ボックス近くのデカールを参照してください。
5. 欠陥のあるヒューズを交換してください。
  - (ア) 欠陥のあるヒューズをヒューズ ホルダーから取り外します。
  - (イ) 新しいヒューズを押し込みます。

DK75838,0000801-19-20150630

## 70 - サービスその他 ガス燃料

オクタン価 87 オクタン価以上のレギュラーグレードの無鉛燃料を使用してください。最大 10% のエタノールまたは最大 15% の MTBE 改質燃料を含む燃料混合物は許容されません。エンジンに損傷を与える可能性があるため、メタノールを含む燃料や添加剤を使用しないでください。

常に新鮮できれいな燃料を購入し、約 30 日以内に使用で

きる量を使用するか、燃料安定剤を追加してください。

燃料は季節ごとに最高のパフォーマンスを発揮するようにブレンドされています。始動困難やペーパーロックなどのエンジン性能の問題を回避するには、シーズン中の燃料を使用してください。温暖期にはその季節に購入した燃料を使用し、寒冷期にはその季節に購入した燃料を使用します。

季節ごとに、またはシーズン中にあまり使用されないエンジンを搭載した機械では、燃料が古くなることがあります。燃料が古くなるとワニスが生じられ、キャブレターやインジェクターのコンポーネントが詰まり、エンジンの性能に影響を与える可能性があります。

燃料保管容器はしっかりと蓋をし、直射日光の当たらない涼しい場所に保管してください。燃料は、適切に密封されていなかったり、日光や熱にさらされたりすると、故障して劣化する可能性があります。

さまざまな動作条件や環境条件により燃料タンク内に結露が溜まる場合があります、時間の経過とともに機械の動作に影響を与える可能性があります。毎日の使用の終わりに燃料タンクを満タンにし、結露を防ぐために燃料をプラスチック容器に保管してください。

年間を通じて最高のパフォーマンスと燃料の取り扱いを実現するには、燃料を購入したらすぐに安定剤を燃料に追加してください。このような習慣は、エンジン性能の問題を防ぐのに役立ち、燃料を排出することなく一年中マシン内に燃料を保管することができます。

OUMX068,000094D-19-20140822

## ディーゼル燃料

エンジン性能の低下や排気ガスの増加を防ぐために、適切なディーゼル燃料を使用してください。記載されている燃料要件に従わないと、エンジンの保証が無効になる場合があります。

お住まいの地域のディーゼル燃料の特性については、地元燃料販売店にお問い合わせください。

一般に、ディーゼル燃料は、販売される地域の低温要件を満たすようにブレンドされます。

ISO EN 590 または ASTM D975 に指定されたディーゼル燃料を推奨します。

### 必要な燃料特性

いずれの場合も、燃料は次の特性を満たさなければなりません。

**セタン価は最低45。**特に温度が  $-20^{\circ}\text{C}$  ( $-4^{\circ}\text{F}$ ) 未満の場合、または標高 1500 m (5000 フィート) を超える場合は、セタン価が 50 より大きいことが好ましい。

**コールドフィルター目詰まり点(CFPP)** は、予想される最低温度より少なくとも  $5^{\circ}\text{C}$  ( $9^{\circ}\text{F}$ ) 低いか、曇り点は最低周囲温度より低い必要があります。

**燃料の潤滑性**はISO EN 590 または ASTM D975 に準拠する必要があります。

#### 重要:

ダメージを避けてください！燃料添加剤を不適切に使用すると、ディーゼルエンジンの燃料噴射装置に損傷を与える可能性があります。

潤滑性が低い、または不明な燃料を使用する場合は、指定された濃度の John Deere PREMIUM DIESEL FUEL CONDITIONER を添加することをお勧めします。

### 硫黄分

- ディーゼル燃料の品質と燃料の硫黄含有量は、エンジンが作動する地域の既存のすべての排出規制に準拠する必要があります。
- 硫黄含有量が最大 0.0015% (15mg/kg) の超低硫黄ディーゼル (ULSD) 燃料のみを使用してください。

#### 重要:

ダメージを避けてください！ディーゼルエンジンオイルやその他の種類の潤滑油をディーゼル燃料と混合しないでください。

### バイオディーゼル燃料の使用

バイオディーゼル燃料は、バイオディーゼル燃料の特性が ASTM D6751、ASTM D7467、EN14214、または同等の仕様の最新版を満たしている場合にのみ使用できます。

現在の最大許容バイオディーゼル濃度は、石油ディーゼル燃料の 7% ブレンド (B7 としても知られています) です。

ディーゼル エンジンでの BioDiesel の使用に関する推奨事項の変更については、John Deere ディーラーにお問い合わせください。

### ディーゼル燃料の取り扱いと保管

#### ⚠注意:

怪我を避けてください！燃料は慎重に扱ってください。エンジン作動中に燃料タンクを満タンにしないでください。

燃料タンクに燃料を補給するとき、または燃料システムの整備をするときは喫煙しないでください。

#### 重要:

ダメージを避けてください！亜鉛メッキの容器は使用しないでください。亜鉛メッキの容器に保管されているディーゼル燃料は、容器内の亜鉛コーティングと反応して亜鉛フレークを形成します。燃料に水分が含まれている場合は、亜鉛ゲルも形成されます。ゲルとフレークはすぐに燃料フィルターを詰まらせ、燃料インジェクターや燃料ポンプを損傷します。

- 寒い季節には水の結露や凍結を防ぐために、毎日の作業の終わりに燃料タンクを満タンにしてください。
- 燃料を長期間保管する場合、または燃料の回転が遅い場合は、燃料を安定させ、水の凝縮を防ぐために燃料調整剤を追加します。推奨事項については、燃料供給業者にお問い合わせください。

OUMX258.00005F3-19-20141104

## 燃料タンクに充填する

### ⚠注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

- ⚠ 燃料タンクに燃料を充填する前にエンジンを停止してください。
- ⚠ 燃料を補給する前にエンジンが冷えるまで待ってください。
- ⚠ 燃料を取り扱う間は喫煙しないでください。
- ⚠ 燃料を炎や火花から遠ざけてください。
- ⚠ 燃料タンクに燃料を充填する場合は、屋外または換気の良い場所で行ってください。
- ⚠ こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。
- ⚠ 静電気の放電を防ぐために、承認された清潔な非金属容器を使用してください。

### 重要:

ダメージを避けてください！燃料中の汚れや水はエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

- 燃料タンクの開口部にある汚れや破片を取り除きます。
- 清潔で新鮮な安定した燃料を使用してください。
- 燃料タンク内に結露が入らないように、毎日の作業の終わりに燃料タンクを満タンにしてください。
- 燃料タンクまたは容器に燃料を充填するときは、プラスチックメッシュストレーナーが付いた非金属製漏斗を使用してください。

寒い季節の結露や凍結を防ぐために、毎日の作業の終わりに燃料タンクを満タンにしてください。

1. 機械を安全に駐車してください。（「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。）
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. 燃料タンクキャップ周りのゴミを取り除いてください。
4. 燃料タンクのキャップをゆっくりと取り外し、タンク内に溜まった圧力を逃がします。
5. 燃料タンクにはフィルターネックの底部までのみ燃料を充

填してください。入れすぎないでください。

6. 燃料タンクキャップを取り付けます。

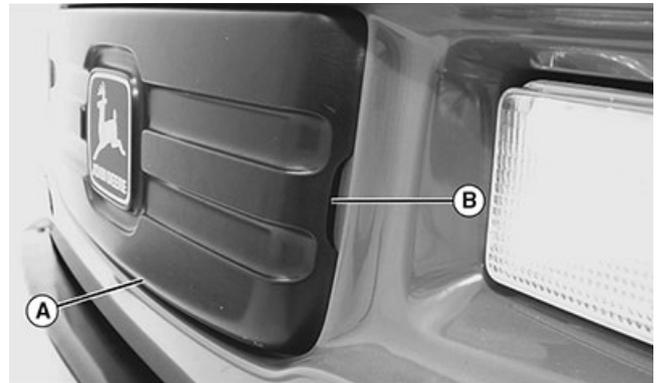
- ガスモデル: キャップを「カチッ」と音がするまで回します。

DK75838,0000803-19-20150630

## フロントグリルの取り外しと取り付け

### グリルを外す

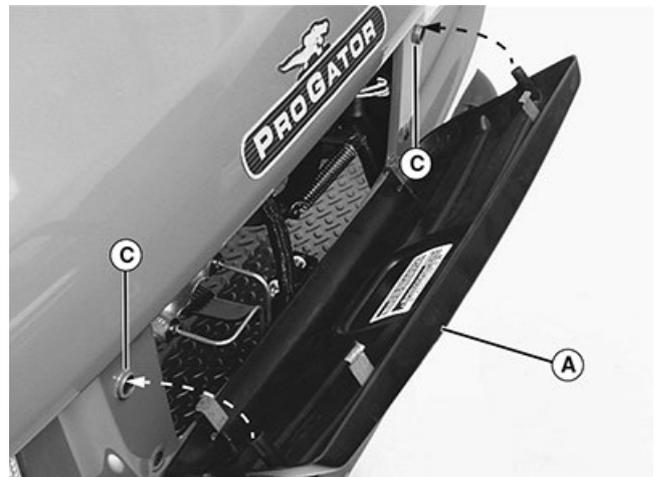
1. 車を安全に駐車してください。（「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。）



TCAL45093-UN: 所定の位置でグリルの両側をつかみます。

2. グリル (A) の両側の位置 (B) をつかみます。
3. グリルの両側を外側にしっかりと均等に引いて取り外します。

### グリルの取り付け



TCAL45094-UN: グリルをフロントフードの穴に合わせます。

1. グリル (A) をフロントフードの穴 (C) に合わせます。
2. グリルの両端を均等に前方に押します。グリルがカチッと閉まっていることを確認してください。

DK75838,0000804-19-20130401

## ホイールアセンブリの取り外しと取り付け 取り外し

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

### ⚠注意:

怪我を避けてください！機械は、安全でない昇降装置やサポートから落ちたり滑ったりする可能性があります。

- ⚠ 吊り上げる荷物に適した安全な吊り上げ装置を使用してください。
- ⚠ 整備を行う前に、機械をジャッキ スタンドまたはその他の安定した支柱の上に下ろし、車輪をブロックしてください。

### 重要:

ダメージを避けてください！機械を持ち上げたり支えたりするときは、ジャッキスタンドをトランスミッションやエンジンの下ではなく、フレームの下に置きます。

2. 取り外すホイールのラグナットを緩めます。
3. 取り外すホイールが地面からちょうど浮くように、機械を持ち上げて支えます。
4. ラグナットを取り外します。
5. ホイールを取り外します。

### ⚠注意:

怪我を避けてください！タイヤとリムの部品は、整備を誤ると爆発的に分離する可能性があります。

- ⚠ 適切な設備と作業を行うための経験がなければ、タイヤを取り付けしないでください。
- ⚠ 修理のためにホイールアセンブリを認定サービスディーラーに持ち込んでください。

## 取り付け中

1. ホイールAss'yを取り付ける前に、スピンドルシャフトにグリスを塗布してください。
2. バルブシステムを備えたホイールアセンブリを外側に取り

付けます。

3. ホイールナットを交互に均等に締めて、しっかりと締めます。
4. 機械を完全に地面まで下ろします。
5. ホイールナットを締めます。

DK75838,0000805-19-20150630

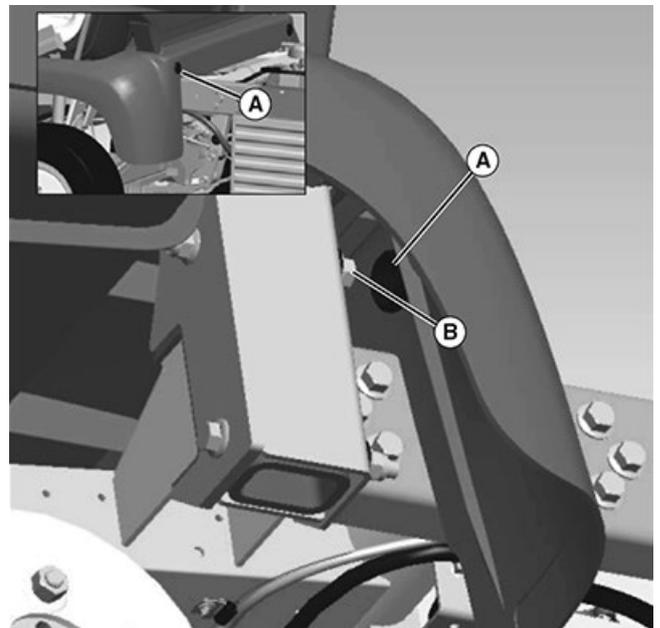
## 転倒防止構造 (ROPS) ハードウェアの確認と締め付け

### ⚠注意:

怪我を避けてください！オペレーター保護と ROPS 認証を維持するには:

- ⚠ ROPS を修理または修正しないでください。
- ⚠ ROPS を変更する場合は、製造元の承認が必要です。

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45095-UN: シートベースのプラグを取り外して上部ボルトにアクセスします。

2. シートベースのプラグ (A) を取り外して、上部ボルト (B) にアクセスします。下部の留め具と上部のナットに下からアクセスします。

ノート:

ROPS のトルク値については「仕様」セクションを参照してください。

- ROPS の両側にある各留め具を適切なトルクで締めます。
- シートベースプラグを取り付けます。

DK75838,0000806-19-20150630

### 締め付けホイールハードウェア

TCAL45096-UN: 前後のホイールナットを交互に締めます。

- フロントとリアのホイールナット (A) を仕様どおりに交互に締めます。

| アイテム    | 測定  | 仕様                    |
|---------|-----|-----------------------|
| ホイールナット | トルク | 115 N・m (85 ポンド・フィート) |

- ホイールハブボルト (B) を仕様どおりに締めます。

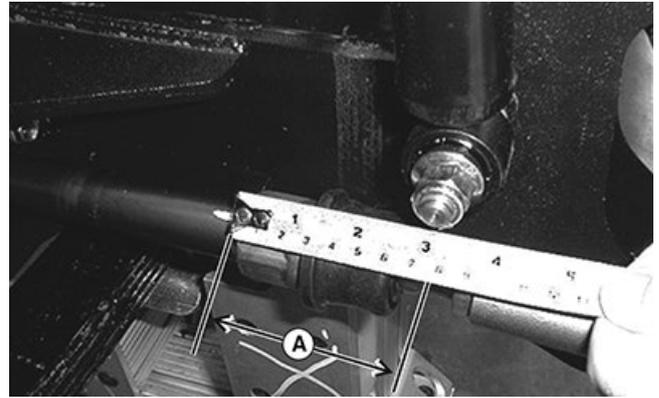
| アイテム      | 測定  | 仕様                   |
|-----------|-----|----------------------|
| ホイールハブボルト | トルク | 81 N・m (60 ポンド・フィート) |

DK75838,0000807-19-20130523

### トーインの確認と調整

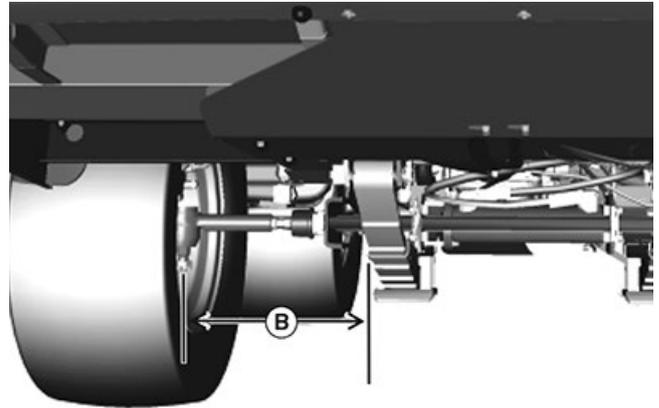
#### トーインの確認

- 機械を平らな場所に駐車してください。
- 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
- キースイッチをOFFにします。
- パーキングブレーキをロックします。



TCAL45097-UN: ホイールを直進位置に置きます。

- 車輪を直進位置に置きます。ボールソケットナットの内側端から車両の両側の下部ショック取り付けスタッドの中心までの距離 (A) を測定します。この測定値が両側で等しくなるまで、ステアリングホイールを左または右に回します。

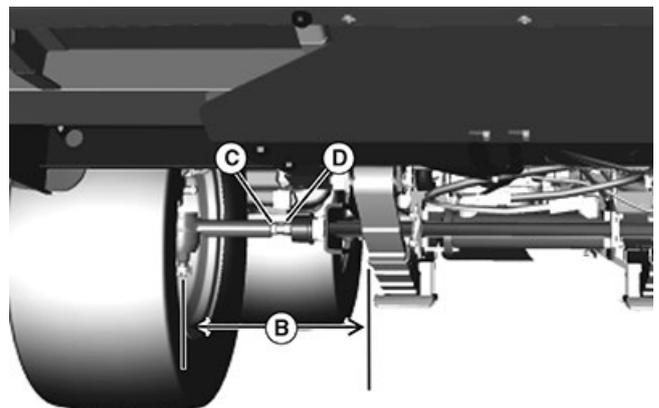


TCAL45098-UN: この寸法は等しい必要があります。

- フロントリーフスプリングの外側端から車両両側のタイロッドボルトの中心までの距離 (B) を測定します。この寸法は等しい必要があります。そうでない場合は、次の調整を行ってください。

#### トーインの調整

##### ■ 初期調整



TCAL45099-UN: 初期調整

- ホイール中心から板バネ端までの寸法(B)が異なる場合は、タイロッドロックナット(C)を緩め、リンク(D)を回して寸法が等しくなるようにしてください。ロックナットを締めます

#### ■最終調整



TCAL45100-UN: 距離を測定します。

- タイヤ前部のタイヤビード中心(タイヤ中心)とハブ高さの間の距離(A)を測定します。測定を記録します。
- タイヤ後部のタイヤビード中心(タイヤ中心)とハブ高さの間の距離を測定します。測定を記録します。
- 測定値が仕様内になるまでタイロッドの長さを調整します。

| アイテム  | 測定 | 仕様                                   |
|-------|----|--------------------------------------|
| タイロッド | 長さ | 3 +/- 1.5 mm<br>(0.125 +/- 0.62 インチ) |

- ロックナットを締めます。

DK75838,0000808-19-20140523

## プラスチック表面の洗浄

### 重要:

ダメージを避けてください！機械のプラスチック表面を不適切に手入れすると、その表面が損傷する可能性があります。

- プラスチックの表面が乾いているときは拭かないでください。乾拭きすると表面に細かい傷がつきます。
- 柔らかく清潔な布(バスタオル、おむつ、車用ミット)を使用してください。
- プラスチックの表面には研磨剤などの研磨剤を使用しないでください。

- フードと機械全体をきれいな水ですすぎ、表面に傷をつける可能性のある汚れやほこりを取り除きます。
- きれいな水と中性液体の自動車用洗浄石鹸で表面を洗います。
- ウォータースポットを避けるために十分に乾燥させてください。
- 自動車用液体ワックスで表面をワックスがけします。「研磨剤不使用」と明記されている商品を使用してください。

### 重要:

ダメージを避けてください！ワックスの除去にパワーバフナーを使用しないでください。

- 塗布したワックスを清潔な柔らかい布で手で磨いてください。

DK75838,0000809-19-20150630

## 金属表面の洗浄と修復

### ■クリーニング:

自動車の慣例に従って、車両の塗装金属表面のお手入れをしてください。車の塗装面の工場出荷時の外観を維持するには、高品質の自動車用ワックスを定期的に使用してください。

### ■軽微な傷(表面の傷)の修復:

- 修理する箇所を徹底的に掃除します。

**重要:**

ダメージを避けてください！塗装面には研磨剤を使用しないでください。

2. 表面の傷を取り除くには自動車用研磨剤を使用してください。
3. ワックスを表面全体に塗布します。

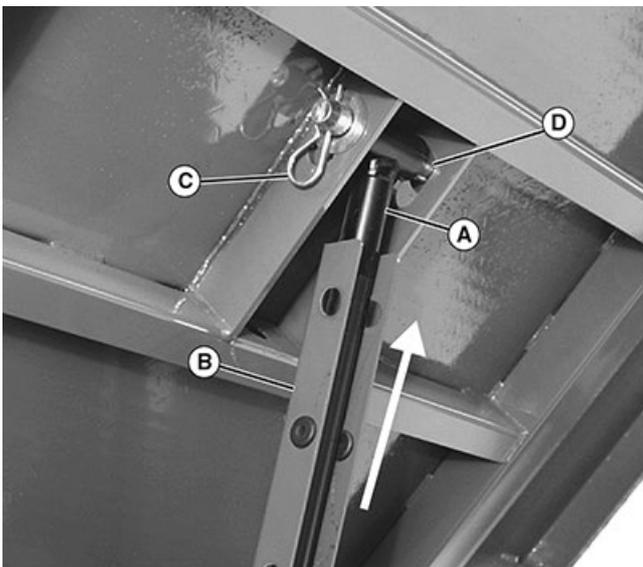
**■深い傷の修復（地金またはプライマーが見える）:**

1. 修理する箇所を消毒用アルコールまたはミネラルスピリットで拭きます。
2. 傷を埋めるには、正規販売店から入手可能な工場出荷時の色のペイントスティックを使用してください。使用および乾燥については、ペイントスティックに記載されている指示に従ってください。
3. 自動車用研磨剤を使用して表面を滑らかにします。パワーバフは使用しないでください。
4. 表面にワックスを塗布します。

DK75838,000080A-19-20150630

**カーゴボックスの取り外し**

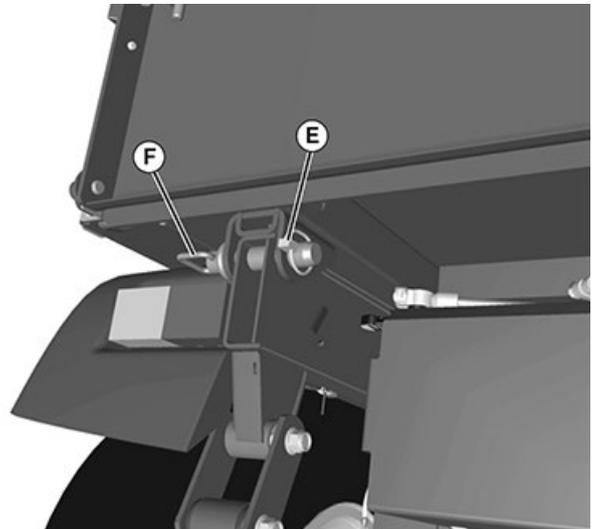
1. 空の貨物ボックス。
2. 車両は硬くて平らな面に駐車してください。
3. パーキングブレーキをロックし、エンジンを始動します。
4. カーゴボックスを上げます。



TCAL45101-UN: リフトシリンダーを延長します。

- (ア) カーゴボックスが完全に上がるまでリフトシリンダー (A) を伸ばします。

5. エンジンを停止してください。
6. リフトシリンダー安全サポート(B)を取り付けます。
7. 安全な昇降装置を使用して、カーゴボックスの前面を少し持ち上げます。
8. リフトシリンダーをカーゴボックスから外します。
  - (ア) クイックロックピン(C)、シリンダーピン(D)、ワッシャーを取り外します。
  - (イ) 保管のためにシリンダーピンとクイックロックピンをリフトシリンダーに戻します。
9. 安全サポートを格納位置に戻します。
10. エンジンをつける。
11. リフトシリンダーを完全に格納し、エンジンを停止します。
12. カーゴボックスの前部を車両フレームの上にゆっくりと下げます。



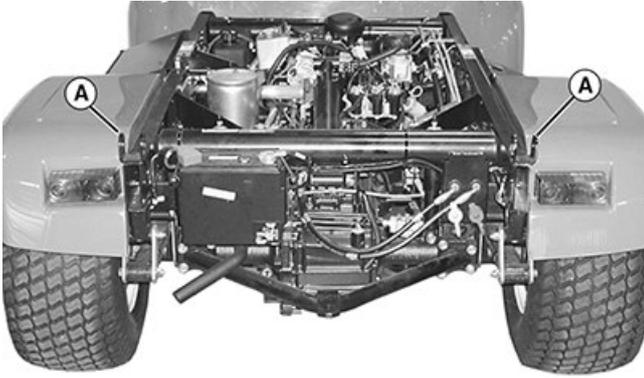
TCAL45102-UN: クイックロックピンとドリルピンを取り外します。

13. カーゴボックスの後部をフレームに固定しているクイックロックピン (E) とドリルピン (F) を取り外します。
14. カーゴボックスを車両から慎重に取り外します。
15. ドリルピンとクイックロックピンを車両ブラケットに取り付けて保管します。

DK75838,000080B-19-20130401

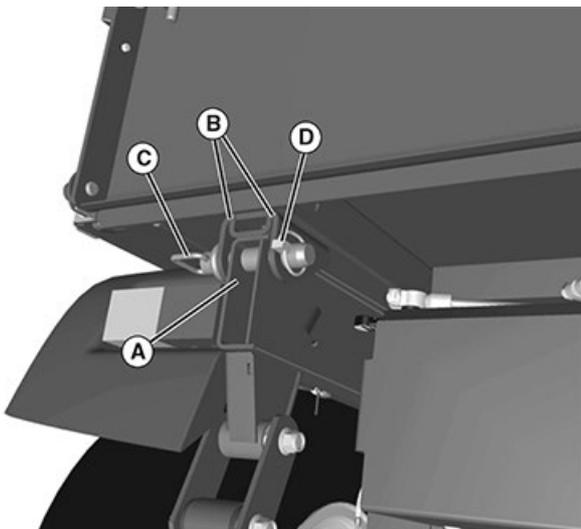
**カーゴボックスの取り付け**

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45103-UN: クイックロックピンとドリルピンを取り外します。

2. 車両後部のブラケット(A)に収納されているクイックロックピンとドリルピンを取り外します。
3. 安全な吊り上げ装置を使用して、カーゴボックスを車両フレームの上に慎重に配置します。



TCAL45104

(ア) 車両後部でカーゴボックスのタブ (B) とブラケット (A) の位置を合わせます。

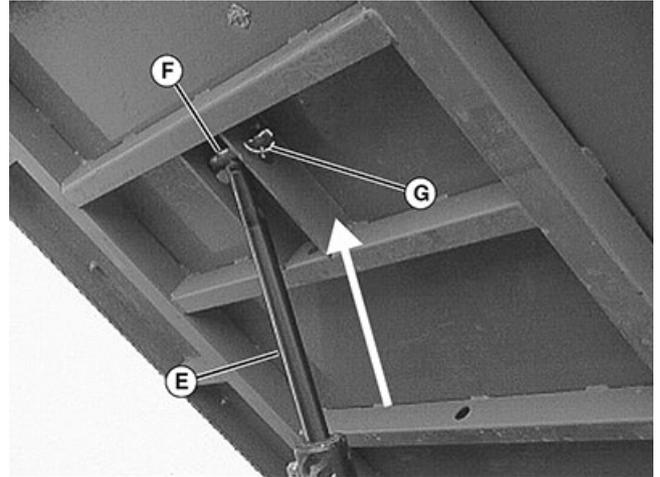
4. ドリルピン (C) とクイックロックピン (D) を使用して、カーゴボックスの後部をフレームに固定します。

**⚠ 注意:**

怪我を避けてください！リフトシリンダーをカーゴボックスの底部に接続する前に、カーゴボックスが上昇位置で安全に支持されていることを確認してください。

5. 安全な昇降装置を使用してカーゴボックスの前面を持ち上げます。

6. リフトシリンダー内に収納されているクイックロックピン、シリンダーピン、ワッシャーを取り外します。
7. エンジンをつける。



TCAL45105-UN: リフトシリンダーを延長します。

8. カーゴボックスフレームの底部とリフトシリンダーの上部の穴が揃うまで、リフトシリンダー (E) を伸ばします。

ノート:

ワッシャーはシリンダーピンのクイックロックピンと同じ側に取り付ける必要があります。

9. リフトシリンダーをシリンダーピン(F)、クイックロックピン(G)、ワッシャーを使用してカーゴボックスに取り付けます。
10. 昇降装置を取り外します。
11. 下部のカーゴボックス。
12. エンジンを停止してください。

DK75838,000080C-19-20150630

### ブリンクコード機能(ガスモデルのみ)

排出ガス制御システムは、故障表示ランプ (MIL) を利用して、エンジンまたは排出ガス制御システムに問題がある可能性があることをオペレーターまたは技術者に警告します。システムは、診断トラブルコード (DTC) が設定されたキースイクル全体にわたって MIL を点灯し続けます。次の 2 つの状況では、追加の 3 つのエンジン実行サイクルの間、MIL が点灯し続けます。

1. この故障によりエンジンが停止しました。
2. この障害は、排気ガス酸素 (EGO) センサーに関連し

ています。この機能をMILパーシスタンスと呼びます。

DTC がエンジン停止障害または酸素センサー障害に関連している場合は、次のステートメントが適用されます。車両が技術者によって整備されておらず、MIL 点灯の原因となっている状態が存在しない場合、MIL は一定期間点灯したままになります。さらに 3 つの開始サイクル。条件が再発しない場合、MIL は 4 回目の開始サイクルで停止します。

DTC がエンジンの停止や酸素センサーの故障に関連しておらず、MIL の点灯を引き起こす条件が存在しない場合、MIL は次の実行サイクルで消灯します。

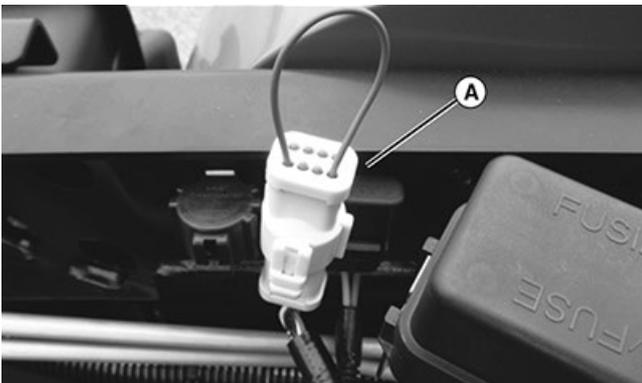
実行サイクルとは、エンジン速度が「実行速度」設定値を 1.5 秒以上上回っているときのことです。「運転速度」は、エンジンがクランキング パラメータからエンジン運転パラメータに移行していることを ECM が認識するときの移行点です。実行速度は通常 450 rpm に設定されます。

DTC コードは、ブリンク コード機能を使用して取得できません。点滅コード機能の入力は、ProGator に付属の診断プラグまたはジャンパー ワイヤを使用して行うことができます。

DK75838,000080D-19-20130401

### 診断プラグを使用して診断トラブル コードを取得する

1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45106-UN: タイヤの右後部近くに診断ポートを配置します。

3. タイヤの右後部付近に診断ポート (A) を配置します。

4. ポートキャップを取り外し、ProGator に付属の診断プラグを挿入します。
5. イグニッションキーを実行位置まで回します
6. システムは自己診断点滅コード モードに入ります。保存される可能性のあるコードを書き留めるために、ペンと紙を用意してください。
7. ECM は、DTC コードを表す数値の間に一時停止を入れて MIL インジケータを点滅させます。シーケンスはコード 1654 で始まります。コード 1654 は、システムが点滅コード モードに入ったことを確認します。ECM は、設定されている実際の DTC コードを表示する前に、コード 1654 (3) 回フラッシュします。

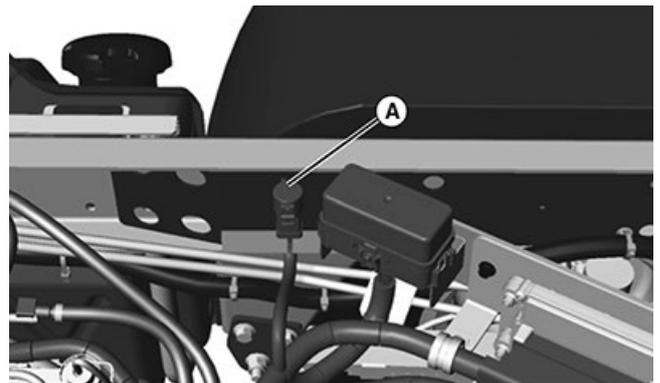
例:

- 短い点滅 1 回 (一時停止) 短い点滅 6 回 (一時停止) 短い点滅 5 回 (一時停止) 短い点滅 4 回。
- DTC コードが見つからない場合、ECM は 1654 のみを点滅させ続けます。これは、保存された DTC コードが見つからなかったことを意味します。
- DTC コード内の数値の 1 つがゼロ (0) の場合、ゼロ値を表すフラッシュは発生せず、短い一時停止として表されます。

DK75838,000080E-19-20130401

### ジャンパー ワイヤを使用して診断トラブル コードを取得する

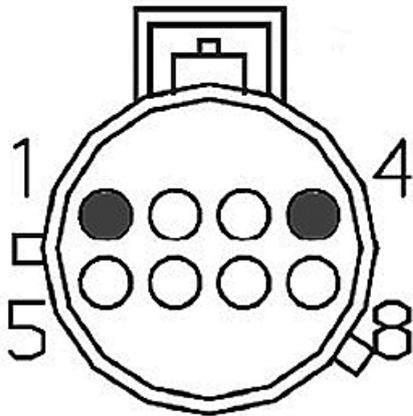
1. アタッチメントをサービスポジションに上げます。(「安全性」セクションの「リフト シリンダー安全サポートの使用」を参照してください。)
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



TCAL45107-UN: タイヤの右後部付近に診断ポート (A) を

配置します。

3. タイヤの右後部近くに診断ポートを見つけます。
4. ポートキャップを取り外します。



TCAL45108-UN: 図に示すように、ポートのピン 1 と 4 をジャンプします。

5. 図に示すように、ポートのピン 1 と 4 をジャンプします。
6. イグニッションキーを実行位置に回します。
7. システムは自己診断点滅コード モードに入ります。保存される可能性のあるコードを書き留めるために、ペンと紙を用意してください。
8. ECM は、DTC コードを表す数値の間に一時停止を入れて MIL インジケータを点滅させます。シーケンスはコード 1654 で始まります。コード 1654 は、システムが点滅コード モードに入ったことを確認します。ECM は、設定されている実際の DTC コードを表示する前に、コード 1654 (3) 回フラッシュします。
9. DTC コードが見つからない場合、ECM は 1654 のみを点滅させ続けます。これは、保存された DTC コードが見つからなかったことを意味します。
10. DTC コード内の数値の 1 つがゼロ (0) の場合、ゼロ値を表すフラッシュは発生せず、短い一時停止として表されます。

75 - トラブルシューティング

## トラブルシューティングチャートの使用

この表に記載されていない問題が発生した場合は、認定ディーラーにサービスを依頼してください。

リストされている考えられる原因をすべて確認しても問題が解決しない場合は、正規ディーラーにご相談ください。

MP47322,00F467B-19-20150619

## エンジン

| 症状               | チェック  |
|------------------|---|
| エンジンがかからない       | <p>PTO 表示灯が点灯 - 油圧 PTO レバーを解除します。</p> <p>ヒューズの不良。</p> <p>ギアシフトレバーは中立位置にあります。</p> <p>バッテリー接続が緩んでいるか、腐食している。</p> <p>電気接続が緩んでいるか腐食している。</p> <p>バッテリー出力が低い。</p> <p>硫化したバッテリー、または消耗したバッテリー。</p> <p>スターターの故障。</p> <p>ガスマデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。</p>   |
| エンジンが始動しない       | <p>古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルの低下。</p> <p>燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料ピックアップを掃除し、燃料タンクを排出して掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。</p> <p>ヒューズの不良。</p> <p>電気接続が緩んでいるか腐食している。</p> <p>スターターの故障。</p> <p>エアクリーナーのフィルターエレメントが詰まっている。</p> <p>ディーゼルモデル: 燃料遮断弁が閉じています。</p> <p>ディーゼルモデル: エアインシステム。</p> <p>ガスマデル: スパークプラグワイヤーが緩んでいるか、外れています。</p> <p>ガスマデル: スパークプラグのギャップを確認してください。</p> <p>ガスマデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。</p> <p>バルブが正しく取り付けられていません - バルブを調整してください。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください)</p> <p>燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください)</p>   |
| エンジンがかかりにくい      | <p>古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルの低下。</p> <p>燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料ピックアップを掃除し、燃料タンクを排出して掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。</p> <p>エアクリーナーのフィルターエレメントが詰まっている。</p> <p>電気接続が緩んでいるか腐食している。</p> <p>ディーゼルモデル: 燃料フィルターの沈殿物ボウルを確認します。</p> <p>ディーゼルモデル: エアインシステム。</p> <p>ガスマデル: スパークプラグワイヤーが緩んでいるか、外れています。</p> <p>ガスマデル: 故障した点火プラグを確認/交換します。</p> <p>ガスマデル: スパークプラグのギャップを確認してください。</p> <p>バルブが正しく取り付けられていません - バルブを調整してください。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください)</p> <p>燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください)</p>  |
| 負荷がかかるとエンジンが停止する | <p>古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルの低下。</p> <p>燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料ピックアップを掃除し、燃料タンクを排出して掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。</p> <p>エアクリーナーのフィルターエレメントが詰まっている。</p> <p>ディーゼルモデル: 燃料遮断バルブが部分的に閉じられています。</p> <p>ディーゼルモデル: エアインシステム。</p> <p>条件に対して速すぎる対地速度で動作しています。</p> <p>エンジンの過負荷 - 負荷を軽減します。</p> <p>ガスマデル: スパークプラグワイヤーが緩んでいるか、外れています。</p> <p>ガスマデル: 故障した点火プラグを確認/交換します。</p> <p>ガスマデル: スパークプラグのギャップを確認してください。</p> <p>ガスマデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。</p> <p>バルブが正しく取り付けられていません - バルブを調整してください。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください)</p> <p>燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください)</p> |

|                     |  |
|---------------------|--|
| エンジンのオーバーヒート        | <p>エアクリーナーエレメントが詰まっている - フィルターエレメントを交換してください。<br/> ラジエーターのエアインテークスクリーン、ファンシュラウド、冷却フィンを掃除します。<br/> オイルクーラーコイルを清掃します (オプション)。<br/> エンジンオイルレベルを確認し、オイルを追加します。<br/> 冷却水レベルが低い。<br/> 冷却システムの交換/フラッシングが必要です。<br/> ラジエーターキャップの不良。<br/> ファンのヒューズが切れた。<br/> ファンスイッチリレーの不良。<br/> サーモスタットの故障。<br/> オルタネーターベルトの緩みまたは欠陥。<br/> エンジンの過負荷 - 負荷を軽減します。<br/> ガスモデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。<br/> バルブが正しく取り付けられていません - バルブを調整してください。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください。)<br/> 燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)</p>  |
| エンジンのアイドリング速度が低下しない | <p>古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルの低下。<br/> 燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料ピックアップを掃除し、燃料タンクを排出して掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。<br/> エアクリーナーのフィルターエレメントが詰まっている。<br/> ディーゼルモデル: 燃料遮断バルブが部分的に閉じています。<br/> ディーゼルモデル: エアインシステム。<br/> ガスモデル: スパークプラグワイヤーが緩んでいるか、外れています。<br/> ガスモデル: 故障した点火プラグを確認/交換します。<br/> ガスモデル: スパークプラグのギャップを確認してください。<br/> ガスモデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。<br/> バルブが正しく取り付けられていません - バルブを調整してください。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)<br/> 燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)</p>   |
| エンジンのバックファイア        | <p>古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルの低下。<br/> 燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料ピックアップを掃除し、燃料タンクを排出して掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。<br/> エアクリーナーのフィルターエレメントが詰まっている。<br/> 条件に対して速すぎる対地速度で動作しています。<br/> ディーゼルモデル: エアインシステム。<br/> ガスモデル: スパークプラグワイヤーが緩んでいるか、外れています。<br/> ガスモデル: 故障した点火プラグを確認/交換します。<br/> ガスモデル: スパークプラグのギャップを確認してください。<br/> ガスモデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。<br/> バルブが正しく取り付けられていません - バルブを調整してください。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)<br/> 燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)</p>   |
| エンジンペーパーロック         | <p>燃料フィルターを交換します。<br/> カーボンキャニスターを交換します。<br/> 燃料ラインを確認してください。</p>  |
| エンジンの調子が悪い          | <p>古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルの低下。<br/> 燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料ピックアップを掃除し、燃料タンクを排出して掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。<br/> エアクリーナーのフィルターエレメントが詰まっている。<br/> エンジン内のオイルが多すぎます - 正しいレベルまで排出します。<br/> 条件に対して速すぎる対地速度で動作しています。<br/> エンジンの過負荷 - 負荷を軽減します。<br/> エンジンの過熱 - ラジエーター スクリーン、ファン シュラウド、冷却フィン、オイル クーラー コイル (オプション) を清掃します。<br/> ディーゼルモデル: 燃料遮断バルブが部分的に閉じています。<br/> ディーゼルモデル: エアインシステム。<br/> ガスモデル: スパークプラグワイヤーが緩んでいるか、外れています。<br/> ガスモデル: 故障した点火プラグを確認/交換します。<br/> ガスモデル: スパークプラグのギャップを確認してください。<br/> ガスモデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。<br/> バルブが正しく取り付けられていません - バルブを調整してください。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)<br/> 燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)</p> |

|                     |   |
|---------------------|---|
| エンジンノック             | 古い燃料/不適切な燃料。<br>エンジンオイルレベルが低下しています。<br>エンジンの過負荷 - 負荷を軽減します。<br>ディーゼルモデル: 噴射ポンプの故障。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)<br>ガスマデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。   |
| 油圧が低い               | エンジンオイルレベルが低下しています。<br>ベアリングまたはオイルポンプの過度の摩耗。<br>オイルフィルターの詰まり。<br>オイルの種類が不適切です。<br>油漏れ。  |
| エンジンのオイル使用量が多すぎる    | オイルの種類が不適切です。<br>リングまたはシリンダーの過度の摩耗。<br>エンジン温度が低い。<br>サーモスタットの故障。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)<br>ガスマデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。<br>ディーゼルモデル: 噴射ポンプの故障。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください) |
| エンジンから黒または灰色の排気煙が出る | 古い燃料/不適切な燃料。<br>吸気システムの詰まり。<br>エンジンの過負荷 - 負荷を軽減します。<br>燃料インジェクターが汚れているか故障している。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください)<br>ガスマデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。   |
| エンジンから白い排気煙が出る      | 古い燃料/不適切な燃料。<br>エンジン温度が低い。<br>ヘッドガスケットの漏れ。<br>ディーゼルモデル: 低セタン燃料。<br>ガスマデル: 「ブリンクコード関数」セクションに移動します。   |

DK75838,0000811-19-20130401

## 操舵

| 症状              | チェック   |
|-----------------|--|
| ステアリングが正しく機能しない | タイヤの空気圧を確認してください。<br><br>トランスミッション オイル レベルが低い - オイル レベルを確認してください。<br><br>4WD モデル: フロントアクスルのオイルレベルが低い - オイルレベルを確認してください。<br><br>トーイン調整を確認して調整します。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください。) |

DK75838,0000812-19-20130401

## ブレーキ

| 症状            | チェック  |
|---------------|---|
| ブレーキが正しく作動しない | ブレーキ液レベルが低い - 液面を確認してください。<br><br>ブレーキを調整します。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください。)<br><br>摩耗したブレーキパッドを交換します。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください。)<br><br>磨耗または損傷したブレーキリンケージを修理/交換します。(技術マニュアルまたは John Deere デイラーを参照してください。) |

DK75838,0000813-19-20130516

## 電気系統

| 症状                                     | チェック  |
|--|---|
| スターターが機能しない、またはエンジンが回転しない              | <p>すべての電気接続を清掃して締めます。</p> <p>ギアシフトレバーを「ニュートラル」位置にします。</p> <p>ヒューズの不良。スターターとヒューズセンターの両方。</p> <p>バッテリー出力が低い - 電解液レベルを確認してください。</p> <p>バッテリーを充電/交換します。</p> <p>バッテリー ケーブルが緩んでいるか腐食している - バッテリー ケーブルを掃除して締めます。</p> <p>キースイッチ、スターターモーター、または安全インターロックスイッチの故障。(技術マニュアルまたは John Deere ディーラーを参照してください。)</p> |
| スターターがゆっくり回転する                         | <p>バッテリー出力が低い - 電解液レベルを確認してください。</p> <p>バッテリー残量が少ない - バッテリーを充電してください。</p> <p>エンジンオイルの粘度が高すぎる。</p> <p>バッテリー ケーブルが緩んでいるか腐食している - バッテリー ケーブルを掃除して締めます。</p>   |
| エンジンが作動しているのにバッテリー低電圧インジケーターが点灯したままになる | <p>エンジン回転数が低い。</p> <p>バッテリーの不良</p> <p>オルタネーターの故障。接続が緩んでいるか、コネクタが腐食している。</p> <p>オルタネーターベルトの緩みまたは欠陥。</p>  |
| バッテリーが充電されない                           | <p>バッテリー ケーブル/接続が緩んでいるか腐食している - バッテリー ケーブルとオルタネーター接続を清掃して締めます。</p> <p>バッテリーの欠陥 - 電解液レベルを確認してください。</p> <p>電池切れ。</p> <p>オルタネーターベルトの緩みまたは欠陥。</p> <p>オルタネーターの故障。</p>  |
| ライトが点灯しない                              | <p>ヒューズの不良。</p> <p>電球が緩んでいるか、欠陥がある。</p> <p>スイッチの接続が緩んでいます。</p>  |

DK75838,0000814-19-20130516

## 油圧

| 症状                                    | チェック  |
|---------------------------------------|---|
| バルブからリリーフノイズが発生する、またはアタッチメントが正常に動作しない | <ul style="list-style-type: none"> <li>積載物の重量と制限。重量が均等に分散されていることを確認します。</li> <li>スプレーにロックがかかっている場合。</li> <li>バルブのリリーフ設定。(John Deere ディーラーにお問い合わせください)。</li> </ul> |

DK75838,0000815-19-20130401

### トラブルシューティング点滅コード チャートの使用

リストされている診断トラブル コードを使用して車両のトラブルシューティングを行う前に、MIL システムが正しく動作していることを確認してください。キーが RUN 位置にあり、エンジンが作動していない場合、ライトが点灯します。この機能は、ランプが適切に動作していることを確認します。車両キーが RUN 位置でエンジンがオフのときにライトが点灯しない場合は、テクニカル マニュアルまたは John Deere 正規ディーラーを参照してください。エンジンが始動すると、ライトが消えるはずですが、エンジンの動作中にライトが点灯したままになる場合は、現在の診断トラブル コードが設定されているか、MIL の電気配線に問題がある可能性があります。

以下は、ブリンク コード機能が開始されたときにマシンの計器パネルに表示される可能性がある診断トラブル コードの完全なリストではありません。他のコードが表示された場合は、John Deere 販売店にお問い合わせください。複数のコードがリストされている場合は、常に最も低いコードを最初に使用してトラブルシューティングを行ってください。

DK75838,0000816-19-20130401

### ブリンクコード (ガスモデルのみ)

| ブリンクコード | 説明   | チェック  |
|---------|--|---|
| 111     | 吸気温度が予想より高い  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 障害物や損傷したコンポーネント用の空気入口。</li> <li>• エア クリーナー エLEMENTが詰まっている - フィルター エLEMENTを交換します。</li> <li>• 吸気システムに亀裂や破損がないか点検し、ボンネット内の不要な空気が吸気システムに流入する可能性があります。</li> <li>• 漏れの排気システム。</li> <li>• 密閉された場所での作業。</li> </ul>   |
| 116     | エンジン冷却液温度が予想より高い (ステージ 1)注: エンジン出力は自動的に通常容量の 50% に低下します。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• エアクリーナーエレメントが詰まっている - フィルターエレメントを交換してください。</li> <li>• ラジエターの吸気スクリーン、ファンシュラウド、冷却フィンを掃除します。</li> <li>• オイルクーラーコイルを清掃します (オプション)。</li> <li>• エンジンオイルレベルを確認し、オイルを追加します。</li> <li>• 冷却液レベルが低い。</li> <li>• 冷却システムはフラッシングが必要です。</li> <li>• ラジエターキャップの欠陥。</li> <li>• ファンのヒューズが切れている。</li> <li>• ファンスイッチリレーの欠陥。</li> <li>• サーモスタットの欠陥。</li> <li>• オルタネーターのベルトが緩んでいるか、欠陥がある。</li> <li>• 条件に対して速すぎる対地速度での動作。</li> <li>• 過度の負荷。</li> </ul> |
| 127     | 吸気温度が予想より高い  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 障害物や損傷したコンポーネント用の空気入口。</li> <li>• 吸気システムに亀裂や破損がないか点検し、ボンネット内の不要な空気が吸気システムに流入する可能性があります。</li> <li>• エア クリーナー エLEMENTが詰まっている - フィルター エLEMENTを交換します。</li> <li>• 漏れの排気システム。</li> <li>• 密閉された場所での作業。</li> </ul>   |

|      |  |   |
|------|--|---|
| 171  | 加熱酸素センサー<br>アダプティブラーニングハイ  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 酸素センサーの配線が間違っていて配線されており、排気マニホールドに接触している可能性があります。</li> <li>• 真空漏れおよび/またはクランクケース漏れ。</li> <li>• 古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルが低い。</li> <li>• 燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料タンクを空にして掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。</li> <li>• ECM アースは清潔で密閉され、適切な場所にある必要があります。</li> <li>• エア クリーナー エLEMENTが詰まっている - フィルター エLEMENTを交換します。</li> <li>• 燃料インジェクターが開いているか、漏れています。</li> </ul>  |
| 172  | 加熱酸素センサー<br>アダプティブラーニングロー  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 酸素センサーの配線が間違っていて配線されており、排気マニホールドに接触している可能性があります。</li> <li>• 真空漏れおよび/またはクランクケース漏れ。</li> <li>• 古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルが低い。</li> <li>• 燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料タンクを空にして掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。</li> <li>• ECM アースは清潔で密閉され、適切な場所にある必要があります。</li> <li>• エア クリーナー エLEMENTが詰まっている - フィルター エLEMENTを交換します。</li> <li>• 燃料インジェクターが開いているか、漏れています。</li> </ul>  |
| 217  | エンジン冷却水温度が予想より高い (ステージ 2)。注: エンジン出力は通常的能力の50% のままです。エンジン回転数は 1500 RPM に制限されます。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• エア クリーナー エLEMENTが詰まっている - フィルター エLEMENTを交換します。</li> <li>• ラジエターの吸気スクリーン、ファンシュラウド、冷却フィンを掃除します。</li> <li>• オイルクーラーコイルを清掃します (オプション)。</li> <li>• エンジンオイルレベルを確認し、オイルを追加します。</li> <li>• 冷却液レベルが低い。</li> <li>• 冷却システムはフラッシングが必要です。</li> <li>• ラジエターキャップの欠陥。</li> <li>• ファンのヒューズが切れている。</li> <li>• ファンスイッチリレーの欠陥。</li> <li>• サーモスタットの欠陥。</li> <li>• オルタネーターのベルトが緩んでいるか、欠陥がある。</li> <li>• 条件に対して速すぎる対地速度での動作。</li> <li>• 過度の負荷。</li> </ul> |
| 219  | 最大ガバナ速度オーバーライド   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 真空漏れおよび/またはクランクケース漏れ。</li> </ul>   |
| 524  | 油圧が低い  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• エンジンオイルレベルが低下しています。</li> <li>• ベアリングまたはオイルポンプの過度の摩耗。</li> <li>• オイルフィルターの詰まり。</li> <li>• オイルの種類が不適切。</li> <li>• 油漏れ。</li> <li>• 油圧スイッチの欠陥。</li> </ul>  |
| 562  | 低いシステム電圧   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• バッテリー残量が少ない - バッテリーを充電します。</li> <li>• バッテリーケーブルが緩んでいるか、腐食している - バッテリーケーブルを掃除して締めます。</li> <li>• オルタネーターのベルトが緩んでいるか、欠陥がある。</li> </ul>  |
| 1111 | 燃料回転制限を超えました   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 真空漏れおよび/またはクランクケース漏れ。</li> </ul>   |
| 1112 | スパーク回転制限を超えました   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 真空漏れおよび/またはクランクケース漏れ。</li> </ul>   |

|      |                           |  |
|------|---------------------------|--|
| 1155 | 加熱酸素センサー<br>閉ループ乗算器高      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素センサーの配線が間違っていて配線されており、排気マニホールドに接触している可能性があります。</li> <li>・真空漏れおよび/またはクランクケース漏れ。</li> <li>・古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルが低い。</li> <li>・燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料タンクを空にして掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。</li> <li>・ECM アースは清潔で密閉され、適切な場所にある必要があります。</li> <li>・エア クリーナー エLEMENTが詰まっている - フィルター エLEMENTを交換します。</li> <li>・障害物や損傷したコンポーネント用の空気入口。</li> <li>・燃料インジェクターが開いているか、漏れています。</li> </ul> |
| 1156 | 加熱酸素センサー<br>アダプティブラーニングロー | <ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素センサーの配線が間違っていて配線されており、排気マニホールドに接触している可能性があります。</li> <li>・真空漏れおよび/またはクランクケース漏れ。</li> <li>・古い燃料/不適切な燃料/燃料レベルが低い。</li> <li>・燃料が汚れています - 燃料フィルターを交換し、燃料タンクを空にして掃除し、タンクにきれいな新しい燃料を補充します。</li> <li>・ECM アースは清潔で密閉され、適切な場所にある必要があります。</li> <li>・エア クリーナー エLEMENTが詰まっている - フィルター エLEMENTを交換します。</li> <li>・障害物や損傷したコンポーネント用の空気入口。</li> <li>・燃料インジェクターが開いているか、漏れています。</li> </ul> |

DK75838,0000817-19-20130516

## 85 - 仕様

## エンジン (モデル 2020A-ガス)

|                       |   |
|-----------------------|---|
| ■ メーカー                | パワーソリューションズ株式会社   |
| ■ 型番                  | 97L-L4  |
| ■ 電力定格情報              | <a href="http://psiengines.com/">http://psiengines.com/</a> |
| ■ 排気量                 | 0.97 リットル (59.2 立方インチ)                                      |
| ■ シリンダー               | 4 本   |
| ■ サイクル                | 4   |
| ■ スローアイドル RPM (± 50)  | 1000 rpm  |
| ■ ファストアイドル RPM (± 50) | 3500 rpm  |
| ■ オイルフィルター            | フルフロー、交換可能  |
| ■ 潤滑                  | 全圧  |
| ■ 冷却                  | 液体  |
| ■ エアクリーナー             | 2 次ELEMENT付キャニスタータイプ  |

DK75838,000081D-19-20130516

## エンジン (モデル 2030A-ディーゼル)

|                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| ■ メーカー                | ヤンマー                 |
| ■ 型番                  | 3TNV76               |
| ■ 排気量                 | 1115 cm3 (68 立方インチ)  |
| ■ シリンダ                | 3 本                  |
| ■ サイクル                | 4                    |
| ■ スローアイドル RPM (± 50)  | 1250 rpm             |
| ■ ファストアイドル RPM (± 50) | 3450 rpm             |
| ■ オイルフィルター            | フルフロー、交換可能           |
| ■ 潤滑                  | 全圧                   |
| ■ 冷却                  | 液体                   |
| ■ エアクリーナー             | 2 次ELEMENT付キャニスタータイプ |

DK75838,000081E-19-20130516

## ドライブトレインと移動速度

ドライブトレイン

|             |                      |
|-------------|----------------------|
| ■ メーカー      | カンザキ                 |
| ■ タイプ       | 5 速、シンクロメッシュ         |
| ■ 4WD オプション | マニュアルシフト             |
| 移動速度        |                      |
| ■ ギア 1      | 4.5 km/h (2.8 mph)   |
| ■ ギア 2      | 7.4 km/h (4.6 mph)   |
| ■ ギア 3      | 12.7 km/h (7.9 mph)  |
| ■ ギア 4      | 24.1 km/h (15 mph)   |
| ■ ギア 5      | 30.7 km/h (19.1 mph) |
| ■ 後進        | 5.8 km/h (3.6 mph)   |

OUMX068,0000C79-19-20150630

## 電気系統

|                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| ■ タイプ                     | 12 ボルト、バッテリー / オルタネーター |
| ■ オルタネーター容量               | 55A - ディーゼル、70A - ガス   |
| ■ バッテリー電圧                 | 12 ボルト DC              |
| ■ コールド クランキング アンペア @ 0° F | 500                    |
| ■ 点火                      | CDI                    |

DK75838,0000821-19-20130516

## 燃料システム (ガスモデル)

|               |  |
|---------------|--|
| ■ 燃料の種類 (推奨): | レギュラーグレード 87 オクタン価無鉛燃料<br>エタノール混合燃料 (最大 10%)<br>MTBE 改質燃料 (最大 15%) |
| ■ 燃料フィルター     | 交換エレメント  |
| ■ 燃料ポンプ       | 電動   |

DK75838,000081F-19-20130516

## 燃料システム (ディーゼルモデル)

|              |  |
|--------------|--|
| ■ 燃料の種類 (推奨) | ディーゼル No.1 または No.2<br>B7 バイオディーゼル (7% ブレンド) |
| ■ 燃料フィルター    | 交換エレメント                                      |
| ■ 燃料ポンプ      | 機械式  |

OUMX068,000094E-19-20140822

## ステアリングとブレーキ

ステアリングとブレーキ

∴ ステアリングとブレーキ

|                |           |
|----------------|-----------|
| ■ サービスブレーキの種類  | 4 輪油圧ディスク |
| ■ パーキングブレーキの種類 | メカニカルディスク |
| ■ パーキングブレーキの作動 | ハンドレバー    |
| ■ ステアリング       | 油圧パワー     |

DK75838,0000822-19-20130516

## タイヤ

|                                  |                             |
|----------------------------------|-----------------------------|
| ■ フロント(標準)                       |                             |
| ■ サイズ                            | 23x10.50-12                 |
| ■ プライの評価                         | 4                           |
| ■ 圧力                             | 82/138 kPa(12/20 psi) 最小/最大 |
| ■ フロントスムーズ(オプション)                |                             |
| ■ サイズ                            | 22x9.50-12                  |
| ■ プライの評価                         | 4                           |
| ■ 圧力                             | 82/152 kPa(12/22 psi) 最小/最大 |
| ■ リアマルチトラック(標準)                  |                             |
| ■ サイズ                            | 26x12.00-12                 |
| ■ プライの評価                         | 4                           |
| ■ 圧力                             | 82/138 kPa(12/20 psi) 最小/最大 |
| ■ リア マルチトラック、スムーズ、フェアウェイ (オプション) |                             |
| ■ サイズ                            | 26x14.00-12                 |
| ■ プライの評価                         | 4                           |
| ■ 圧力                             | 82/165 kPa(12/24 psi) 最小/最大 |

ノート:

最小圧力は、無負荷、バラストなしのユニットに対するものです。

MX00654.0000177-19-20130924

## 容量

|                                |                   |
|--------------------------------|-------------------|
| ■ 燃料タンク                        | 30.66 L (8.1 ガロン) |
| ■ ディーゼル冷却システム (合計)             | 3.8 L (4.1 クォート)  |
| ■ ガス冷却システム (合計)                | 4.2 L (1.1 ガロン)   |
| ■ オイルフィルター付きクランクケース (ガスモデル)    | 3.2 L (3.4 クォート)  |
| ■ クランクケース (ガスモデル)              | 3.0 L (3.2 クォート)  |
| ■ オイルフィルター付きクランクケース (ディーゼルモデル) | 2.1 L (2.2 クォート)  |
| ■ トランスミッション オイル システム (合計)      | 10.6 L (2.8 ガロン)  |
| ■ フロント アクスル オイル (4WD モデル)      | 3.3 L (3.5 クォート)  |

OUMX068.0000C7A-19-20150630

## 寸法

|                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| ■ 地上高                  | 16.8 cm (6.6 インチ)    |
| ■ ホイールベース (前車軸から後車軸まで) | 167.6 cm (66 インチ)    |
| ■ ホイールトレッド、前部          | 123.2 cm (48.5 インチ)  |
| ■ ホイールトレッド、後部          | 129 cm (50.8 インチ)    |
| ■ 全長(オプションのカーゴボックスを含む) | 328.4 cm (129.3 インチ) |
| ■ 全長(オプションのカーゴボックスを除く) | 319.3 cm (125.7 インチ) |
| ■ 全幅                   | 158.5 cm (62.4 インチ)  |
| ■ 全高                   | 193.7 cm (76.3 インチ)  |

DK75838.0000827-19-20130516

## 重量\*

-: ベースマシン重量

|                                      |                   |
|--------------------------------------|-------------------|
| ■ モデル 2020A 2WD (標準サスペンション付き)        | 857 kg (1890 ポンド) |
| ■ モデル 2020A 4WD (標準サスペンション付き)        | 919 kg (2026 ポンド) |
| ■ モデル 2020A 2WD、標準サスペンションおよび補助油圧装置付き | 872 kg (1923 ポンド) |
| ■ モデル 2020A 4WD、標準サスペンションおよび補助油圧装置付き | 927 kg (2044 ポンド) |
| ■ モデル 2030A 2WD (標準サスペンション付き)        | 856 kg (1887 ポンド) |
| ■ モデル 2030A 4WD (標準サスペンション付き)        | 915 kg (2017 ポンド) |
| ■ モデル 2030A 2WD、標準サスペンションおよび補助油圧装置付き | 870 kg (1917 ポンド) |
| ■ モデル 2030A 4WD、標準サスペンションおよび補助油圧装置付き | 928 kg (2045 ポンド) |

\*車両は液体で満たされています。オペレーター、乗客、付属品なし。

OUMX068.0000C7B-19-20150630

**トルク値**

|                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| ■ 転倒防止構造 (ROPS) ボルト | 101 N・m (75 ポンド-フィート)       |
|                     | OUMX068,0000C7C-19-20150630 |

**回転半径クリアランス**

|                      |                             |
|----------------------|-----------------------------|
| ■ 内側クリアランスサークル - 2WD | 43 cm (17 インチ)              |
| ■ 内側クリアランスサークル - 4WD | 175 cm (69 インチ)             |
| ■ 外側クリアランスサークル - 2WD | 498 cm (196 インチ)            |
| ■ 外側クリアランスサークル - 4WD | 630 cm (248 インチ)            |
|                      | DK75838,0000828-19-20130516 |

**曳航**

|                   |                             |
|-------------------|-----------------------------|
| ■ 最大牽引能力 (リアヒッチ)  | 680.4 kg (1500 ポンド)         |
| ■ 最大タンク重量 (リアヒッチ) | 90.7 kg (200 ポンド)           |
|                   | DK75838,000082B-19-20130516 |

**カーゴボックス**

|                |                             |
|----------------|-----------------------------|
| ■ 全長、内寸        | 165 cm (65 インチ)             |
| ■ 全幅、内寸        | 128.4 cm (50.5 インチ)         |
| ■ 全体の奥行き、内部    | 26.8 cm (10.5 インチ)          |
| ■ 重量           | 146.5kg (323 ポンド)           |
| ■ ベッドライナー      | オプション                       |
| ■ 自動テールゲートリリース | オプション                       |
|                | DK75838,000082C-19-20130516 |

**推奨潤滑剤**

|                      |                                     |
|----------------------|-------------------------------------|
| ■ エンジンオイル - ガスモデル    | John Deere TURF-GARD™               |
| ■ エンジンオイル - ディーゼルモデル | John Deere PLUS-50™ II              |
|                      | ジョンディア トルクガード シュブリーム™               |
| ■ エンジン冷却液            | John Deere COOL-GARD™ II PREMIX     |
|                      | ジョンディア COOL-GARD™ II PG プレミックス      |
| ■ トランスアクスル/油圧オイル     | ジョンディア J20C HY-GARD™                |
|                      | ジョンディア BIO HY-GARD™                 |
| ■ グリース               | John Deere 多目的 HD リチウム コンプレックス グリース |
|                      | ジョンディア多目的 SD ポリウレア グリース             |
|                      | OUMX068,000094F-19-20140822         |

## 80 - ストレージ 安全な保管

### ▲注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれており、重篤な病気や死亡の原因となります。

エンジンは、機械を保管場所へ、または保管場所から移動するのに十分な時間だけ運転してください。

機械が冷える前に保管すると、機械火災や構造物火災が発生する可能性があります。エンジンやマフラーの周囲から破片が除去されていない場合、または可燃物の近くに保管されている場合、火災が発生する可能性があります。

タンクに燃料を入れた状態で、煙霧が裸火や火花に達する建物内に車両を保管しないでください。

機械をエンクロージャに保管する前に、エンジンが冷えるまで待ってください。

MP47322,00F4680-19-20150506

### 機械を保管する準備をしています

1. 磨耗または損傷した部品を修理します。必要に応じて部品を交換します。緩んだ金具を締めます。
2. 金属表面の傷や欠けを補修し、錆びを防ぎます。
3. 機械から草やゴミを取り除きます。
4. 機械を洗い、金属やプラスチックの表面にワックスを塗ります。
5. ベルトとプーリーを乾燥させるために機械を 5 分間実行します。
6. 錆を防ぐために、ピボットと摩耗箇所にエンジンオイルを薄く塗布してください。
7. シート下の油圧 PTO コントロール バルブの上を掃除します。バルブブロックに入る両方のスプूलに作動油を塗布します。
8. グリスポイントに注油し、タイヤの空気圧をチェックします。

DK75838,0000819-19-20130401

### 燃料とエンジンを保管するための準備

#### 燃料:

1. 「安定化燃料」を使用している場合は、タンクが満タンになるまで安定化燃料を追加してください。

#### ノート:

燃料タンクを満タンにすると、燃料タンク内の空気量が減り、燃料の劣化が軽減されます。

2. 「安定化燃料」を使用しない場合:
3. 機械を換気の良い場所に安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

#### ノート:

シーズン中にマシンが最後に使用される時期を予測して、燃料タンクに燃料がほとんど残らないようにしてください。

4. エンジンを始動し、燃料がなくなるまで走行させます。
5. キースイッチが装備されている機械の場合は、キーをオフの位置に回します。

#### 重要:

ダメージを避けてください！古くなった燃料はワニスを生成し、キャブレターやインジェクターのコンポーネントに詰まり、エンジンの性能に影響を与える可能性があります。

6. タンクに充填する前に、新しい燃料に燃料調整剤または安定剤を加えてください。
7. 新しい燃料と燃料安定剤を別の容器で混合します。混合については安定剤の指示に従ってください。
8. 燃料タンクに安定化燃料を充填します。
9. エンジンを数分間運転して、燃料混合物がガス エンジンのキャブレターまたはディーゼル エンジンの燃料インジェクターを通して循環できるようにします。

#### エンジン:

車両を 60 日以上使用しない場合は、エンジン保管手順を使用する必要があります。

1. エンジンオイルとフィルターはエンジンが温かいうちに交換してください。
2. 必要に応じてエアフィルターを整備してください。
3. エンジンのエアインテークスクリーンからゴミを取り除きます。
4. ガスエンジンの場合:
  - (ア) 点火プラグを取り外します。30 mL (1 オンス) のきれいなエンジン オイルをシリンダーに入れます。
  - (イ) 点火プラグを取り付けますが、点火プラグワイヤーは接続しないでください。
  - (ウ) エンジンを5、6回クランキングしてオイルを行き渡らせます。
5. エンジンとエンジンルームを清掃します。
6. バッテリーを取り外します。
7. バッテリーとバッテリーポストを掃除します。バッテリーがメンテナンスフリーでない場合は、電解液レベルを確認してください。
8. 機械に燃料遮断バルブが装備されている場合は、燃料遮断バルブを閉じます。
9. バッテリーは凍結しない涼しく乾燥した場所に保管してください。

ノート:

保管されているバッテリーは 90 日ごとに充電する必要があります。

10. バッテリーを充電。

重要:

ダメージを避けてください！日光に長時間さらされると、フードの表面が損傷する可能性があります。機械を屋内に保管するか、屋外に保管する場合はカバーを使用してください。

11. 車両は乾燥した保護された場所に保管してください。車両を屋外に保管する場合は、防水カバーをかぶせてください。

### ストレージからマシンを取り外しする

1. タイヤの空気圧を確認してください。
2. エンジンオイルレベルを確認してください。
3. バッテリーがメンテナンスフリーでない場合は、バッテリーの電解液レベルを確認してください。必要に応じてバッテリーを充電します。
4. バッテリーを取り付けます。
5. ガスエンジンの場合: スパークプラグのギャップを確認してください。プラグを取り付け、規定のトルクで締め付けます。
6. すべてのグリースポイントに注油します。
7. 機械に燃料遮断バルブが装備されている場合は、燃料遮断バルブを開きます。
8. すべてのシールド、ガード、ディフレクターが所定の位置にあることを確認してください。
9. オイルがエンジン全体に行き渡るように、アタッチメントを作動させずにエンジンを 5 分間作動させます。
10. シートの下の油圧 PTO コントロール バルブの上を掃除します。バルブブロックに入る両方のスプールに作動油を塗布します。

DK75838,000081B-19-20130401

### バイオディーゼル燃料の保管

重要:

ダメージを避けてください！バイオディーゼル燃料は 3 か月以内に使用する必要があります。燃料供給者による製造日。

バイオディーゼル燃料を燃料とする機械を長期保管する前に (エンジンを作動させずに):

- 燃料タンクからすべてのバイオディーゼル燃料を排出します。
- 操作マニュアルの指示に従って、タンクに従来の石油燃料を充填します。
- エンジンを始動し、少なくとも 5 時間稼働させます。

DK75838,000081C-19-20150526

## John Deere 品質に関する声明

### John Deere™ 品質

John Deere の装置は単に購入するものではなく、品質への投資対象です。この品質は装置を越えて John Deere 取扱店の部品や整備サポートに及びます。このサポートはお客様の満足を維持するうえで必須です。

お客様の質問や問題が発生した場合に John Deere がそれを扱うプロセスを開始した理由はここにあります。プロセスを進めるうえで以下の 3 つの手順がお客様の役に立ちます。

#### 手順 1

##### オペレータマニュアルの参照

- A. オペレータマニュアルには、お客様の装置の安全で正しい操作に関する多数のイラストおよび詳細情報が記載されています。
- B. トラブルシューティング手順や仕様情報が記載されています。
- C. 部品カタログ、整備、技術マニュアルの注文情報が記載されています。
- D. オペレータマニュアルで質問の回答が見つからない場合は、手順 2 に進んでください。

#### 手順 2

##### 取扱店への問い合わせ

- A. John Deere 取扱店は、質問に答え、問題を解決し、お客様の部品や整備のニーズを満たす責任、権限、能力があります。
- B. まず、取扱店の熟練した部品/整備スタッフと質問や問題を話し合ってください。
- C. 部品や整備の担当者がお客様の問題を解決できない場合は、販売店の管理者または所有者にお問い合わせください。
- D. 取扱店で質問や問題が解決しない場合は、手順 3 に進んでください。

#### 手順 3

##### John Deere への問い合わせ

- A. 最寄りの John Deere 取扱店は懸案事項に対応する最も効率的なソースですが、オペレータマニュアルを参照し、取扱店に問い合わせても問題を解決できない場合は、

John Deere にお問い合わせください。

- B. 適切で効果的な整備を実施するため、電話をかける前に次の情報を用意してください。

- 対応した取扱店の名前。
- お使いの装置のモデル番号。
- 機械の運転時間（該当する場合）。
- このマニュアルの表紙の内側に記録したシリアル番号。
- アタッチメントの問題の場合は、アタッチメントの識別番号。

- C. 次に、1-800-537-8233（米国およびカナダ）までお電話ください。当社のアドバイザーが取扱店と共同で懸案事項を調査します。米国およびカナダ以外の国にお住まいの場合は、以下の Web サイトにアクセスしてご連絡ください：

D. <https://www.deere.com/en/global-country-selector/>

- E. お住まいの国を選択し、ページの下部にある [Contact Us] のリンクをクリックしてください。

SP66632,00043A7-19-20130404

---